昭和24年3月19日第3種郵便物認可　昭和36年5月20日印刷　昭和36年5月25日発行　第42輯第5号（毎月1回25日発行）

建築と社会

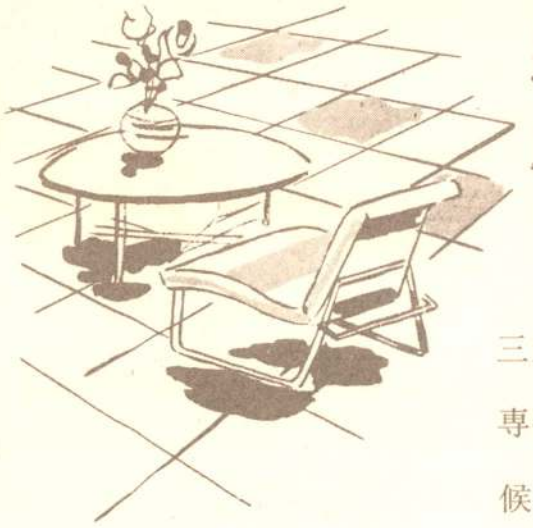
5/1961

インテリア特集



日本建築協会

明るい床材
三星プラスタイル



三星アスファルトタイル
三星Pタイル（2耗厚）
三星マチスタイル

規格寸法　304.8㎜×304.8㎜　厚サ 3.2㎜

価格　3.3平方米　2,300円 ～ 4,800円（材工共）

三星の弾性床タイルは何れも製法の専売特許品で、日本の多湿多雨の気候でも優れた性能をもつ、舶来品の追随を許さない製品です。

● 屋外には使用出来ません

● 各製品毎のカタログ見本
技術報告書を御請求下さい

◆ 特　徴

施工後故障が少い・工期が早い
価格が手ごろである・手入掃除が簡単
色彩が自由に選沢出来る・永持ちする

三星ルーフイングの

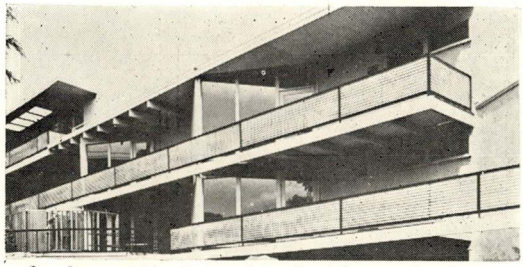
田島応用化工株式会社

工場小台営業所　東京都足立区小台町633　TEL (911) 1181(代)
本社神田営業所　東京都千代田区神田岩本町13　TEL (866) 6101(代)
大阪出張所　大阪市西区京町堀1の74　TEL (44) 5951(代)
夜間管理人室用　TEL (44) 9910(代)

正　誤　表

26頁の筆者小宮勝美は小室勝美に訂正おわびいたします

日東紡の新建材



丈夫で明るい採光材の決定板



美しく丈夫なプラスチック床材

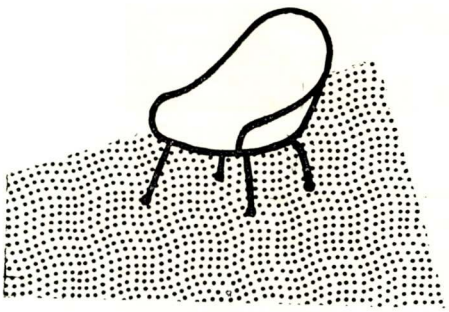
日東紡 FILON ファイロン　ニットータイル

日東紡績株式会社

東京本社　東京都中央区八重洲6－1　TEL (281) 0211　大阪支店　大阪市東区北浜2－90　TEL(23)2125～9

名古屋営業所　名古屋市中区御幸本町通り9～8　TEL(23)0945・4414　福岡駐在所　福岡市天神町8 西日本ビル三井物産内　TEL(4)7631～7

皆様の設計と施工に東洋の床材



リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンジシート

◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

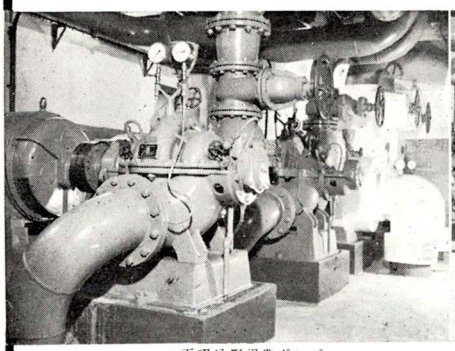
カタログ進呈

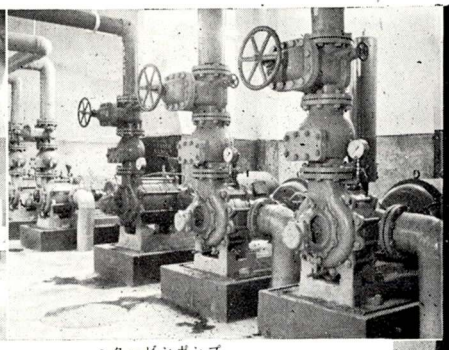
東洋リノリューム株式会社

本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話 伊丹 代表3531・大阪㊽4490
東京支店　東京都中央区銀座4　三和ビル
電話 (561) 1701・2564
大阪事務所　大阪市東区瓦町2　三和ビル
電話 (23) 0375～0379

近代建築の機能を生かす！

建築の設備とこれを生かすそれぞれの機器は近代建築美に調和した設計と機能を備えねばなりません。
日立製作所では、ビルディングに不可欠の各種ポンプを、多年の経験を生かして製作し各方面から絶大な称賛を博しております。

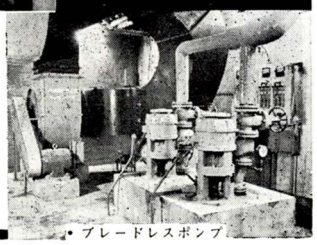

・両吸込形渦巻ポンプ


・タービンポンプ

建築設備用
日立ポンプ

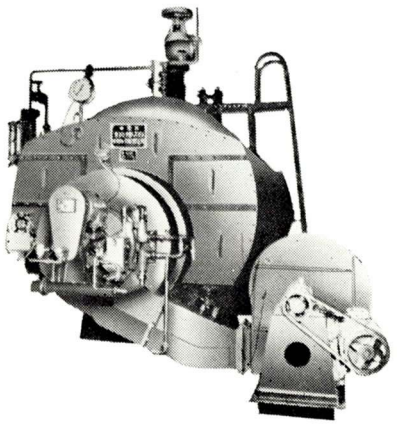
ＯＶ型渦巻ポンプ
ＤＶ型両吸込渦巻ポンプ
ＧＭＣ型タービンポンプ
モートルポンプ
汚物用ブレードレスポンプ
水中モートルポンプ
ボアホールポンプ

日立製作所


・ブレードレスポンプ

505型 七年間研究の成果
MPボイラ

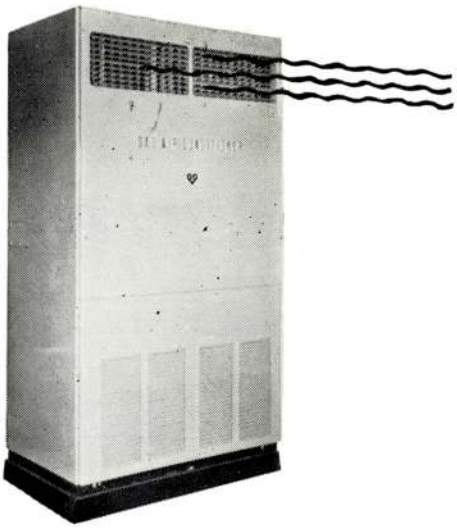
重油災許可なしで
伝熱面積50m²以下で
蒸発量3.5Ton 以上
ボイラ効率85％以上



株式会社 平川鐵工所

本社・工場　大阪市大淀区大仁西2－1　電（45）1975(代)
東京営業所　東京都中央区八重洲6－7　電(281)7787(代)3100
九州営業所　小倉市富野525　電（5）4862

冷房・暖房が一つの機械で自由!



○○○型

夏は吸収式の冷房、冬は経済的なガスによる暖房を、ただ一台でできるだけでなく、室内のほこりを取りのぞいて空気をきれいにしたり、気持のよい温度や湿度にしてくれるいわば暮しのための万能選手です。ガスエアーコンディショナーは、事務所、病院、食堂などに最適です。

豊みるくらし OSAKA GAS

ガスエアーコンディショナー

正　価 530,000円
15カ月払 556,500円

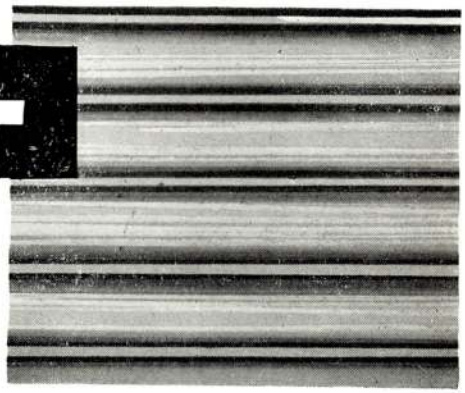
大阪ガス

亜鉛鍍金の上に塗装した

東洋シャッター

キングスプリングシャッター

見えない所まで心をくばった……



■スプリングシャッター　■重量スプリングシャッター
■自動シャッター　■手動電動スチールシャッター

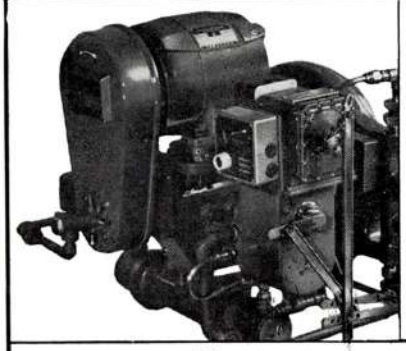
東洋シャッター株式会社

本社・工場　大阪市西淀川区佃4ノ33 TEL㊼−2812〜3・3116・0414
東京支店　東京都大田区新井宿5ノ547 TEL (771)−1171
名古屋支店　名古屋市中区下日置町2丁目7番地 TEL㉜ 5954・6324
出張所　岐阜、京都、神戸、横浜、津、福岡
その他出張所特約店は全国主要都市にあり

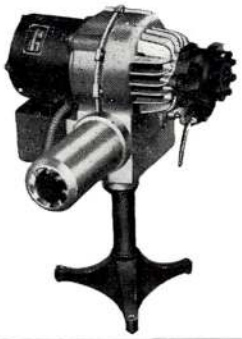
詳細カタログ呈上

最高水準を行く

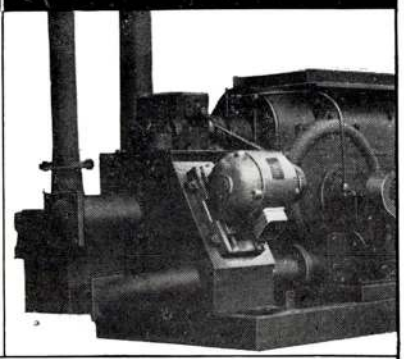
サンレー 重油は
全自動 ロータリー
重油バーナー



サンヒート 軽油は
全自動 ガンタイプ
軽油バーナー



サンレー 石炭は
全自動 ニューマチック
スプレッダー ストーカー



日共冷熱機材株式会社

本社 大阪市大淀区天神橋筋六丁目五（天六阪急ビル）
電話 大阪 ㊸ 代表 1476（直通）7071（交換）

東京出張所 東京都千代田区神田神保町1丁目
電話 東京 (291) 2718

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル（2粍厚）

新製品



K－タイル（1.5粍厚）

アスタイル

藤森建材株式会社

東京 東京都中央区日本橋通1－2（大倉ビル） 電話 (271) 6432—5
大阪 大阪市西区土佐堀通1－1（大同ビル） 電話 (44) 9417—8
九州 福岡市薬院大通 2－73 電話 (4) 1945 (5) 3473
北海道 札幌市南二条西10丁目 荒善（株）内 電話 (4) 2511—3



最新の設備
優秀な製品

三和シヤッター

建設大臣登録
(ト)4082

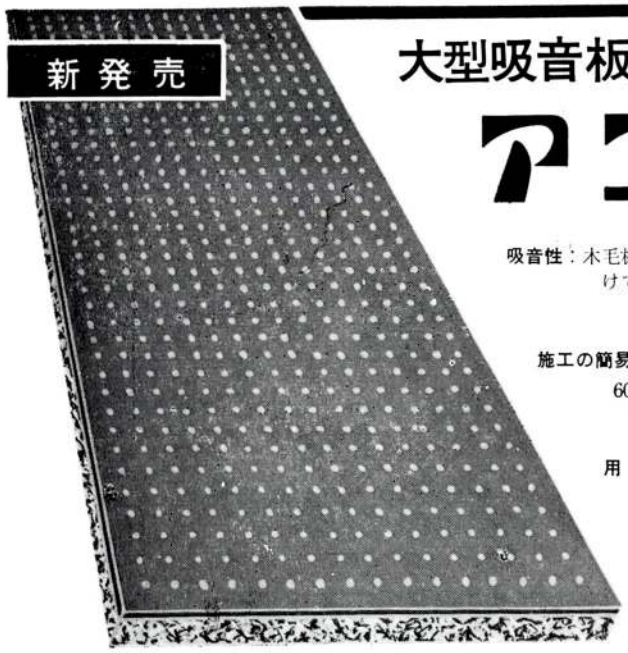
甲種・乙種防火シヤッター
電動式・手動式・スプリング式
其他のシヤッター全般

三和シヤッター株式会社

本店　尼崎市久々知字コエ23　電　代表(40)5341

札幌支店	札幌市琴似町琴似522	電(3)7438(5)6873
旭川営業所	旭川市常盤通三丁目	電　(2)5097
帯広出張所	帯広市西2条南7丁目6	電3856・3857
東北支店	仙台市土樋1　1　2	電　(3)3296・9618
秋田営業所	秋田市橋山虎ノ口外張新町九	電　2783
新潟営業所	新潟市春日町西2丁目	電　(3)1443
会津若松出張所	会津若松市西栄町四九六	電　2388
東京支店	東京都新宿区新宿1丁目60	電(341)2478・9678・3696
神田営業所	東京都千代田区神田松住町12　山京ビル	電　(291)3841~5
神奈川営業所	横浜市中区宮川町1丁目6	電　(3)8023
群馬営業所	高崎市下和田町429	電　2166
栃木営業所	宇都宮市旭町1丁目3428	電　7722
甲府営業所	甲府市紅梅町21	電　2442
名古屋支店	名古屋市中村区広井町2丁目46八洲ビル	電(54)2846(55)9786
静岡営業所	静岡市音羽町188	電　(3)2846
長野営業所	長野市妻科町739	電　(2)5292
松本出張所	松本市袋町149	電2497・4744
四日市出張所	四日市市四ツ谷新町2823	電　2443
大阪支店	尼崎市久々知字コエ23	電代表(40)5341
大阪南営業所	大阪市阿倍野区3明町1丁目22ノ3	電　(77)8217
神戸営業所	神戸市長田区菅原通3丁目196	電　(5)9451
京都営業所	京都市中京区新町通御池上ル中之町42	電　(22)0900
全沢営業所	全沢市上胡桃町36	電　(2)1387
彦根営業所	彦根市四番町88	電　2053
高松営業所	高松市塩上町809	電　(3)4290
高知営業所	高知市旭町3丁目50	電　(2)1576
広島営業所	広島市千田町3丁目856	電　(4)3756
九州支店	福岡市渡辺通5丁目92	電(75)5181(75)6901
熊本営業所	熊本市東外坪井町73	電　(2)8　9　3
佐世保営業所	佐世保市島瀬町140	電　5513
鹿児島営業所	鹿児島市平野町119	電　(2)6762

新発売



大型吸音板

アコニオン

吸音性：木毛板と多孔面石綿板を積層し、接着部に空気層を設けて騒音の吸収を効果的にしており、さらに防火性、耐水性に富んだ吸音板です。

施工の簡易、仕上りの美感：
60×182cm・90×182cmの大型板で美しく仕上り、しかも工期が短縮されるので経済的です。

用　途：工場、映画館、格納庫の内壁、天井野地板兼用材として理想的です。

規　格　厚．２０㎜・３０㎜
巾．60㎝～１００㎝
長．１８２㎝～２００㎝　**（説明書送呈）**

アコニオン吸音率（アコニオン20mm＋空気層30mm＋鋼体）

周波数(c/s)	200	400	600	1000	2000	4000	6000
吸音率(%)	52	76	86	67	76	62	57

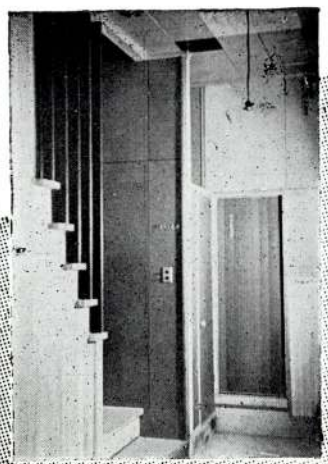
旭化工板製造株式会社

大阪営業所　大阪市北区茶屋町３８　TEL大阪(37)代表6555～7
東京出張所　東京都中央局区日本橋人形町2の2（大林ビル）　TEL東京(671)9866
工　場　尼　崎・鈴　鹿

アルマイト吸音板
ヤハズラス
木毛セメン特殊板
新防火材

メラミン樹脂製品
ボード特殊合板
プラスチック製品
建化粧板

スロール天井板
大建ボード
スロール断熱板
材吸音断熱

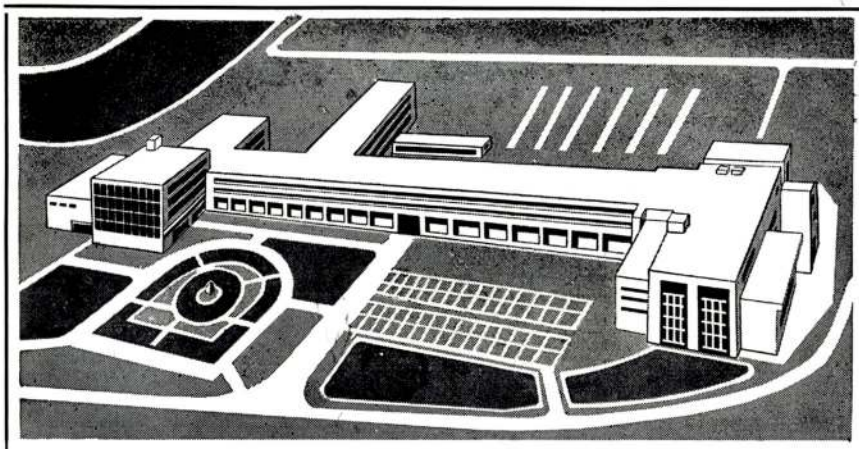


ロック部
トモエ
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

モデルハウス展示
すまいの展示室
西区立花通2丁(53)2843

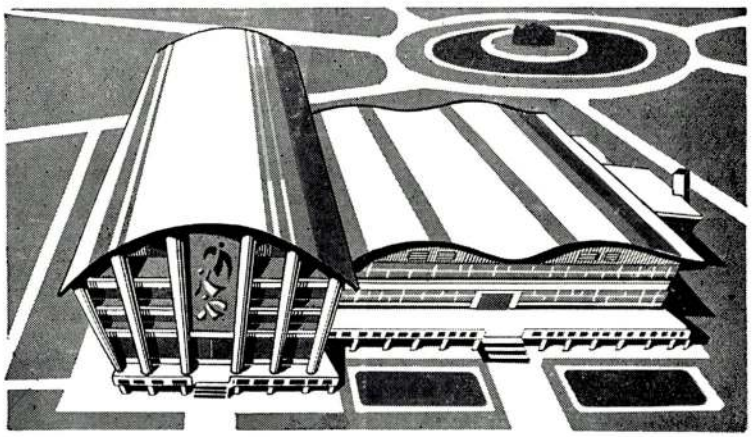
大阪・四ツ橋
株式会社 山東建材社
TEL（54）1861～5・2131・2233



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL(271)7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL (807) 代表 0161～5

大阪営業所及大阪工場
　　大阪市東淀川区堀上通り3—39
　　TEL(39)0924～5・2045・2079

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

定　価

陶　器(1級)L 220 ¥ 2,750

金　具(Toyotoki印)

立水栓 T205Y
@¥ 600 (2個) ¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670 (2個) ¥ 1,340

排水金具 T6P ¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計 ¥ 6,700

参考定価

陶　器(並級)L 220 ¥ 2,200

金　具(TTK印)

立水栓 K205Y
@¥ 510 (2個) ¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570 (2個) ¥ 1,140

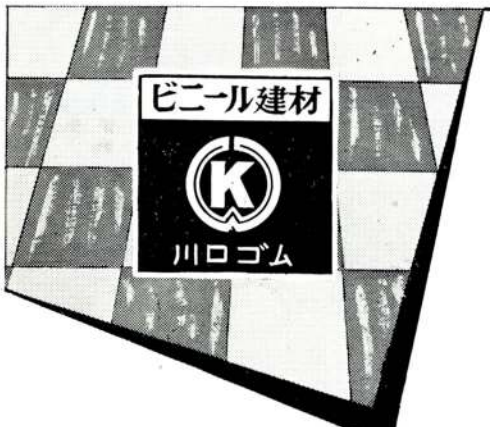
排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤ 2481～5

大阪営業所　大阪市東区高麗橋5－32　TEL ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌・仙台・富山　TEL 2105～8

茅ヶ崎工場
神奈川県茅ヶ崎市



床材の王座（キング）！

新発売

ロンタイルK

30 cm × 30 cm ・ 厚さ 2 mm

ロンリウムK

182 cm 巾 ・ 厚さ 2mm、3mm ・ 長尺

従来のロンリウム・ロンタイルの姉妹品として、川口ゴムの最新の設備で完成したビニル新床材で、色調・摩耗性・耐燃性・耐油性など格段と優秀性を有します。ロンリウムK・ロンタイルKはいずれも全層同質で耐摩耗が強化され、然もソフトな質感は公共建築・ビル・車輌の床にピッタリとし価格も一層経済的になっています。

ロンプレート
網入等各種類そろった塩ビ波板

ニューロンプレート
使いやすい、トタン小波の普及品

ロンガラス
用途の広い、透明・半透明塩ビ平板

ロンフイックス
丈夫で汚れない最新の壁・襖貼材

ロンリウム
品質随一と定評のある床張材

ロンタイル
あらゆる床にマッチする美しい床材

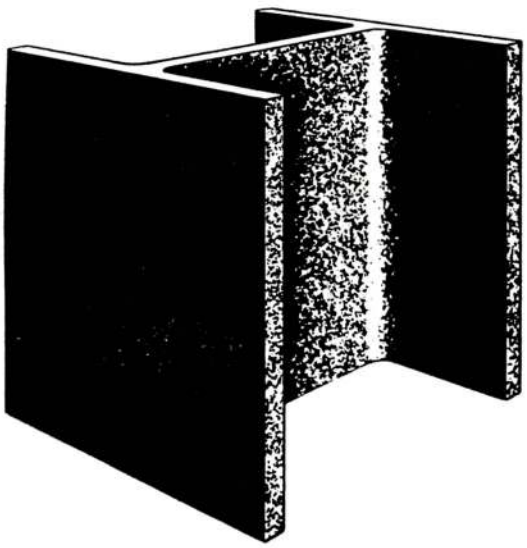
川口ゴム工業株式会社

本社・工場　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話　東京(697)6141(代表)
蕨生工場　埼玉県越谷市大字蕨生2740　電話草加(0871)2033蕨生112
外国部　東京都千代田区神田錦町2－16　電話　東京(291) 3588～9
神田営業所　東京都千代田区神田錦町2－16　電話　東京(291) 0003～4
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話　大阪(27) 4358～9

● 明日の日本を礎く……

H形鋼

■ 構造用H形鋼
■ 基礎杭用H形鋼



用途

- 基礎杭
- 仮設
- 地下鉄
- 建築
  - ビル
  - 工場
  - 発電所
  - 学校
  - その他
- 隧道
- 橋梁
- 鉄塔、鉄柱
- 港湾
- 桟橋
- 船舶
- 機械



八幡製鐵株式會社

SONY

R&A SINCE 1913

〈ボンドマスター〉

Bond master W300

内装タイル用 接着剤！

ボンドマスターW 300はタイルの施工を驚くほど簡単にします。
W 300は粘性寿命が3時間ほどありますので，壁全面に塗布してから簡単にタイルを貼ることが出来ます。



ボンドマスターはアメリカのラバー・エンド・アスベスト社の工業用接着剤で，あらゆる工業用途に数百の製品があります。

R & A 社の建築用接着剤

ビニール床タイルの施工	ボンドマスターG 458
ノンスリップの施工	ボンドマスターG 360
デコラ・パネライトの施工	ボンドマスターG 523
各種パネルの製造	ボンドマスターG 580
FRP波板のシーリング	ボンドマスターG 528

R&A日本総代理店 **ソニー株式会社**

東京都品川区大崎局内 （電）442－5111

代理店 **サンプル資料呈**

富士産業（株）本社	大阪市南区鰻谷仲之町56（富士産業ビル）	電話 27－3531～5
弘栄貿易(株)大阪支店	大阪市北区梅之上町84	電話 34－7771(代)
(株)小西儀助商店本社	大阪市東区道修町2の6	電話 北浜 23－2047(代) 2057(代)
下田工業（株）本社	大阪市西淀川区姫里町3の4	電話 淀川 47－733～735 1432～5



梁の被害

白蟻

の駆除予防工事専門

諸官庁・諸会社御指定

調査無料!!

全国各地方に社員が出張いたしておりますから
遠近に拘らず御一報次第蟻害対策の御相談に参
上致します

和歌山市小松原通四丁目一番地（日赤病院前）

前田白蟻研究所

電話（和歌山）②１３８９番

建物樹木の害虫

白　蟻



イエシロアリの一族

イエシロアリの巣



和歌山市小松原通四丁目一番地(日赤病院前)

前田白蟻研究所

電　話（和歌山）②１３８９番

理事会務分掌

昭和36年度理事会務分掌

下記のとおり理事会において理事会務分掌が決まりましたのでお知らせいたします。

	主記	主計	編集
技術部門	諫早　信夫君	岩崎甚太郎君	森　忠一君
	桐本　楠雅君		上林　博雄君
	菅　陸二君		浦辺鎮太郎君
	滝本　義一君		中原　茂君
	恒岡　俊行君		
綜合部門	鴻池　藤一君	大林　芳郎君	浅沼猪之吉君
	銭高　輝之君		城戸七太郎君
	藤木　正一君		
	松村　雄吉君		
電気部門	梶本　秀尾君	山本竜太郎君	佐藤　太君
管工部門	仙田　四郎君	柴田　文三君	平山　京平君
建材部門	欠	村石　秋吉君	金光　五郎君
支　部	市川　進男君		鳥田　家弘君

近畿建築会館設立資金借入金一部抽せん償還

近畿建築会館設立資金借入金の一部抽せん償還

近畿建築会館の設立については関係者からこれが資金を借入いたしておりますが，毎年この借入金の一部抽せん償還を行なっております。

本年も3月25日の定時評議員会終了後，評議員諸氏列席のもとに榊会館運営委員長の手で抽せんを行ないました結果，下記のとおり当選し，償還が決定いたしましたので，ここに会告いたします。　（抽せん順）

記

NO 44	KK 勝呂組	30,000
53	KK 共栄社	10,000
77	清水建設 KK	100,000
152	二葉屋装備工業 KK	100,000
3	KK 浅沼組	80,000
50	KK 神崎組	30,000
136	日本レイヨン KK	100,000
48	河津装飾 KK	50,000
63	小崎建設 KK	10,000
176	明産興業 KK	20,000
8	朝日特殊合板 KK	20,000
88	田辺工業 KK	30,000
47	KK 川島織物大阪事務所	50,000
118	東洋土建 KK	10,000
127	浪速建材工業 KK	100,000
58	栗原工業 KK	100,000
	計	¥ 840,000

日本板硝子株式会社本社ビル見学会

大阪府建築士会共催

日本板硝子KK本社ビル
見学会

1. 日　時　5月30日（火）午後3時（集合）—5時（解散）
1. 集合所　標記建物正面玄関（御堂筋側）
1. 申　込　電話で25日までにお申込み下さい。定員は150名。
1. 建物概要

設計・監理　日建設計工務株式会社
施　工　株式会社　竹中工務店
所在地　大阪市東区道修町4—8
構造・規模　S. R. C. 造　地下2階　地上8階　塔屋3階
敷地面積　1,366.498m²
建築面積　1,123.498m²
延面積　10,266m²
工　期　昭和34年11月30日～36年5月20日

桂離宮と修学院離宮見学会

桂離宮と修学院離宮
見学会

本会恒例の標記離宮見学会を下記要項により催しますから，折返し往復ハガキでお申込み下さい。なお見学時間は宮内庁京都事務所の許可次第お知らせします。

記

（1）申込方法　申込は往復ハガキに限る。<往信用>に（1）希望離宮名（1カ所に限る）。（2）氏名，（3）年令，（4）勤務先及び職名，（5）現住所<返信用>に差出人住所氏名を明記のこと。

（2）参加者の決定　20日までに到着のハガキにより抽せんを行い決定し，参加者に通知いたします。

（3）見学予定日及び定員

- 修学院離宮　6月8日（木）
  定員　40名（2班に分れます）
- 桂離宮　6月8日（木）
  定員　30名（3班に分れます）

（4）見学時間は未定

（注）桂離宮見学は1級建築士の資格をもつ者に限ります。

メートル法と
建築モデュール講習会

本会後援の会

「メートル法と建築モデュール講習会」

1. **主　催**　日本建築学会，日本規格協会
1. **日時並に会場**

開催地	日	時	会 場
大 阪	5月8日（月） 9日（火）	17.30—20.30	府職員会館
名古屋	11日（木）	9.00—16.00	名古屋商工会議所
広 島	17日（水）	9.30—17.30	藤田ビル
福 岡	19日（金）	9.00—16.00	福岡商工会議所

1. **聴講料**（テキスト代）
   主催または後援団体の会員　〒　700
1. **申　込**　主催団体の各支部

建築用塗料説明会

「新 JIS による建築用塗料の説明会」

1. **主　催**　日本塗料普及会
1. **日　時**　5月17日（水）午後1時
1. **会　場**　朝日生命ホール（御堂筋西側）
1. **展　示**　塗見本を展示
1. **映　画**　「色彩調節」を上映
1. 説明の都度質疑応答を行ないます。多数来聴を歓迎

展示用パネルの寄贈報告

本会の展示会などに使用するパネルを，過日の創立記念日の集い「会員有志作品展」を契機として製作することになり，会員清水民雄氏の設計図面により，下記会員会社のご賛成を得て立派な展示用パネルが完成いたしました。こんごも展示会などに大いに活用していきたいと存じます。ここにご製作にご協力いただきました会員会社をご紹介して感謝の誠を表したいと存じます。

内外木材工業株式会社殿　＜展示用パネルの製作＞
大阪建材工業株式会社殿　＜展示用吊下げ金具＞
日本ハードボード工業株式会社殿　＜ハードボード＞



寄贈パネルによる会員有志作品展スナップ

昭和36年度収支予算

社団法人　日本建築協会

去る3月25日開催の定時評議員会におきまして下記の通り昭和36年度収支予算が承認されましたので，ここに会告いたします。

一般勘定

収入ノ部

科目	金額	費目	金額
会費収入	9,354,000	正会員	3,960,000
		団体会員	4,950,000
		地方会員	192,000
		准会員	252,000
事業収入	21,560,000	雑誌収入	11,300,000
		講演講習会収入	570,000
		集会収入	560,000
		約款売上収入	425,000
		出版収入	8,590,000
		雑	115,000
雑収入	386,000	学会事務受託料	360,000
		その他雑	26,000
合計	31,300,000		31,300,000

支出ノ部

科目	金額	費目	金額
事業費	21,480,000	会議費	120,000
		部会費	30,000
		委員会費	180,000
		雑誌費	11,750,000
		講演講習会費	750,000
		集会費	1,000,000
		出版費	6,550,000
		調査費	400,000
		雑	700,000
支部費	500,000	支部交付金	300,000
		支部補助金	200,000
事務費	1,746,000	電話料	300,000
		通信費	30,000
		旅費交通費	132,000
		集金費	900,000
		印刷物費	132,000
		文房具費	72,000
		雑費	180,000
給与	4,999,000	給料	3,716,000
		超勤手当	200,000
		賞与	1,083,000
厚生費	357,000	健康保険料	132,000
		厚生年金保険料	66,000
		失業保険料	32,000
		労災保険料	7,000
		職員福利費	120,000
賦課金	25,000	賦課金	25,000
会館勘定繰入金	1,200,000	会館勘定繰入金	1,200,000
退職手当積立金	300,000	退職手当積立金	300,000
償却金	38,000	什器償却金	38,000
予備費	655,000	予備費	655,000
合計	31,300,000		31,300,000

会館特別勘定

収入ノ部

科目	費目	金額
貸室料	貸室料	1,320,000
繰入金	第二一般会計繰入金	1,200,000
雑収入	雑収入	80,000
	計	2,600,000

支出ノ部

科目	費目	金額
支払利息	借入金利子	724,500
経費	電気料	108,000
	瓦斯代	144,000
	水道料	12,000
	借地料	181,400
	火災保険料	18,000
	公課	143,600
	修理費	50,000
	給料	150,000
	雑費	120,000
償却金	建物償却金	584,000
	什器償却金	94,000
	計	2,329,500
差引剰余金		270,500

第５回現場実務講習会要項

1. **目　的**　学校を卒業し新たに採用された技術者を対象として学校教育における一般知識の不足を補ない，現場実務について直ちに役立つ実際的知識を，各方面におけるそれぞれのエキスパートによる一連の系統的講習によって会得せしめ，従来の長期を要した経験的知識の習得期間を短縮し，かつ確実に把握せしめることによって，より有用な技術者を養成しようとするものである。

2. **対　象**　本年および昨年学校を卒業した程度のもの。

3. **会　期**　昭和36年６月12日―６月26日まで。日曜日を除く毎日。朝８時30分より12時30分まで。
１日・４時間・延13日間（50時間）

4. **会　場**　大阪建設会館６階集会場（大阪市東区京橋３丁目　天神橋南詰・大阪郵政局向い）

5. **受講料**　1,800円

6. **日時・科目・講師**

日　時	科　目	講　師
12日（月）	建築工事の着工から竣工までの業務総論 （契約，支払などの事務手続を含む）	大阪府営繕課 主幹計画係長　板垣精治郎
12日（月）13日（火）	労務管理と安全管理	鹿島建設（株）大阪 支店　総務部長代理　岸田　成計
13日（火）14日（水）	仮設物と仮設材料	（株）松村組 監査役　政岡　基次
14日（水）	現場に関する諸法規とその手続	大成建設（株）大阪 支店作業所長　大久保　登
15日（木）	材料の検収とその管理	（株）鴻池組 見積課長　横山　裕
15日（木）16日（金）	工事機械と工器具類	（株）大林組 工作所機械課長　依田　潔
16日（金）17日（土）	施行計画	大成建設（株）大阪 支店作業所長　松岡　照夫
17日（土）	現場製図	（株）浅沼組 工事部次長　篠崎　一郎
19日（月）	地下工法	（株）竹中工務店 技術部長　北山二十三
19日（月）20日（火）	土工事，基礎工事，排水工事	（株）間組大阪支店 建築課長　渡辺　勇
20日（火）21日（水）	鉄筋コンクリート工事，鉄骨工事，型わく工事	清水建設（株）大阪 支店工事主任　鬼頭　寿郎
21日（水）22日（木）	木工事，屋根工事，金属工事，雑工事	鹿島建設（株）大阪 支店建築部長　岩下　久哉
22日（木）23日（金）	石工事，タイル工事，ブロック工事	（株）藤木工務店 工務部長　矢野　豊作
23日（金）24日（土）	防水工事，左官工事，塗装工事	（株）銭高組 建築課長　武藤　藹吉
24日（土）26日（月）	設備工事	（株）竹中工務店 設備部長　石黒　次郎

7. **現場見学**　「**阪神ビル・梅田地下街**」（地下工法）と「**新阪急ビル**」（仕上の状況）を予定しております。

▶６月12日に開講式・６月26日には終講式を挙行して終了証書を受講者にお渡しします。

▶講習時間割は受講お申込みの際お渡しします。

▶テキスト（講義の項目を記載したもの）各講義毎にお渡しします。

主　催　社団法人　日本建築協会



大阪そごう光り天井

カタログ進呈・誌名ご記入の上ご請求下さい。

七大特色

- 軽くて強靱である。
- 加工が自由，特に曲面加工が容易である。
- 光学的に光線透過率が優れている。
- 光学的にエッジライテイング・パイプラテイングの効果を有する。
- 電気絶縁性が良行である。
- 耐水，耐熱，耐化学薬品性が優れている。
- 着色が自由である。

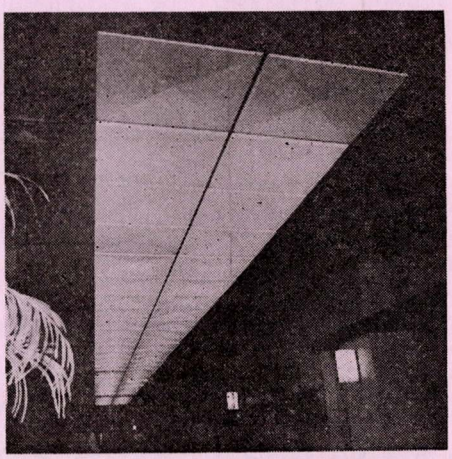
用　途

サナトリウム，サンルームその他の窓ガラスにホール，工場，商店街等の採光用に……特殊波型アクリライトドアー（アクリドアー）
間仕切に，階段手摺，腰板，壁面，装飾柱，カウンタートップに，各種電気機械器具および部品，ルーバー，照明器具カバーに，屋内表示板，屋外看板，広告照明灯，店内装飾に。

すきとおる美しい光のプラスチックス！

ACRYLITE®

アクリライト®



宝塚劇場ルーバー

三菱レイヨン株式会社

本　社　東京都中央区京橋2の8（新光ビル）　TEL（281）5551（代表）
支　店　大阪市北区中之島2の22（新朝日ビル）　TEL（202）2241（代表）
　　名古屋市中村区堀内町4の1（毎日会館）　TEL（55）7131（代表）

Toray
Reg. Trade Mark
東洋レーヨン株式会社

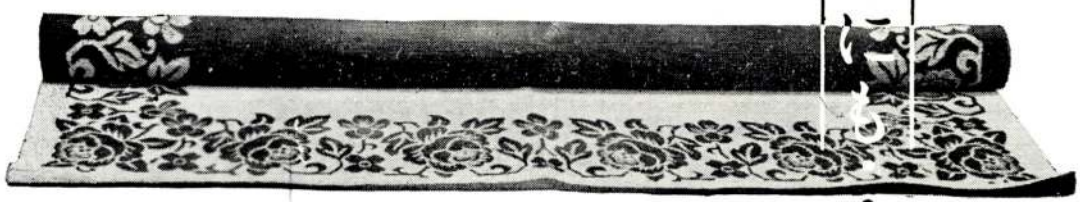
美しい花園をお部屋に…

丈夫で弾力性に富み、ホコリがたたないので大へん衛生的です。お部屋の雰囲気にマッチしたカーペットをお選びいただくため、あらゆる色柄を豊富に準備いたしております。室内に豪華な感覚と新鮮で楽しい雰囲気を漂わす東レ・カーペットをぜひお試し下さい

東レカーペット

二重織・銀鈴織・富士織・三重織・装美織・額縁三重織・三英織などがございます

東レ・カーペットのほか、東レ・フラットーヨー使用ファンシーラッグ(夏の敷物)も好評を頂いております



東レカーペット発売元—(株)辻田文平商店(大阪市住吉区南住吉町4の59)　　ファンシーラッグ発売元—丸紅飯田(株)

耐火・断熱・軽量骨材

新製品 三井パーライト

パーライトは真珠岩を急速に加熱、膨張せしめたもので主成分は硅酸であり小さな真空状のガラス質の巣の集りで形成されて居ります。
パーライトは非常に軽く耐火的であるのでプラスターに混じ耐火、断熱用壁仕上に又、コンクリートとしては砂の代りに使って断熱、軽量コンクリートとして使用されます。

用途の一例

(1) 軽量コンクリート用細骨材
(2) 左官材料（セメント・プラスター骨材）
(3) 保温断熱材
(4) 油　井　用
(5) 濾　過　助　材

特　　性

軽い　セメントモルタルの½以下（嵩比重0.04～0.20、砂の重量の1/10～1/20）
耐火性が大である　セメントモルタルの4倍の効力がある（熔融温度1000℃以上）
断熱効果が大である　セメントモルタルの2倍以上（伝熱係数 $\lambda = 0.03 \sim 0.05$ kcal/mh℃）
亀裂予防になる　殆んど亀裂が出ない
遮音吸音効果が大　セメントモルタルの2倍以上
施工が容易である　他の軽量骨材に比し施工が容易である
化学成分　SiO_2=75.5、Al_2O_3=15.3、Fe_2O_3=0.9　CaO=0.12、K_2O=4　Na_2O=3.5
有機不純物揮発分なく、長期保存するも変質しない



（パーライトを使用した国連ビル）

パーライトセメントモルタル調合その他・パーライトプラスターの配合説明書贈呈

三井金属鉱業株式会社

本　　店	東京都中央区日本橋室町2の1	東　京	(241) 4101～9・2371～9
大阪支店	大阪市北区中之島3の5	東大阪	(44) 3731・3751
東京営業所	東京都中央区日本橋室町2の1	東　京	(241) 4101～9・2371～5
名古屋営業所	名古屋市中村区広小路西通2の26	笹　島	(54) 3171～5
福岡営業所	福岡市天神町39	中　局	(4) 9336～9

誰れもが認めて下さるプラスチック床材料の最高峰

桂のビニールタイル

3㎜厚 303㎜(1尺角)
4㎜厚 303㎜(1尺角)
5㎜厚 303㎜(1尺角)
6㎜厚 303㎜(1尺角)

- 曲げても 叩いても破損しない
- 耐薬 耐油 耐燃性
- 耐摩耗性にて優れた耐久力
- 色調優美で程良い弾力性

床材料の販売工事(責任施工)

株式会社 桂商会

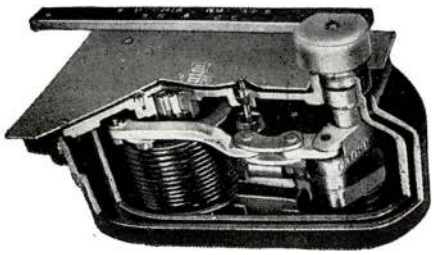
営業部 大阪市大淀区天満橋筋6～12
大阪市天王寺区上本町3丁目23

TEL 大阪㉟6625番
TEL(75) 0695(直通)・8906(27)6409

S.K

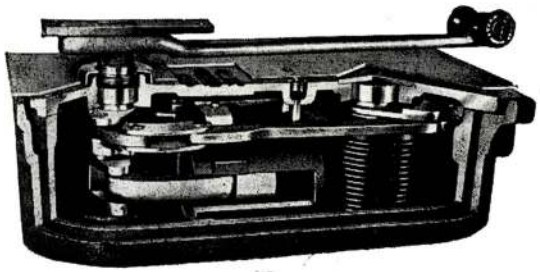
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



(片開持出吊り型)

フロアーヒンヂ



(中心吊自由開型)

ピボットヒンヂ



(ピボット・ヒンヂ持出し吊り型)

(カタログ御入用の節は御申込下さい)

製造元

敷島金物株式会社

布施市横沼町1丁目46番地 電話 布施(72) 7713(代) 7714番
東京都千代田区神田三崎町2ノ26 電話 東京(301) 0403(332)5310番

鋼管構造講演会開催

近年鋼管を応力材に使用した鋼管鋼造物の進歩は著しいものがあり，とくに大規模の建築物にも適用され，他方鋼管構造に関する計算規準も近く制定の予定で，鋼管構造は今後の構造物に新しい分野を開くものと存じます。

つきましては発展する鋼管構造に関する紹介を趣旨として，下記により鋼管構造講演会を開催いたします。何卒多数ご聴講下さるようお願い申し上げます。

記

1. 日　時　5月18日（木）午後1時―5時
2. 会　場　産経会館（大阪・北区・桜橋）

裏へつづく▶

3. 講　演

1. 鋼管構造の展望　東京大学教授・工博　仲　威雄
2. 鋼管構造計算規準について　東京大学助教授・工博　加藤　勉
3. 鋼管構造の特徴　大阪大学教授・工博　鷲尾　健三
4. 鋼管構造の設計　日建設計工務株式会社 設計部・工博　多田　英之
5. 鋼管構造の工作　川崎重工業株式会社 鉄構部長・工博　吉田　俊夫
6. 鋼管構造の材料と実例　住友金属工業（株）製品開発部次長・工博　寺町　忠夫

4. 映　画　「**鋼管建築**」住友金属工業（株）製作

5. 当日受付で講演会資料をお渡しします。

主　催　日本建築協会

後　援　日本建築学会近畿支部，日本建築家協会関西支部
大阪府建築士会，大阪建設業協会

協　賛　住友金属工業株式会社

◀表もごらん下さい

建築と社会

5

インテリア特集

1961年・第42集・5月号・目次

室内デザイン作品

クラブOTA……設計：彦谷建築設計事務所… 9
商品陳列場……設計：大阪建築事務所…12
大阪駅ステーションパーラー……設計：共同設計KK…14
某銀行内部・連結椅子・他……設計：日建設計工務KK…15

建築の眼……20
担当50音順：坂本松男・前川陽一・松下濤一郎・右田 広

本文

インテリア・デザイナーの立場から
インテリア・デザインということについて……渡辺 力…21

建築家の立場から
建築における内部について……増田 友也…23

プランニングとインテリアの協同をさぐる……25
1. エール・フランス——東京
（ペリアンのインテリア・デザインについて）…小宮 勝美…26
2. 鉄道車両におけるインテリア・デザイン
——「つばめ」の食堂車に一例をもとめて——…米満 知足…31
3. 造船計画におけるインテリヤデザイナーの立場……種村 真吾…34
4. 殻とその中の生活……すぎやま・たかつぐ…37
5. 建築設計と室内設計とのあり方——竹中工務店の場合
……村尾 栄…39

建築家とインテリアデザイナーとの座談会……40
出席者（順不同）：樋口 治・中村 真・岡村 実・小川 正・
彦谷邦一・長沢徹夫・上林博雄・中村銀之助

近代建築調査委員会報告 17
オリエンタルホテル……坂本勝比古…47

故青木友一氏を偲んで……室谷 山水…51

昭和36年度常設委員会委員氏名……52

新刊図書紹介
「建築展1960」 日本建築家協会関西支部……52
三千家の茶室 岡田孝男著……53

会 報（3月分）……54

5

建築と社会

第42集

1961

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会
SMデザイングループ

売　価　1部150円・送料共
昭和36年5月20日印刷
昭和36年5月25日発行
編集人　松井昭光
発行所　社団法人　日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 大阪㈹ 9648・9649・9640番
振替口座 大阪39975番
発行人　沖田誠一
印刷所　株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話㈹2091～3番
印刷者　網野栄



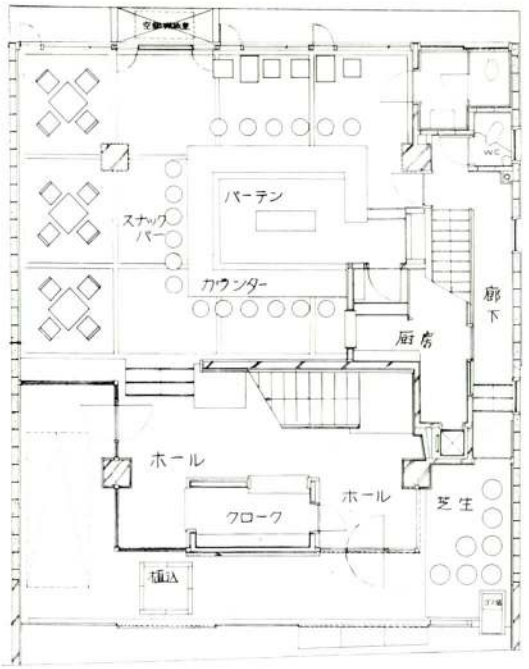
クラブ OTA　設計 彦谷建築設計事務所　施工 KK 藤木工務店　家具造作 KK 高島屋



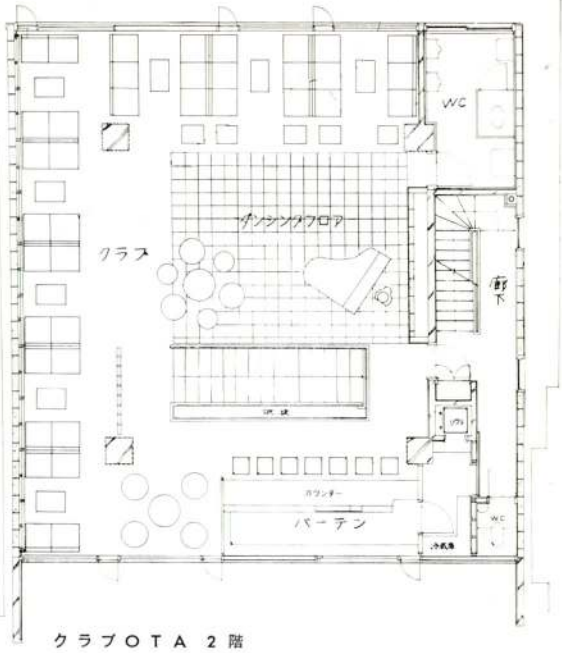
室内デザイン
作　品

クラブ　OTA

設　計　彦谷建築設計事務所
施　工　KK 藤木工務店
家具造作　K K 高 島 屋



クラブOTA 1階



クラブOTA 2階





室内デザイン
作　品

商　品　陳　列　場

設　計　大阪建築事務所　（担当　奥村　季夫）

商　品　陳　列　場

設　計　大阪建築事務所
（担当　奥村　季夫）

服地類織元の陳列場として新製品をゆったりとした気分で鑑賞して頂く場所を設けたいという希望であった。施主はその頃欧州の業界を視察して帰られた結果，フランス風のやや古い型式のものにしたいとのご希望をまとめたものである。この種の陳列場では，商品が引立って見えることが必要で，室そのものがあまりケバケバしかったり美くし過ぎては，逆効果を生ずるおそれがあると思うから，その点をとくに考慮した。



室　内





大阪駅ステーション パーラー

所在地　大阪駅零番ホーム中2階
設　計　鉄道弘済会関西支部工務部共同設計K.K.（担当：三宅偉雄・阿佐部修三）
監　理　鉄道弘済会関西支部工務部
施　工　K.　K.　大　林　組
面　積　473 m²
内部仕上　床：明色Pタイル，巾木：テラゾー
柱：ウォールナット，ベニヤ張
腰・窓台天板：デコラ（ウォールナット）
壁：石膏プラスター，一部ゾラコート
天井：吸音テックス
設　備　水道，電気冷暖房



大阪の玄関口にある大阪駅の新設の零番ホームの中2階に鉄道弘済会経営のステーション・パーラーができることになり，すでにコンクリート主体ができ上っているところに内部仕上と設備の設計を共同設計K.K.に依頼された。

このホーム部分はすでに知られているように年々沈下し，長尺の基礎杭を打った駅本家との間に不同沈不が生じている。このパーラーもその二つの部分にまたがっているので，始めから不同沈下による床レベルの段違を考えて設計することになった。

とくに考慮した点は上部に列車が発着する騒音の防止と天井から低く梁が下っているための圧迫感を避けることであった。

デザインの主調は，長い旅をしてきた旅客の疲れをいやすため，なるべく落着いた雰囲気を持たせることであった。とくに照明は視神経を刺戟しないように間接照明を用いた。

34年4月に着工，8月に開店した。店を開いてみると場所がら毎日沢山の客がつめかけ，落付いた雰囲気どころか，坐る椅子さえないほどになってしまった。そして始めに予想していたより沢山の椅子がギッシリつまって通行するにも困難を感ずるようになっている。こんなところでは場所と目的を考えて充分混雑をさけるようにしておかなければ駄目である。

また毎日客がつめかけるので，年中一日も休むことができない。ゆえにあらゆる部分の補修も容易にできないので，なるべく補修しなくてもよい材料，補修するとしても簡単にできる材料を選ばねばならない。　（飯田精次郎）

附記　旅客の流れ，調理設備，平面計画などについては山内工務部長，石井建築課長の指導によって完成したものである。

また場所と時間の制約にもかかわらず，期限の間にあわせ，よい仕上げをされたことは大林組の現場員の方がたの努力に負うことが大であったと思う。



室内デザイン
作　品



1 階 客 溜

某 銀 行 内 部

設 計　日建設計工務株式会社

室内デザイン
作　品



営 業 室



営業室



営業室

某銀行内部

設計　日建設計工務株式会社





6 階 ロ ビ ー

某 銀 行 内 部

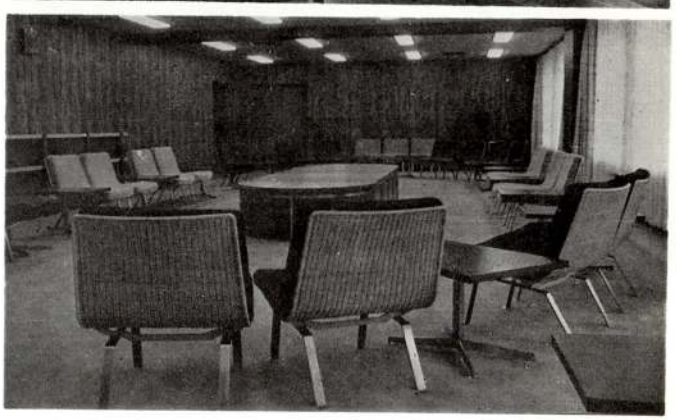
設 計　日建設計工務株式会社

営 業 室





6 階 会 議 室



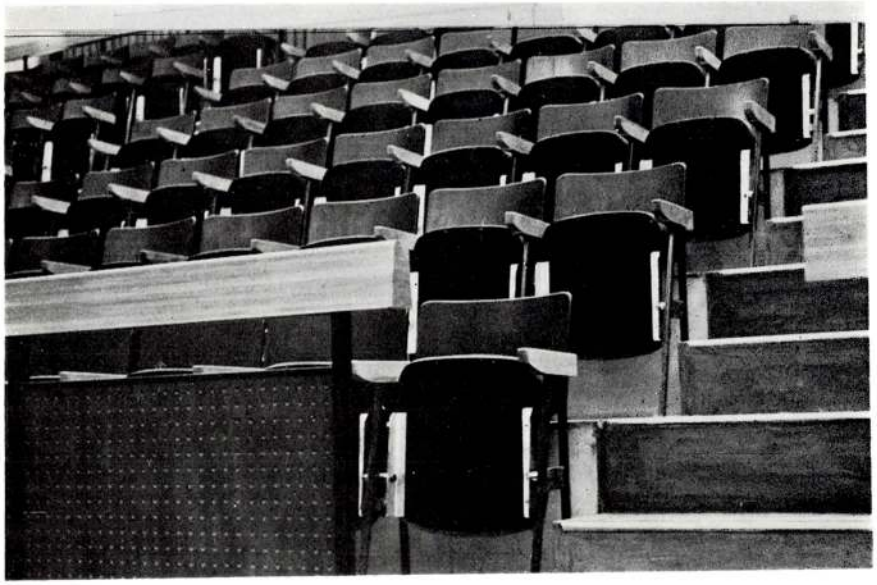
7 階 サ ロ ン

連結椅子

設計 日建設計工務株式会社



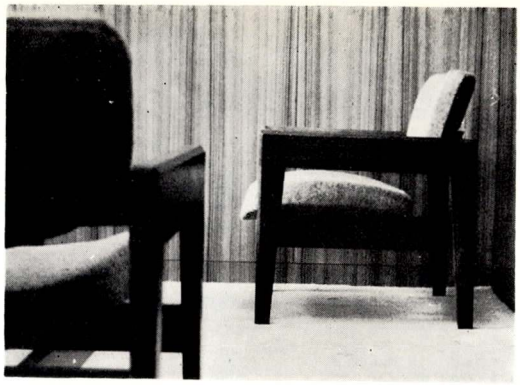
愛日小学校講堂



大阪大学講堂



高知県民ホール



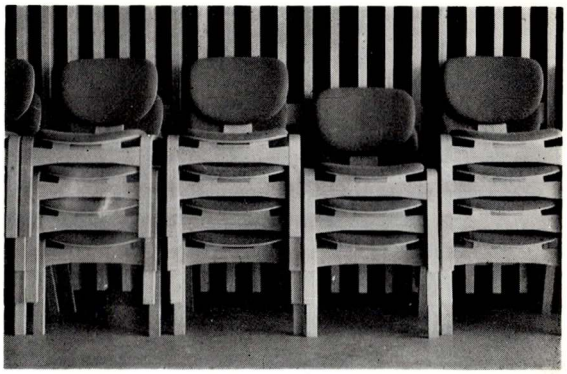
高知相互銀行椅子



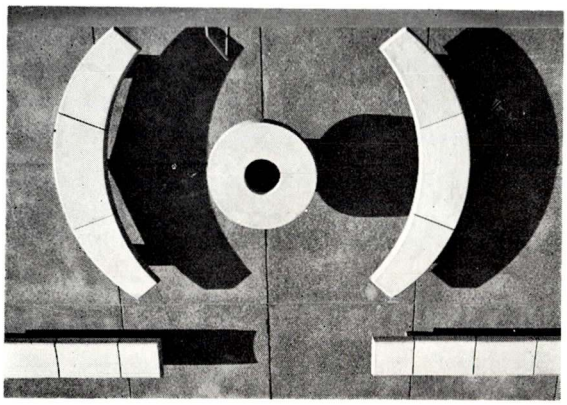
化学図書館閲覧室小椅子



松下電器応接室肘掛椅子



化学図書館講堂小椅子



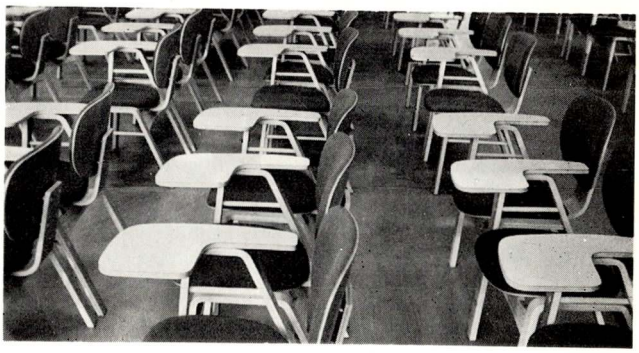
東昭クラブ屋上ベンチ



東京厚生年金会館ホテルロビー肘掛椅子
および客室肘掛椅子



某銀行ロビー椅子



化学図書館講堂メモ台付小椅子

建築とインテリヤディザイン

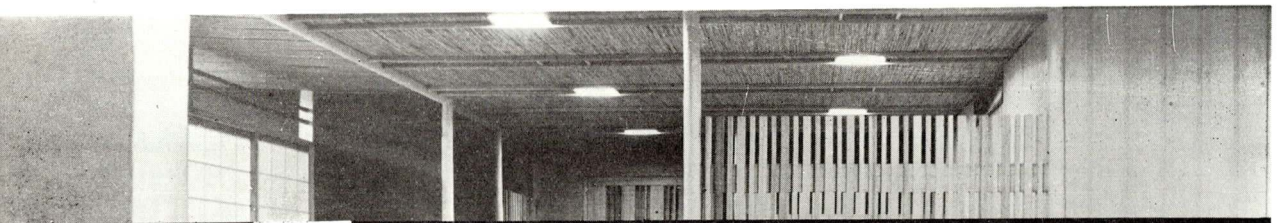
建築とインテリヤディザインの関係について，いろいろな雑誌に建築家の側から，また自称インテリヤディザイナーの側からだいぶ騒がれているようである。

昨年末自宅を新築し，いまさらながら感じたことはとくに住宅のインテリヤディザインというものは，その家ができあがり人が住みついたときは，あたかもオペラの前奏曲が終り幕があがらんとしている時とまったく同じであって，それから後はそこに住む人のセンスによって，インテリヤディザインが良くもなれば悪くもなり，その建築を設計した建築家あるいは，インテリヤディザイナーがいくらじたばたしてみてもはじまらない。生きたインテリヤは，住む人のセンスによってずいぶんちがってくるもので，それには建築家またはインテリヤディザイナーが，住む人の心の休憩の場所としてディザインすることも大切であるが，日本社会全体の美的感覚を向上させるような運動も必要である。 (HM)

騒　音　と　建　築

大都市では二，三年前から騒音防止条例が施行され，町を静かにする運動が展開されている。建物についても，この騒音防止を要求されることが多くなってきたが，いざそれを実現しようとなると大変である。視覚的なものについては，お互に関心も深いが，この音を制御しようという問題になると，ほとんどみな苦手である。計画原論をみても，グラフ，数式などでちょっととまどってしまう。

二重窓とか，庇をどうしようとか，室内については，吸音板をどのように使用するかなど，カンにたより結局常識的なことでお茶をにごしてしまう。オージトリアムなどとくに音を制御しなくてはならぬ建物は別として，一般住宅，事務所，学校，店舗等を，このつかまえにくい，次元の違う？　音（騒音）から内外ともに保護してやるにはどうしたらよいか。綜合された音の研究所とでもいうものができ，いろいろの相談にのってもらえればと考えているのは，虫がよすぎるであろうか。 (MS)



けんちくの眼

担当５０音順：坂本松男・前川陽一・松下涛一郎・右田　広

（本号と次号は上記の新らしい執筆者に担当してもらいます）

建　築　夢　譚

私はこのあいだ最新型の電車に乗った時に考えた。この電車の内部の仕上方法が将来の建築物の仕上方法を示すものではないかということを。工場生産による既製パネルをアルミなど金属材料のジョイナーを使ってビス止めしてあるあの仕上げ方である。これが建築物に応用されれば，隠蔽配管の点検も容易であるし，主体構造以外はつねにその住人の好みに応じて簡単に取替え得るようになる。このことはとくに素人による取替も容易であることを意味し，自由党内閣の所得倍増論が実現し，レジャーブームがますます盛んになれば現在すでに建材がデパート売場に進出して，一般大衆にかなり利用されていることからしても，電気器具などが毎年デザインを異にして発売されるように，住宅などではマスコミや材料メーカーの宣伝に踊らされて毎年仕上げ材料の流行を生み，人々は女性がモードにおわれるように，家の仕上材料の取替えにおわれるようになるかも知れない。 (JM)

建　築　の　寿　命

近年推計学の進歩は目覚ましく，工学の上では品質管理，技術管理に積極的に利用され，ひいては技術における責任の所在を明らかにする趨勢を生んでいる。しかるに建築構造力学の主題が，ともすると外力―変形―応力の函数関係の体系化に終始して，基本となるべき予想最大荷重の起りうる時間的な確率の研究が遅れていた。ある機会に〝耐雪構造設計要領(案)〟をみて，いままで雪国では記録に残る最深積雪量を短期用設計荷重値とし，雪の密度も千変一律に 3 kg/cm² と定めた事なかれ式の荷重を，まず建築物の耐用年限というものをはっきり頭に画き，それに応じた期待年数を予定して推計学上の積雪量を定め，合わせて雪の密度も実情に則した値に改めようとの動きのあるのを知った。"良識"という美名のもとに，力の限界以上の責任を負わされている建築家は，建築の耐用年限と保証期間という問題をもっと深く掘り下げるべき時期にいるのではなかろうか。 (YM)

——インテリアデザイナーの立場から——

インテリア・デザインということについて

渡辺力（わたなべりき）

■　数年前の建築雑誌を開いてみるとおわかりになると思いますが，写真で紹介されている住宅や建物の室内が，そこに住むべき人間との連がりとか，ヒューマンな温かさとか，そういう要素がいかに欠けていたか，ということを実感されると思います。建築を計画して，その結果として室内ができてしまったという感じです。近ごろの建築雑誌をみていると，インテリアデザイナーが関係したとかしないとか，ということではなく全般的に室内が，人間がそこで生活できそうな雰囲気になってきたことははっきりいえそうです。建築家がようやく室内に関心（無意識のうちにも）をもってきたということなのでしょう。

■　たとえインテリアデザイナーなどという職業が存在しないとしても，インテリアデザインは厳として存在しています。だからといって，インテリアデザイナーの存在理由にはなりませんが。しかし建築家にしろ，誰にしろ，なにしろインテリアデザインという仕事の過程を経なければ，建築というひとつの物体（ごく少数の例外を除いては）ができあがらないことは事実です。ということで，結果としては誰かがインテリアデザインという行為にとり組んでいるわけになり，その誰かがインテリアデザイナーと第三者から呼ばれることになるのでしょう。

■　建築家 —Architect— という職能は，ものをまとめるということについては，all-mighty という自信をこれまでかなり長い間持っていたように思えます。橋を作り，イスを作り，記念碑を作り，墓を作り等々。いわんやインテリアデザインにいたっては，とうぜん建築家のホームグラウンドであるべきなのでしょう。しかし一方，レオナルド・ダヴィンチ的な all-mighty ということは，だんだんその存在がむつかしくなってきているように思われます。たとえば問題を≪技術≫ということだけに限ったとしても，その深さの尺度については（とくにこの2～3年の）その領域以外の人たちにはうかがい知ることもできないのではないかと思われます。現実の問題として，ひとつのものをまとめるにしても，いろいろの領域の人たちの協力なしにはとてもできあがりそうにもないことは，認めなければならないでしょう。技術の深さがぐんぐん大きくなるにつれて，技術の細分化ということはますますはげしくなってゆくように思われます。技術の細胞分裂とでもいうのでしょうか。

早い話がひとつの建築事務所で，住宅と工場という二つのテーマに良心的に取り組むとしたら，かなり大きなムリがともなうのではないでしょうか？　その住宅も鉄骨とか軽金属で，あるいは集成材とかプラスチィックスなどとなると，インダストリアル・デザイナー的な教養と活動も必要になってきます。これまでのように，構造とか材料とか設備とかというような大ざ

っぱな区分けの専門化ではなく，もっと網の目のようにわかれてゆかざるを得ないでしょう。設計の分野も同じように複雑多方面になってくると思うのですが。

■　もう20何年か前，私の学生時代にその当時の文豪，イギリスのバーナードショウが日本にきたことがありました。神戸に上陸して，はじめて日本の街をみたとき「いったい日本は都市計画を知らないのか」とずばり指摘した……ということを新聞で読みました。そのとき妙にこのことを気にかけていたのは，そのころなにかの本で≪スプーンから都市計画まで≫などという新しいデザイン運動の合言葉を読んでひどく感銘したからかもしれません。都市計画という言葉はもちろんもっと古くからあったのでしょうし，学としての都市計画も大学の講座に存在したのでしょうが，都市計画がほんとうに問題にされだしたのは，ついこの数年で，自動車の流れがニッチもサッチもいかなくなって，文字通り壁につきあたってはじめて騒がれだした，というのが実状です。都市計画が現実に行なわれるとなると，行政と結びつけなければできないことはよくわかります。しかしそれにしても，長い年月にわたって，いかに建築家が都市計画について怠け者であったかということ，建築家としてこれはかなり大きな責任問題です。

■　このように論じてきたからといって，建築家のみなさん全部が，なにかひとつの専門を持たれて，その方向にそれぞれ進むべきだ，というのではございません。しかしこれまでただなんとなくバクゼンと，誰でもが Architect としての仕事をやろうとしたきらいがあまりにも多すぎた，ということに問題があるのではないでしょうか？　門外漢の私が申上げるまでもなく，Architect は手ッ取りばやくいえば，いわばオーケストラの指揮者のような役目で，そうやたらに誰にでもできる仕事ではありません。そういう天分を持つことのできそうな人たちだけがなるべきではないでしょうか。

■　室内というのは，私たちのからだ全部がじかに接触する空間ですから，ひとつの物体を大地に打ちたてる仕事とは，相（フェイズ）がだいぶちがうように思います。ばくぜんとですが，技術の細胞分裂とはちがった意味で，私はそこに建築家の仕事の限界というものを感じています。

■　インテリアデザインの現状ということになると，これも都市計画と同じように，やっとここ1～2年陽のめをみたということで，これを建築家のみなさんに責任を負わせようなどとは少しも思っていませんが，ただあまりにも気にかけなさすぎた，ということはいいえそうです。それと頼りにできるデザイナーがあまりにもいなさすぎる，ということでしょう。

私はよく旅行をしなければならないので，特急の「こだま」とか「つばめ」をよく利用するのですが，いつも食堂車にいって思うことは，レジスターのところに立てられている一見抽象彫刻風な柱だとか，角ロッドで作られた脚のイスだとかをみていると，場末のバーにいるような感じがしてきます。こういう室内をみると，残念ながら現在のインテリアデザイナーのレベルの低さをまざまざとみせつけられて，こんなことなら建築家と呼ばれる人たちの方が，ずっとすっきりまとめる能力に恵まれているのではないかと思います。インテリアだからといってなにも限られたインテリアデザイナーと呼ばれる人たちだけがやらねばならないギリアイはなにもないので，建築家のみなさんも関心をおもちになって，どんどんやっていただければ，それが私たちにもたいへん刺戟になることです。

（筆者　Qデザイナース）

——建築家の立場から——

建築における内部について

増田友也

Interior Design ということがしきりに議論されているようである。車輛や船舶でのいわゆる Interior Design が重視され，その専門家が建築方面にも活躍しはじめると，その Designer の建築における論理的な，あるいは実際上の位置づけが問題になりはじめたからのようにみうけられる。ひと言でいつて，この場合，Interior Design とは，建築の内にあつて建築に従属するものなのか，それとも建築の外にあつて建築に対立するものなのか，ということになるのであろう。

ところでこれらの問題に答えるためには，まず建築とは何であるかを明らかにし，しかるのちに Interior Design がその建築設計のどこに位置するかを考察しなければならない。建築とは何であるかを明らかにするためには，建築とは何であつたかの歴史的あるいは民族的諸現象をこまかく訪ね，その結果から，建築の本質というようなものをひきださなければならぬであろう。しかしこのようなことがらは，もちろんここでは relevant とは思われない。

そこで，ここでは直截に，建築における内部が，歴史的には，どのようであつたかをごくかいつまんで考えてみたい。それによつて今日の建築家なり，Interior Designer の当面する建築における内部の問題点がはつきりしてくると思われるからである。これらの状況が明らかにされないかぎり，建築家も Interior Designer も，内部についてのその態度を明確にさせるわけにいくまいと思われるからである。

しかしながら，いうまでもなく，またこの問題には，これらの一般的な世界的状況のほかに，日本の歴史的状況もからみ合つているのである。例えば御飾記にみられる住宅内部の全体的構成への意図，書院造やその庭園における空間構成，茶室における空間表現，さらには茶道や生花とともに教本化し，mannerism 化したこれらの諸手法，そういう伝統のゆえに，まことに pseudo-aesthefic と呼ばれるにふさわしい日本的趣味好尚の世界に触れないかぎり，こんにちの日本の建築家なり Interior Designer なりの当面する諸状況が明確にされたとは，かならずしもいいがたいであろう。しかしながらここでは，紙面の都合から，すべてこれらの日本的諸事情は，自明のものとしておきたい。

いわゆる古典建築とは外貌の建築であった。すぐれた建築とはその肢態の外貌の整った建築のことであった。その内部は，Worringer のいうように，欠如であったとは思わないが，しかしその外部に比べてはなはだ稀薄であったとはいえよう。そこが空間であると観念される場合にも，それは主として用の場所としてであって，美の対象であった外部とはむしろ対立的なものであった。したがって内部には，事物的性格が顕著であって，空間はなお表現されずにいたのである。

古典時代の幾何学的精神が空間にその表現を見出したのは，おそらく Brunellesco においてであったと思われる。それはもちろん表現された空間である以上，幾何学的空間そのものではなかった。けれどもそれは，古典建築の外貌とひとしく，抽象的性格をもつ視覚的空間であった。古典的建築が，その外貌と内部とに表現的統一をもち得たのは，このようにして perspective の発見によるのである。

表現された抽象的空間は，このようにして Renaissance にはじまるものであるが，空間の表現そのものは Gothic にさかのぼる。情緒的な象徴的空間は，Gothic 会堂において，あふるるばかりの豊かさをもって表現されていたのである。内部はもはや，たんなる用の場所でなく，その用を超えた神の国，いわば意味の世界がそこに創造されたのである。用の場所を覆うて，しかも天上に舞いあがるかのような，重さの感じをなくした屋根，それを支える，しかしその Mass を消した柱，そこでは石のもつ即物的な外貌はすべて失われ，昇天の実感だけがつよくせまってくるのである。Romanesque のあの暗い重い壁はことごとく姿を消し，そこに，Stained glass がはめこまれ，それを透して豊かな色光が内部にみちあふれているのである。それはまさしく天国と呼ぶにふさわしいものであった。Gothic は，この天国の表現において，建築の内部を発見したというべきである。そうして，おそらく，この内部の発見があったればこそ，上に述べた，Renaissance の空間表現も可能になったものであろう。Renaissance はしかし，その空間に，Gothic とはまた別な意味，感情的意味に対して知性的意味，つまり空間そのものの表現をあたえたのである。

Gothic 建築は内部の発見からはじまる。外部は最初には，単に内部をつつむ構造体にすぎなかった，といってもそれほどの過言ではあるまい。Gothic の外部は，ずっとおくれて，しかもその発祥の地 Ile-de-France の外で，内部に即した表情をもちはじめるのである。

Barock の dynamic な外貌は，その発想の権輿をこの Gothic の表情的外部に負うものであろう。けれども Boromini にいたって，彼は Renaissance のみならず，Bernini にさえも反抗する。Bernini に反逆することを通じて，建築の規範性にも反逆するかのようである。石はすでにその属性を否定され，風や光や雲や水を表現することになっていたのであるが，Boromini はさらに重力さえも否

定しようとするのである。彼にとって，動かしがたいものは Ego のみであった。そこでやがては，建築の内部とは，表現された aboriginal な自我にほかならなくなるのである。

このようにして Barock の内部では，すべてのものが歪められ，整斉さを捨てるようになり，そこに異様な雰囲気が生まれてくるのである。それはいわば，もっとも aboriginal な人間的空間と呼ぶべきもののようでさえあった。

Gothic の宗教的空間の創造にはじまる建築の内部の探求は，Renaissance と Barock の建築の内部において，それぞれひとつの類型をもつことになったのである。ひとつは知的な抽象的空間の表現，もうひとつは感性的なあるいは主情的な人間的空間の表現である。そうしてこのふたつの類型はなおこんにちの非宗教建築にも伝承されているのである。例えば Mies van der Rohe と F.L.Wright の内部は，それぞれこの類型に対応するものともいえるであろう。

Interior Design が問題になるときに，これらの空間的達成が，画家や彫刻家たちによって行なわれたということは，おそらく誤解をまねくであろう。Renaissance から Barock にかけてのこれらの卓越した建築家たちが，単に画家や彫刻家であったのではないからである。彼らは画家であり，彫刻家であるとともに，訓練された建築家でもあった，ということは記憶されていなければならぬであろう。

問題はむしろこのことよりも，Rococo にいたって，建築の重心が王侯貴族の邸宅にうつり，そうしてその内部が単に趣味の装飾に堕したことにあろう。

Rococo の文化史的重要さは，このようにして芸術を単なる趣味として今日に伝承したその事実にある。内部装飾は，この趣味の世界では，もはや何ひとつ radical な変化も起し得ず，その好尚をのみ競うことになったのである。このことは，産業革命以後の高級住宅の内部においてさえもはなはだしばしばみられることがらであった。そうしてこんにちのいわゆる Fashion design も，その系譜を Rococo にさかのぼることができるといえるようである。

建築の内部が，単なる装飾であることを止めるのは，今世紀になって，用の自覚が尖鋭になって以後のことである。それは現代建築の誕生以後のことであった。

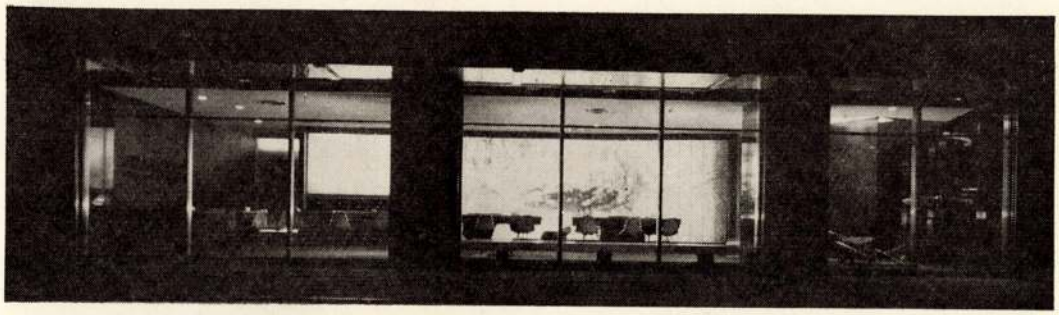
現代建築は，周知のとおり，機能主義的思潮のなかで生まれたものである。それは一方では，機械的生産の発展に促進され，また一方では構造学の驚異的展開に先導され，さらには，近代的芸術運動にも鼓舞されてきたのである。真の現代的建築とは何であるか，建築における現代的表現とは何であるか―鉄と硝子と concrete の構造的特性と表現的特性，あるいは建築そのものの構造と，その構造の表現的特性，さらに新しい人間像と社会の全体的 image―建築家たちは，まことに自己を賭けるに足るこれらの諸問題に，真摯に取り組んできたのである。

しかし一方，内部はその功用に応じて機械化され，あるいは機械的設備をならべ，それにつれて建築の外貌もまた，時として，機械的抽象性さえも帯びるようになってきたのである。もちろんそれは，船舶や車輛のような，機械の世界においては，必然的でもあり，合理的でもあった。しかし建築の世界では―建築の世界でも，このとき，建築的伝統のすべてが亡び去ったわけではなかった。一部では，この機械的抽象性に，なお古典建築のもつ幾何学的，数学的秩序が overup していた。しかしながら，また一部では，その内部装飾や，もしくは空間表現への関心から，建築材料に対するある種の選択主義が行なわれるようになってきた。ここにいたって現代建築は，あらゆる自由さのなかで，しばしばその批判精神の稀薄化の危険をももちはじめたのである。一種の安易な dilettantism が流布し，そこでは建築とは単に絵画的 pattern であったり，内部とはときとして商品のよせ集めにすぎなくさえなった。このようにして，一方では真の現代建築を追求する厳しさがなおありながら，しかし一部では，建築的な空間造型の不在において，せいぜい多様な Polychromism での好みの良否が，それのみが競われるようなことにもなっていったのである。

いわゆる Interior Designer の誕生とは，このような部分的混乱の状況においてではなかったろうか。

建築の内部は，このように多様な変遷をもった。けれども現代建築での上記のような部分的な末期的混乱を除けば，これらの多様さは，いつでも，ひとつの中心をはずれ去ることがなかったように思われる。それが建築的空間造型であつた―建築の内部とは，何よりもまず建築の内部であり，そこは用の場所であると同時に，表現された空間でもあった，と結論できるように思われるのである。もしこの通りであるならば，こんにちの建築家は，この建築の内部において，力学的構造と，視覚的構造とをあわせもつ，あるいは重複する，そういう建築的空間にまさしく直面していることになるのである。Polychromism は，たとえそれが生活の雰囲気を情緒に盛りあげるにしても，建築の内部にとって，あるいは建築家にとって，二義的である，ということもできるように思われるのである。（1961．4．16）

（筆者　工博・京都大学建築学教室）



有楽座からみたエール・フランス—東京
北極の写真を中にして，右側（旅客機模型のうしろ）に赤色ガラス，左側（部屋の一番奥，上が明るくなっている）に青色ガラスが見える

▶ペリアンのデッサン（パリ上空のためのもの）
陸：黒。海：ブルー。航空網：オレンヂ。



1 エールフランス—東京
ペリアンのインテリアデザイン

2 鉄　道　車　両
つばめ食堂車のインテリア

3 船　舶　設　計
そのインテリアデザイナーの立場

4 家　具・室内デザイン
殻とその中の生活

5 設計部内の協同
竹中工務店の場合

プランニングとインテリアの協同をさぐる

エール・フランス―東京
ペリアンのインテリヤデザインについて

小　宮　勝　美

風　立　ち　ぬ

昭和35年10月18日。エール　フランス―東京の竣工式に先立つ１週間前。ペリアンは風のように，パリからやってきた。その瞬間にあらゆるものが秩序を完成するために動き出した。アンフィオンのかなでる竪琴に応じてたくさんの石が動き出したように，あるものはとり去られ，あるものは加えられ，そしてあるものは変形して行った。こうしてここにひとつのの空間が創造された。そしてそれは「宝石のような」と称讃された。

日本との接触

ペリアンは1929年，コルビュジエの協力者として「住居室内装備」についての作品をサロン・ドートンヌに出品して以来，ヨーロッパにおいてその前衛的立場を高く評価されてきたが，太平洋戦争の始まる直前の1940年，日本政府の招聘に応じて来日し，７ケ月にわたる日本滞在の成果を「撰択・伝統・創造」展として世に問うた。われわれは，この展覧会を通じて，ヨーロッパの前衛的感覚とペリアンの日本に対する深い理解と愛情とに接した。この時ペリアンは日本人の自然に対する感情に大いに共感する所があり，その後のデザインの展開に大きな影響を与えたのではないかと思われる。

戦争が終り，ヨーロッパとの交流が再び開かれた時，ペリアンはまた日本にやってきた。1955年４月，〝芸術の綜合への提案〟と題して「ル・コルビュジエ，レジエ，ペリアン三人展」が開かれた。ペリアンはこの展覧会によって，造型芸術と居住に関する問題で，西欧ではどんな傾向があり，どんな点に苦心をはらっているかを日本の人たちに示そうとしたのである。

そして，1960年，三たび日本を訪れたペリアンは，東京日比谷の一角に見事な空間の創造をなしとげたのであった。しかもそれは展覧会によってでなく実用の空間としていつまでも残るものとしての最初のものであった。

ところでペリアンの日本との接触におけるこの三つの事象は各々異った相を示している。第一のものはヨーロッパの見た日本であり，第二は日本に語りかけるヨーロッパであり，第三は日本におけるヨーロッパである。この変化は，ペリアン自身の変貌と，文化の世界的交流の場での日本の地位の変化とを示すものである。

工業デザインの道

1929年，コルの門をたたいていらい，ペリアンの仕事の主流をなすものは，概ねコルの協力者としてのそれであった。しかし作品歴をよく見ると，さらに二人の協力者をみいだす。ひとりはいうまでもなく，ピエール・ジャンネレであり，もうひとりはジャン・プルーヴエである。

プルーヴエはわが国においてはアルミニウムの組立建築の研究者として知られている。コルの作品集四巻に1940年の計画として，戦争避難者のために組立式学校建築のことが載っている。これはプルーヴエが協力したものである。その頃ペリアンは「工業都市分散計画に伴なう工場センターの急速の装備に必要なる軽構造の研究及びその実現」に努力していた。したがって少なくともこの頃からペリアンとプルーヴエはかなり密接に協力していたと思われる。そしてその協力は「三人展」に続く。

この展覧会について，ペリアンは次のようにいっている。

『この展覧会は造型芸術と居住に関する問題で，西欧ではどんな傾向があり，どんな点に苦心をはらっているかをお目にかけることを意図するもので，次のふたつの趣意をその基礎としております。

1　芸術家と工業生産者との協力関係を表明すること。
2　建築，絵画，彫刻の協力関係を再確認すること。』

かくして，この展覧会はいうなれば，

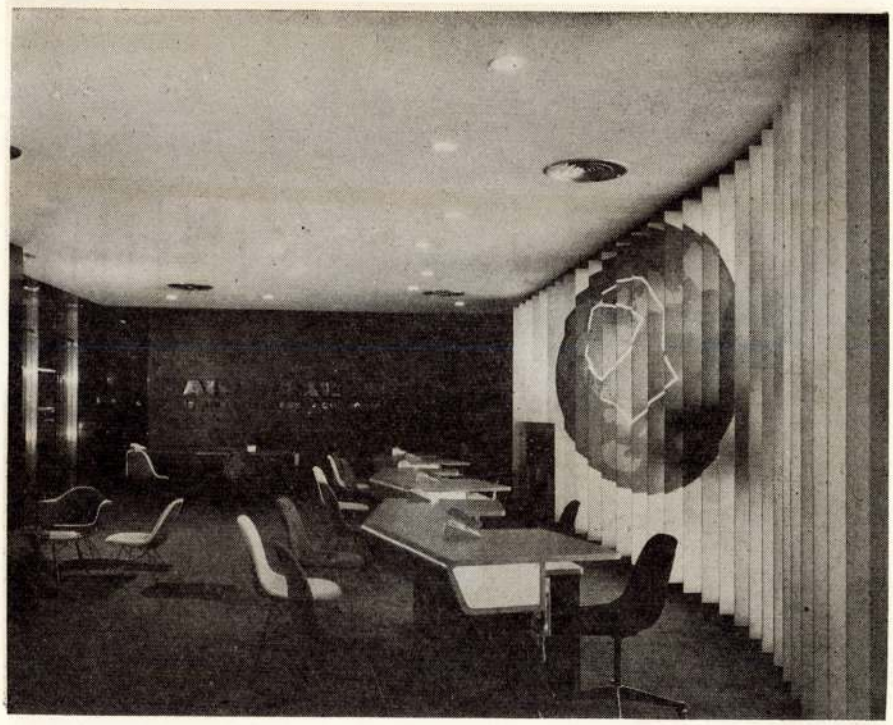
第１部　芸術と工業の綜合への提案
　　プルーヴエ，ペリアン二人展
第２部　諸芸術の綜合への提案
　　ル・コルビュジエ，レジエ，ペリアン三人展

ということになるのではなかろうか，工業デザインに関してペリアンの考え方をもう少し聞いておくことにしょう。

『第１の趣意は，椅子，机，整理棚から構成される家具装備の全体のうちに示されております。これ等は三年前から試作中のもので，企業化され大量生産に入る前の雛型なのです。私はアルミニュームやプラスチックなど

営業室内部
東京中心の世界地図と航空路。

営業用カウンター
上部カウンターには，電話のダイヤルがはめ込まれているリノリューム貼。
下部カウンターはデコラ貼。
脇に受話器がある。
カウンターを支えるキャビネットの周囲には床のジュータンが巻かれている。



の材料によって大量に生産され得る部材を規格化し，これに生地を生かした甲板などの手工業的加工品を加えて完全なものにしようと研究致しました。……これ等の製品の型が完全に研究され，その生産技術及びその用途に適合する場合には，立派な工業生産品が誕生するわけで，そうした製品は大衆の要求に答えるものです。人間の手が愛撫し，細工することを好む木材のような天然の材料を使っての職人的な生産品の与える感覚は，人間性の要求に答えるコントラストの面白味を見せてくれます。』

エールフランスへの協力

戦争は世界中のあらゆる人に何らかの痕跡を残した。コルの作品集にもそれがある。第四巻を開くと1940年から44年の間は全く空白である。しかもここでジャンネレの名が消えてゆく。そして平和が戻り，コルに大きな機会が与えられる。マルセイユの住居単位の建設がそれである。1952年住居単位は完成した。そしてわれわれはその室内設計にペリアンの健在ぶりを確認した。しかしその頃からエールフランスへの協力が始った。ここではペリアンはコルの協力としてでなく独立して室内設計をまとめて行った。丁度その頃渡仏した日本の若い建築家進来廉がこの仕事におけるペリアンの新しい協力者となった。パリのリュースクリブの，そしてロンドンのエールフランスが相ついで完成し，東京がそれに続くのであった。

エールフランス—東京

北にゆけば日活国際会館に突き当る。南にゆけば帝国ホテルだ。隣りは東京宝塚劇場，向いはといえば，日比谷映画，有楽座が並んでいる。歩道はまるでニューモードのフッションショーだ。そんな所にこのオフィスはある。

そこでペリアンは考えた。

『エールフランスのように全世界にわたる業務では，それぞれ，ひとつのスローガンを持っており，この場合それは〝進歩の最尖端をゆくエールフランス〟である。しかしこれはその土地々々によって異った表現をせねばならない。映画館の並んだ通りで広告の照明，騒音，雑沓の中に置かれた東京の場合，エールフランスの公衆をひきつけるものは，照明，色，文字等の増加によってではなくて，反って周囲と反対のもの，空間の創造，黒い壁等によってであり，それは北極の壮大な，照明された写真を置き，そして全体に一種の夢幻的な印象を与える2ケ所の色ガラスを加えることによってエールフランスを周囲に異ったものにさせる』そしてその意図はまさに的中した。

周囲のガラススクリーンはかなり大きなものを使ってあるので，視覚的には外部の空間はそのまま室内の壁面までおよんでいる。室内は床がチャコールグレーの絨毯壁は黒いビニールレザー貼，天井は薄いグレーのゾノライトスプレーといつた黒一色の装い。壁に打込まれた看板文字まで黒である（これ等の文字は原弘氏によってデ



グリーランド上空
5000ｍの航空写真
（営業案内部壁面）

ザインされた）。このように極度に押へた周囲の空間の丁度真正面に巾 11m，高さ2.6mの写真が特別の照明装置をバックとして設けられている。画面はグリーンランドの5000m 上空の航空写真である。まぎれもなく，現実そのものの映像でありながら，しかもこれをみる者に超現実的な，夢幻的な印象を与えるこの写真は，ここの空間全体の特徴を暗示している。そしてこの夢幻的な感じをさらに強調するかのように二段階の装置がこれに加えられている。その第一は，画面の直前にあるアルミ製ルーバーである。これを向って右からみると，アルマイトされたアルミ色が地の上に，東京上空からみた世界地図と航空路とが画かれている。左から見ると金色の地の上にパリ上空の世界地図と航空路がある。

そこでわれわれが入口に立つと，先づ東京上空からの地図が目に入り，歩みを進めるにつれてそれは除々に変化し，分解して，やがて，北極圏の写真にとって代る。さらに進むと金色の面があらはれ，北極圏は遠ざかり，やがてパリ上空の地図があざやかに浮出される。しかもこの時，一度去った北極圏の映像は金色の地に再びあざやかに反映して，あたかも北極空路を通った旅客がパリに着いた時，来し方をふりかえって，北極での印象を再び網膜によみがえらせるようである。ここのインテリヤデザインでの最大のポイントであるこの空間は，正にギーディオンのいうタイムスペースであり，しかも最も成功した部分ではなかろうか。

このルーバーはプルーヴェの助言によりパリで作られた見本を元として，わが国で作られた。アルマイト仕上の問題，鋭角断面の尖端の亀裂の問題等があったが，わが国のアルミ技術はパリの技術に迫って遜色なかったのである。これは日本にもたらされたヨーロッパが既に異質なものでなくなっているひとつの断面を示すものであろう。

次に第二の装置は，画面の左右に置かれた二枚の色ガラスである。右側のものは入口のガラススクリーンで，巾 2m060 高さ 3m210 の赤色半透明のもの，左側は営業のチーフの事務室と廊下を隔てる間仕切で巾 2m270，高さ 2m854の青色半透明のもの二枚である。厚さはいづれも25㍉である。これらのガラスはある時は反射光線で眺められ，ある時は透過光線で眺められる。そしてみる人の動きにつれて変化のある反応を示す。

さてこれ等の装置の全体を眺めてみると，中央の白い写真壁面を中にはさんで，赤と青の色ガラスが対応してある。何のことはない，これはフランスの三色旗である。ペリアンはことによると，ここまで計算しているのである。このガラスはフランスのブーソワ社特製のもので，本国においてもこれだけの大きさのものは稀だと聞いている。これはわが国の技術の遠く及ばない部分である。

さてチーフの事務室から秘書へと続いた動線は写真壁面の裏側の階段で二階に導かれる。二階は周囲が全部ガラスで，各事務室は外部に面して設けられ，中央は応接用ホールとなる。間仕切は白ラワン生地仕上げで，天井

まで上らず，全体としてひとつの大きな空間となり，主要ドアは異った色のデコラが張られてある。

ここの空間は可能な限りモデュロールを採用しているが，自動的にすべて適用してしまうことは意識して避けられている。二階の天井高 2m400（梁下端の最大寸法）に対して間仕切の高さは 1m700となっている。モデュロール従えば 1m830となる筈の所を，ここでそれを採用しなかった理由は，中央のホールに立って見るとよくわかる。つまり天井高 2m400は広い空間においては必ずしも充分な高さではない。ここに若し 1m830の間仕切を置けば，それは天井の低さを強調することになってしまうであろう。

このホールにはまた，彫刻がひとつ置かれている。それについてペリアンはこういっている。『現代建築の普遍性と日仏相互の密接な理解のしるしとして，2階ホールに勅使河原蒼風氏の彫刻を置くことになった』

「群れ」と名づけられるこの作品は，この空間におかれた数少い「自然」のひとつであり，そしてそれはすぐれた造形の故に「現代建築の普遍性」と同様のものを獲得していると思われる。

たまたま竣工式の日に来たイサム野口が，彼の作品である提灯のフロアスタンドをこの空間に贈ろうと申しでたが，ペアリンはこれをどこへ置くべきか思案している。これがもし，さきの三人展の時であれば，ペリアンは会場の一隅にそれを置くために直ちに決断を下したであろう。その辺の相違がこのエールフランスの空間にはあるように私には思われる。

ペリアンのすぐれた空間処理の一例として，ここにはもうひとつ，写真壁画の有効な使用がある。1階チーフの事務室に印度の仏教彫刻の写真，2階ホールにパリのポン・ヌフ附近のセーヌ河の風景写真，営業所長室に世界地図の写真，事務室に並木道の風景写真，会計室に中世の城郭の写真がそれである。いづれも間仕切壁または間仕切兼用の戸棚の背面に用ひられ，それぞれの空間を生気あふれるものにしている。イサム野口もこの点を感心していたようである。

家具に就いて

ここに用いられた家具は大別して次の四種類になる。

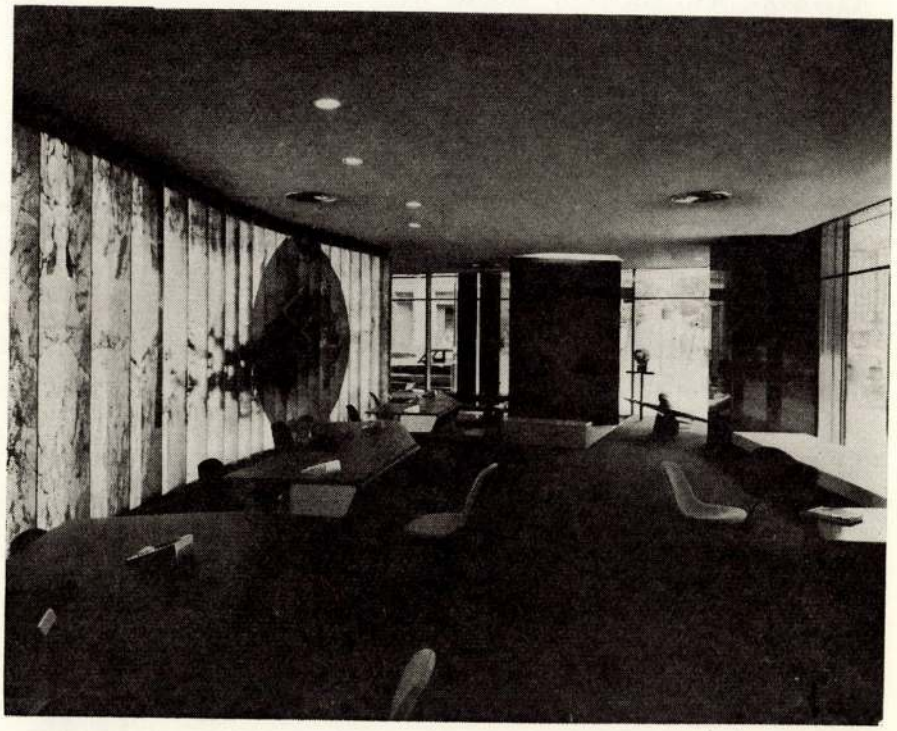
第1はエールフランスの機能にふさわしくとくに考えられたテーブル，カウンター類。

第2は普遍性を持つ一般事務用テーブル

第3は造り附けの整理戸棚

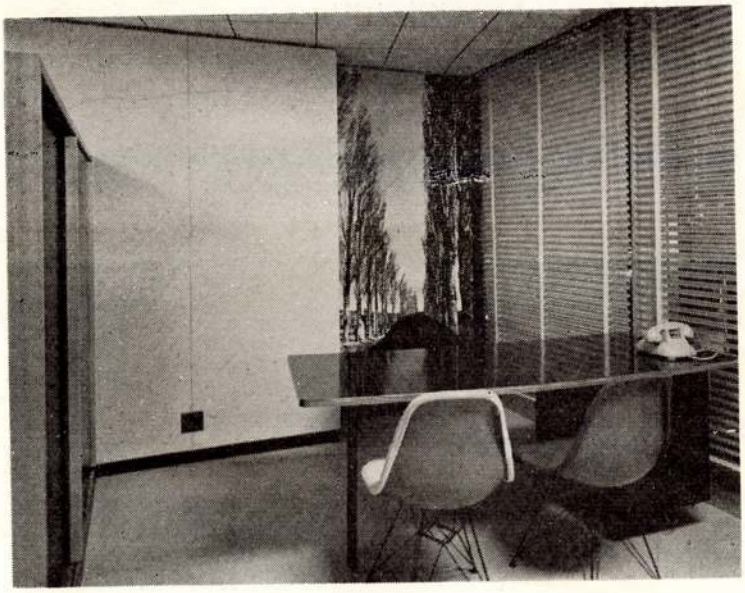
第4は量産化された既製の椅子類

先づ第1のものは1階のWelcome service のカウンター及び二人用の営業用カウンターなどである。これらのものは顧客に応接する上部カウンターと執務用の下部カウンターがあり，上部には電話のダイヤルが埋め込まれているだけで常に何もなく，顧客に見えない下部カウンターには仕事に必要な色々の書類が置かれ，それらはその下のキヤビネツトケースに整理される。これら二段のカウンターは一枚の板を折曲げたように構成され註文生



営業室内部
パリ中心の世界地図と航空路

ルーバーは金箔貼り。写真の画面が映つている。正面は赤色ガラス。



2階事務室（個室）。
ゆるやかなカーブを画くテーブルトップとそれを支える量産品のパイプおよびキャビネットケース。間仕切壁にはられた写真。

産される。これらを支えるキャビネットケースは既製の量産品である。そして全体の形はジェット機の主翼を思わせる後退角を持っている。

第2のものは，例えば2階の事務室のテーブルである。自由な平面形を持った木製デコラ貼の甲板が，金属製のキャビネットケース及び独立脚の上にのっているもので，第1のの場合と同様に一方は主として機械加工によっている。

第3のものは，建具に特長があり，一枚の板に引手をつけて引違い戸とした，従来からのペリアン型のものである。もっとも在来は補強材兼用の引手として木材が主として使われて来たが，ここではアルミのT型押出し材が用いられている。量産品に手工業的加工品を加えるといういままでの一貫した手法がここでは放てきされ，量産形の筋が強く押し通されている。このことは住宅形の家具から事務所形の家具への変化としても受けとれるしまた工業デザインの前進とも受けとれる。いづれにしても，エールフランスのデザイン全体を通じて，これと同じ相の下での微妙な変化があるのを認めないわけにはいかない。（もっとも，これは〝進歩の最尖端をゆくエールフランス〟に対応するものでペリアン全体の変貌のきざしではないかも知れないが。）

最後に第4のものはここに用いられている椅子類の大部分についてであって，それ等は殆んどが量産品のイームズチエアであり，一部にヤコブセンのものが使われている。

エピローグ

竣工式前の一週間，われわれをはじめ現場の職人にいたるまで，一同てんてこまいをさせられ，色々と無理なこともいわれたのであったが，見事に完成した後のある夜，職人たちと食事を共にして労をねぎらいたいとの申し出を受けた。有楽町のレストランでささやかな集りを持った一同は，「何度も日本にきたことがあるのに，サッパリ日本語が話せなくて申しわけない。」というペリアンを中心として，言葉の障害をのり越え，お互いにものを作る人間としての苦労と喜びとを分けあった。いつまでも若いペリアン夫人が，今後ともますます健康で造形の世界での活躍を続けられることを希望し，日本の職人たちは夫人に対して拍手を送ったのであった。

さてこの稿を終るに当り最後に書き止めておきたいことは，日本におけるペリアンのすべての活動に当ってのわが師坂倉準三との間の完璧な友情と信頼の協力関係についてである。とくにこのエールフランスにあっては，進来君の献身的は努力と坂倉の全面的な協力なしにはこの作品も光芒を放つに至らなかったとさえ思われる。私も坂倉のもとでいささかこの仕事に関係して思ったことは芸術の綜合などといっても，それは人間同志の深い協力関係を別にしてはおよそあり得ないことだということである。ペリアンもいっている。『エールフランスについて坂倉氏との協同は異例のことではなく，この協同は現代建築とそのエスプリを教えるル・コルビュジエのもとで一緒に勉強した時から続いている』と。

（筆者　坂倉準三建築研究所）



鉄道車両におけるインテリアデザイン

「つばめ」の食堂車に一例をもとめて
プランニングとインテリアの協同

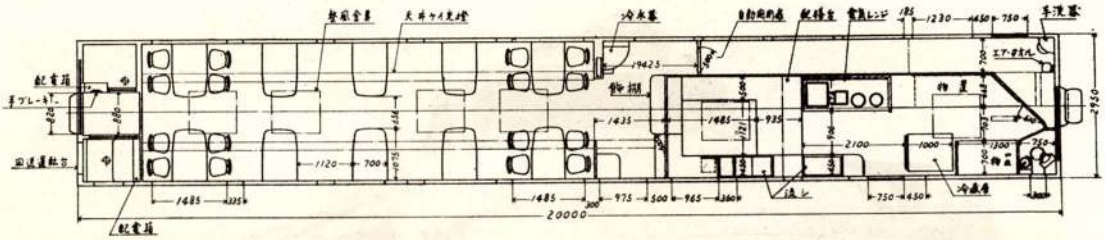
米　満　知　足

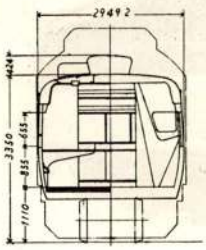
★　鉄道車両のインテリア・デザインの特異性

鉄道車両にインテリア・デザインという言葉が用いられるようになったのは，ごく最近のことであって，数年前までの鉄道車両には，インテリア・デザインといえる確立された分野はなかった。仮りにあったとしても，それは総合的なものではなく，特殊車両の（例えば展望車食堂車など）壁面構成（それも多分にデコラテイブなものであった），飾棚・腰掛などのパーツ，または限られた小空間の意匠であった。

1952年頃から，従来のベニヤの化粧板と木枠組ワニス仕上の客電車の室内パネルに代って，欧州の軽量構造の客車が，ハード・ボードにビニルクロス張りのパネル軽合金製のサッシュとドアーに衣替し，室内色も一新して登場していらい，軽量化と不燃化の要請に応え，新材料の車両えの適用と相まって急速に新しい装いに脱皮して，特急列車「あさかぜ」・ビジネス特急電車「こだま」・小田急ＳＥ車・近鉄ビスターカーの誕生を迎えるに当り，インテリア・デザインなるものに関心が持たれるようになった，インテリア・ザインにおいて，この遅れたスタートを挽回すべく快速の驀進をしているのが，鉄道車両界の現状といえる。

しかし，ここに一般建築界と大きく本質を異にした，宿命的な鉄道車両のインテリア・デザインの特異性がある。まづデザインの場である空間は，車両限界（直線路において，いかなる場合でも車両がそれより出張ってはいけない限界）によって，車体の巾と高さ寸法ならびに車体断面の大略が規制され，車種によってアレンジと各住的性格が決定づけられる。狭隘な特定空間を慣例的な条件の下にデザインしなければならない。すなわち，客室は寸法的に巾 2806mm 床面より天井までの高さは 2100 mm に制約され（「つばめ」の場合），レイアウトとして車の両端には他車えの連絡の貫通路を必要とし，客室の





「つばめ」食堂車
形式図

中央または片側に通路を有し，両車側に一個所以上の出入口と便所化粧室などの諸設備が付随する。

つぎに，インテリア・デザインにとって大きなファクターとなるものに，車両構造と材料の規格，仕様，ならびに重量的制限・生産性・さらには保守などの多角的な要素があり，その上に公共性と動く建築物としての頑強さが要求される。

インテリア・デザイナーにとって，前者は一定条件のもとの特定なデザインとしてプランニングの対象とすることはできても，後者の構造，材料，工作などの車両特有の分域になると，インテリア・デザイナーが独自でこなせない多くの面を内臓している。現実には，少くとも最近までは，エンジニアがこれをやっていたわけで，それに本質的なデザインを望むことは無理なところであって，インテリア・デザイナーとの協力が求められたゆえんである。

建築家と室内意匠家との関係が，ここではエンジニアとデザイナーの協同という形態となって表われてくる。建築においては，アーキテクトが造形的な空間を決定し，その形成された個々の空間を，インテリアーが機能生態として完成させるのであるが，鉄道車両では，その車両の機能と運用目的によって，前記の枠内で定員に応じたアレンジメントの検討に当って，デザインと構造との結びつきが直接的であり決定的なもので，融通性が少いために，エンジニアとデザイナーのお互の思想の交換からレイアウトが出発し，設計の過程，完成まで，絶えず密接な交流が計られなければならない。

建築においては，造形思想はアーキテクトからインテリアーえと直流的なものであるのに対して，車両では，エンジニアとインテリアーとの関連は最後まで交流的なものである。そして両者がある意味では異質的なものであるだけに，その交流のサイクルが作品を決定づける要因ともなる。エンジニヤがデザインを理解し，デザイナーがエンジニヤリングを身につけることが理想とされる。

★ 食堂車（つばめ）のインテリア・デザイン

プランニングの当初に，4人掛のテーブル8のサロンと，調理室を一列動線の細長いものとして，廊下側をダイニング・キッチン様式のカウンターにした新しいレイアウトが，デザイン・サイドから提案されたが，幹線の食堂車としてのサロンの風格と，料理人の作業習性から図に示す通りの在来の食堂車と本質的に相違のないものとなった。

電車の食堂車としてデビューするこの車のレイアウトに新機軸は得られなかったが，特急電車にふさわしいものとして，強く明快な色彩で明るい雰囲気の中に，乗客の気分的な憩いの場とするよう，簡潔に纒められたのは比較的短時間の乗車であることが考慮されている。

サロンは定員が40人で，大きな食卓は側構のフレームに片持梁の支えで強固に取付けられ，床面からは何の支えもなく，小椅子もテーブルの受に差し込まれて脚が床面より浮いて，清掃が便利なように細い注意が払われている。その小椅子は最小寸法の片手で可動できるもので，写真に示すように，ダークマルンにメラミン焼付された16角鋼管でシンプルに構成され，シートとバックはコラル・レッドのビニルクロス張りとして，食卓の白布と鮮やかなコントラストを得て，この部屋の唯一の派手な色彩になっている。

調理配膳室は，壁面で客室・廊下と仕切られているがその食堂側には飾棚とハッチが車体中央に配置されている。この余り実用的でない多分に装飾的なサイド・ボードも機能的にオープン・ハッチにして食堂からの隠蔽と動線整理をかねたスクリーンもデザインの過程で検討されたが，これも営業上の慣習から実現しなかった。その飾棚の前には少しのスペースがあって，廊下に通ずる側には，電動発電機の風道が内部にある仕切壁が，反対側にはレジスターがあり，これらは客室と側壁で区分されていたのであるが，狭小な空間を少しでも拡げるようにレジスターの前の仕切壁は撤去されて，V字形の抽象体で床面の活用を計り，シンメトリーをくずした新しい形式でセパレートされた。レジスターは，それにとりつ



食堂用小椅子



「つばめ」食堂車内

けられたガラス・スクリーンを透して客の動静が見られる。この抽象壁は，小椅子のフレーム・廊下の手摺と同色に仕上げられ，色彩による関連性が計られている。

飾棚は簡単な水平構成で，飾られる洋酒類の多彩を予期してバックはダーク・ブルーの単色である。

青空の感覚を偲ぶ淡青色の天井は，巾広い斜面のパネルとして車長を水平に走っているカーテン・カバーに続いているのも，構造上からの一つのデザインとなっている。テーブルごとにある大きく細長い側窓は，席についた客の視界に対する配慮と同時に，車体強度からも決定されるもので，隅のRとともにそのプロポーションは車体の外観にも大きな影響がある。この窓にとりつけられた横引カーテンもその下端がガイドされて食卓上をさまたげないような機構になっている。

飾棚と反対の食堂の他端には，アポロンのフレームレスのドアーがあり，配電盤・従業員控室を経て隣接車に通ずる。このドアーは，外から食堂内部の状況は分るが，食事中の乗客からは気がつかないような色彩と透明度のものが選ばれている。このドアーの上部に，列車の現在走っている位置を示す表示器のあるのも，意匠と実用からの新しい企画である。

廊下には，在来の食堂車のような調理関係の物置など一切なく，手洗器とエアタオルがあり，サロンえのドアーが自動扉になっているのも，乗客には楽しいものであろう。この廊下と調理室間の仕切壁は，体として最小の厚みの35mmで，完全な防熱防骨構造になっているのは勿論である。

キッチンは中央の配膳盤台を境にして，調理部と配膳部に分れ，壁面，棚，調理台，配膳台，流しなどの諸設備はすべてステンレスと軽合金板製で，その機能を全うするために寸法的な検討と構造・工作に，デザインの焦点があると共に，据付，維持，保守にも細心の考慮がなされている。料理人がこの狭いスペースで，作業だけでなく生理的な処理も衛生的にできるように，車輪部に専用の小便所の設置されたのも，初めての試みである。

★ 鉄道車両の室内の材料と工作

デザインが機能と構造と工作に直結している詳細は書き尽せないが，構造上デザインの容認されないものもあり，時にはデザインのために構造の一部を変更することすらあって，デザイナーとエンジニアの協同体としての関連が一層深くあらねばならぬだけに，鉄道車両のインテリア・デザインが特異なジヤンルとしてみられるのであろう。

材料においても，建築界ではみられないような厳格な規格と仕様があり，必要以上とも思えるシビァーな寸法と外観検査以外に，強度，耐久，破壊試験などあらゆるテストに合格したものでなければならい。これは，絶えず繰返される振動，衝撃など苛酷な条件に耐えるとともに，社会公共的な環境に置かれるからでもある。

車両の高速化と経済化の度合が高まるにつれて，比重の小さいものが選ばれるのだが，極端な温湿度に対しても，変色，変質，歪曲，クラックなどの欠陥を惹起するものは許されない。これらの制限を乗りこえて，新しい材料を消化する研究と努力が続けられている。

材料と構造，工作との関連については，先に少しふれたところもあったが，そのディテールにおいて，あらゆる制約と条件とを克服するエンジニアリングとデザインの協同があらねばならない。その詳細については他の機会に譲ることとする。

（川崎車輛株式会社設計部課長）

造船計画におけるインテリヤデザイナーの立場

種　村　真　吾

船舶の居住設備というと，一般に客船のそれを連想しがちであるが，客船は世界の全船腹の1割にすぎず，そのなかでも航洋の豪華客船となると，極く限られたむしろ特殊なものと考えて良いであろう。問題はむしろ地味ではあるが，9割を占める貨物船，油槽船の居住設備にある。それ故一例として，ニューヨーク定期航路の一貨物船の設計を通じて，船舶設計過程における他の諸要素の設計者と居住区設計者との協同の形を記することとする。

船舶を設計する場合，どの過程から，いかなる形で，居住者がその設計に関与するかという問題を記するにあたって，まづ船舶設計の大略の順序を記する必要があろう。第1段階として造船所は船主から与えられる船の載貨重量，貨物の種類，航路，速度，機関の種類，船級，等を基にして，船の主要寸法，船型，馬力，構造様式，等が定められ，それらは仕様書，ラフアレンヂメント，ミドシップセクション，コンストラクションプロファイル，等にまとめられて船の大方針が決定される。

この段階において居住区設計者はその仕様書の作成に参画し，またラフアレンヂメントの作成については，将来の見通しと，それによる方針，現在の情勢，既成船の欠点等を書類，図面等をもって，初期設計者にヒードバックすると同時に，論議することによって関与する。一般にこの段階において問題になるのは，居住区の面積およびその内部配置であるが，船の性質としてこれは居住区以外の他の種々な要素とのかね合いにおいて，その面積，高さ等はきめられなければならい。詳細は後段において記するが，その要素としては次のようなものがあげられる。そのうち一番問題となるのは艙口の大きさ，機関の種類，寸法，機関の解放に要する開口，復原性等であり，そのほかに税金の対象となる噸数の問題，救命設備，繋船設備，等も居住区画決定に当って関聯性がある。これらによって大体の居住区の位置，高さ等が決定された場合，第2段階として一般配置図，また船主との協議による仕様書の改変に対するアデンダムが作られる。第1段階は主としては対船主的要素が強いのであるが，この第2段階において初めて設計は本格的，かつ具体的となって来て，初期設計はさらに詳細に渉って検討され，場合によっては居住区面積の拡張，一部の型状の変更等がなされる。これは居住区設計者と協議の形でなされる。第3段階としてこれらの仕様書，アデンダム，ヂェネラルアレンヂメントが居住区設計者の手に渡り，さらに詳細な，具体的な検討がなされ，不具合箇所が修正され，ヂヨイナープラン，その他箇々の装置図等に表現されて最終的な形としてヒードバックされ，ヂエネラルアレンヂの改正がなされる。これら三段階において図面は1/200，1/100，1/50，と大きくなり，また各々の段階において船主と協議される。

大体以上のごとき順序に従って船舶の設計はなされる。その過程における居住区画設計の順序および居住区設計者の協同の形のアウトラインが示されたが，さらにこれを明らかにするには，この過程において居住区と他の諸要素とがいかなる形で関聯するかを詳細に記することによって，居住区設計者と初期設計者および他の諸要

特許 防火シヤッター全般
小俣式
電動式～箱型・ウオーム・スパー
手動式～自動・鎖・オートマチック
ステンレス・アルミニウム・シャッター
株式会社小俣製作所大阪支店
大阪市北区若松町30　電　話 (34) 9004・9016・4825
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町

素の設計者との協同の限界点および形を示し得ると思われる。一例として，ニューヨーク定航の貨物船を例にとって，先きの第1段階において記した諸要素との関聯性を個々について具体的にあげてみよう。

本船は遠洋第一級，平甲板，11500 B HP，118回転，ディーゼル機関搭載，速力21ノットの鋼製貨物船で，乗組員定員55名，乗客定員は12名であり，ミドシップブリッヂ型で上部構造は，サロン甲板，ボート甲板，航海船橋甲板，コンパス船橋甲板を有して，居住区はすべて，この中央部上部構造内にある。居住区画はできるだけゆったりとれることが望ましいが，それは貨物船の本来の使命から考えておのづから限度がある。艙口との関係においてそれはもっとも端的に示される。ニューヨーク定期航路の積荷は主として雑貨であるが，レイル，鋼管等の長尺物も積む関係から艙口の大きいものも要求されるし，また船艙の容積とガング数の関係によって全船艙につき同時に荷役した場合，同時に荷役が終了するように計画され，艙内隔壁の位置，ポストの位置等がきめられそれによって，ガング数がきめられる。2ガングには約10M半という艙口長さの標準もあり，船主は先にあげた積荷中の長尺物や，荷役の容易さから，艙口をできるだけ長く取らうとする。これは艙口が短かいとホールドのふところが深くなって荷役が物によってはやりにくくなり，荷役時間にも影響するからである。したがって上部構造の長さを極度にちぢめようとする。いまかりに荷役時間を本船において1時間縮めえたとすると，それは21浬の距離を意味し，これに追いつこうとすれば，22ノットの船で21時間を要する，このような高速の船において1ノットの速力増加は級数的に機関の馬力の増加を要し，それなら荷役時間を1時間早くして速力を1ノット落す方が得だという考えも成り立つのである。居住区設計者としては，やはりこれにできるだけ協力すべきであるが，わずかに1フレーム（850㎜）艙口を縮めることによって生ずる荷役上のデイメリックとハウスを1フレームのばすことによって生ずる居住区配置上のメリットを天秤にかけて，ギリギリの線を確保するために，最大の努力を払わねばならない。陸上建築では考えられないことかも知れぬが，わずか1フレームの差が居住区内のアレンヂに決定的な影響を与えるほど，船舶の設計は煮つめられており，船舶においては，まさに空間は貴重なのである。

船舶居住区は一般に機関室開口の周辺に配置されるがこの開口が大きければ大きいほど住居区は狭くなる。この開口の目的はディーゼル機関の場合，機関手入のため船は碇泊毎にかならずピストンを引抜き手入をする。そのためある高さまではどうしても空間が必要である。本船の場合ピストンロッドの長さは10,628㎜であり，またピストンを抜くための天井走行クレーンおよびそのクレーンのためのビームが装備され，そのビームの上端からクレーンのフック下端までは約1,350㎜，さらにシリンダー上部よりピストンを抜きだすためには約500㎜を要するから，最低12,500㎜の高さは機関本体頂部より必要である。また長さは機関の長さにおさえられ，巾は走行クレーンの巾および室壁に沿って上る通風筒の大きさによって左右され，いづれも，ギリギリ一杯におさえられている。ピストン引抜きの高さが問題とされるのは，その高さ以上は，採光，通風，排気筒，通風筒，電線，諸管等のスペースを除き，居住区としてそのスペースが有効に使用できるからである。

本船の場合その高さをギリギリ一杯までおしつめて，サロン甲板以上は，その空間を居住区として使用している。

このような内外面から検討されて一応平面的にスペースがきまってきて，なおそれでも不足の時には上部構造をもう1デッキ増やすか，救命艇をもう1デッキ上に上げて，ボート甲板上のハウスを拡大するかの方法しか残されていない。上部構造をもう1デッキ高くすることは当然復原性に関係する。本船の場合G.M.はそう大きくないから，これは好ましいことではない。それにこれは艤装数に関係するから，場合によっては，錨，錨鎖の大きさを増さねばならないかも知れない。またこれは総噸数を増すことになり，課税および諸種の料金は総噸数をもとにするものと，純噸数をもとにするものとがあり，経費の増大をきたすという面がある。



建築界待望の新扉錠……！
ゴールユニロック
GOAL
日本住宅公団・公営住宅御指定
株式會社 谷山製作所
大阪市東淀川区三津屋北通四丁目 電話(37)3117・5871・7724
シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

これらの一次的な要素のほかに，これらに影響をおよぼす二次的な，振動，騒音，採光，通風等の諸要素がある。振動は主機のシリンダー数，プロペラブレード数，主機の回転数に関係し，居住区壁構造の固有振動数と同調せぬように，主機の常用回転数に対して意見をのべる必要があるし，また場合によっては，壁自体の構造を考える必要もあらう。

騒音の音源は船舶の場合，主として，機関と通風機であるが，その空気伝播音，固体伝播音とも，壁構造に関係し，居住区設計者としては，通風機室の位置，通風機自体えの緩衝機の挿入，通風機と通風筒との絶縁等につき意見をだす必要がある。

採光については室内のアレンヂメントから窓位置の決定，それにともなうステイフナー位置の決定を居住区設計者が行ない，構造設計者に通知される。

通風は甲板間高さに関係する。一般に船内の通風トランクの主管は通路天井を通るが，クリヤーハイトをとるために，場合によっては上部構造の高さを高くする必要がある。これら二次的要素のうち，振動，騒音，通風等は第1段階に関係し，採光は第2段階に関係する。

これら諸要素に加うるに，船主は既成の自社船と急激にかつ大巾に変えることを好まない。その理由は，新船を変えると既成船まで海員組合によって改造を要求される恐れがあることや，前述の税金や諸料金の問題等からである。これらの関連事項を，それぞれ克服しつつ，とにかく前進するには，どの問題にしろ，さう一足飛に片付く問題ではない以上，じょじょに時間をかけながら一歩づつ進むのが妥当であろう。

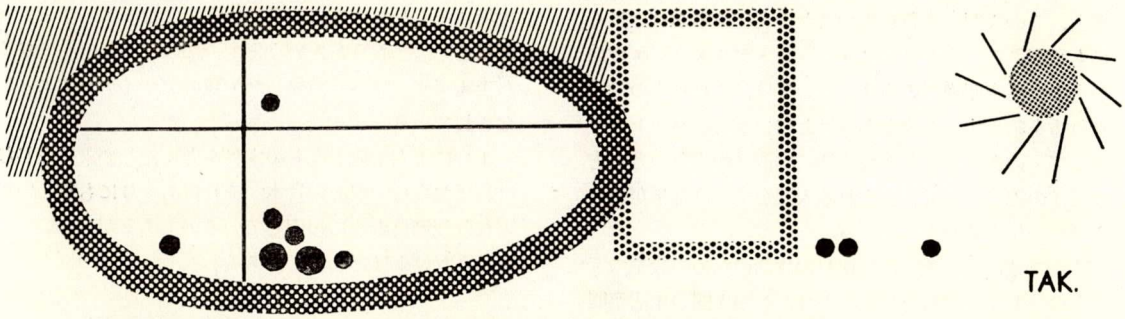
これにはつねに初期設計部門との接渉，資料の送附のみならず，船主への提議，および資料の送附がなされるこのようにして居住区の大綱がきめられ，第2段階の詳細設計に入って来て，本格的な居住区アレンヂが居住区設計者との協議によって作成される。この段階での協議は部屋割の全体的な配置，梯子の方向，甲板の切開，個々の室内配置の方針についての交渉が主であって，次の第3段階において居住区の最後的アレンジは決定し，内部の個々の装置，物品の設計にはいる。この第3段階の設計に対しては，第1，第2段階の設計者はほとんど全く関係しない。それは船舶設計においては，仕事が前記のようなステージをふんで流されると同時に，詳細設計においては極めて画然と分野が分れていること，および造船工学を学んだ者は，その重点が陸上の建築家と違って，艤装方面には殆んど置かれず，主として，きびしい海岸の自然に堪え，浮び，走るための，船形，構造，推進，抵抗等の構造，性能方面に置かれるからである。一方陸上建築においてはある空間を作るのが目的であり，その使用目的により構成された空間を基として構造を考え，全体の外観的まとまりを求めていくために，その内部的構成に相当多くの重点を置かねばならない必然性がある。これに反し船舶の場合は，同じく空間を求めるのが目的であるにしても，前記諸条件を満たすために必然的に外部から内部えと逆の過程をとらざるを得ない。この決定的な違いがプランナーとインテリヤ・デザイナーとの相互協同の上にも決定的な形の差となって現われると思われる。

船舶設計におけるプランナーとインテリヤデザイナーの関係は，戦前と戦後においては格段の相異を生じてきた。戦前においてはインテリヤ・デザイナーは，従来の習慣によって与られた空間に単に物をつめ込み，表面的装飾をこととするような傾向が確かにあった。それはデザイナー自身の不勉強にもよるが，社会の状態，歴史的な背景も，また見逃がせぬひとつの要素である。それに対して，戦後は居住区に対する種々な調査，研究の発展人権の尊重，労働組合の発達，生活水準の向上，等から一般に居住設備に対する認識が高まったこと，また造船業が戦後は世界市場に乗出して，多数の外国船を建造し視野を広くしたことも，これらの相異を生んだ大きな要素のひとつであろう。また造船においては一流メーカーなれば各社ともその船体，機関等においてはレベルが伯仲している現在，居住区等がその技倆を競う正面にでてきつつあり，今後この面はますます重要度を加えると考えられるのである。

（筆者　川崎重工業KK船装設計課居住艤装掛長）

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町五六番地
電話北㊱四一三一～四

＝特許＝
氣光式通風器 製造販売
南向式レチスター
特許第一五一三八号
カタログ進呈
大阪市西区江戸堀下通2-17
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊹7437－9



殻（から）とその中の生活

—建築計画と室内デザイン—

すぎやま　たかつぐ

つねに人間をみつめながら，広い空間の一点をくぎりとって人間の生活する殻をつくり，それがより多くの幸せを与えることを願いながら，仕事にとりくんでいる私たちではあっても，ともすると安易な惰性に流れて，その仕事を進めてはいないだろうか。自身をふりかえりながら，もう一度考えてみたいと思う。

遠い原始の昔から人は身をまもる殻生活の中心としての殻を必要とし，その設営に意をこらしてきた。そして時代の進展はその複雑な生活の目的を満たすために，多種多様な殻を生みそのひとつひとつが有機的なつながりをもってひろがった。高度な人間の生活は，そこにあつまる人間が専門的なひとつの仕事に専念するだけで，その力の結果の恩恵をうけるようになった。もちろんこの生活の殻もその専門家によってつくられるようになり建築家という職業がまた建築学という学問が生れた。さらに時代は移り科学は発達し，人間はより快適な生活を殻に求め，建築家たちはその欲求を満たすために多角的に研究を進めた。計画の方法・新しい材料・構造・設備など一粒の殻についても，細分化された専門的知識と技術を必要とする。

ここで一粒の殻をとりだしてその中の生活を中心に考えてみることが，その仕事の進め方をみなおし見極めることになる。今日建築計画とその室内デザインについての意見が関係誌上にみられるのもこの殻の質の向上を願う故であろう。

子供のままごと遊びをみていて敷かれたござ一枚がみえない殻をつくり，その内と外を仕切っているのをしった。そのござの上は彼らのえがく生活の舞台である。生活をつつむ殻は，つねにこの生活の場を想定してつくられ内に目的のない外だけの殻というのはない。しかし外を無視してよいという意味ではない。一粒の殻を核とする生活が外にむかって波紋のようにひろがりそれがかさなりあってより大きな建築的空間が存在し活動していることを考えればそれは一まわり大きな殻の内とも考えられる。例えば1枚の壁は空間を二分するが，その両面に生活がある。それを考えなければその壁の分離度…つだって決定することはできない。

内からの条件を満たしながら外へ—又外からの条件を満たしながら内へ—この歩みよりがひとつの目的をもった殻をつくる。その可能性のうらづけに構造・材料設備など専門的協力が必要になる。

内と外ではなくこの内から外へ—外から内へ—を科学的に検討し均衡を保ちつつ最上のものにまとめ上げるのが建築家の仕事だと思う。

アメリカの大きな建築事務所（スキッドモアなど）でこの内から外へ—外から内へ—を約半数づつのものが分担研究し協同して仕事を進め，そこにすぐれた技術の力が加わって，次々と新しい解決をみいだし，実を結んでゆくようすを知るものには，いまさらいうまでもないことである。

先年なくなったフランク・コイド・ライトの王国タリアセンの門をくぐるものは先ず与えられたさく漠たる小宇宙という自分の生活の場から自分の手で建設しなければならないともきいた。ライトのつくる殻はつねに，その内の生活が外に融合していて小さな椅子ひとつといえどもその殻と無関係ではない。ル・コルビジェにしてもそのモデュールの創案が語るような，その殻をつくる態

度と，その人間の本質をみつめた表現には学ぶべき多くのものがある。またミース・ファン・デル・ローエの前むきの生活空間獲得の方法については，これからの殻の在り方を暗示するものがありはしないか—。バルセロナチェアーのあるおおらかな空間には西洋の実存の考え方と東洋の禅によって代表される人間をすくう哲学がありきびしい生命感が充ちている。

ここで私のいいたいのは明日の生活のための殻をつくるものはあくまでも建築家であり，この人間の生活空間を総合的見地から秩序づけるだけの高い思考力と判断を下す実力をもつものだということである。もちろん科学の進歩とあらゆる角度からの探求を惜まぬ多くの有能な専門家の協力なしに，それをなしえないことは他の人間生活の向上についてと同じである。

視野のせまいものがひとりよがりの殻を粗製乱造するのは，ただこの空間をむやみにくぎりとって無秩序な生活のしにくいものにするだけで，全く無能な人間の多いことをなげかせる。

ではもう一度現実にこの内から外へ—外から内への分担と協同の仕方をながめてみたい。現在の自称インテリアデザイナーたちはこのひとつの殻をつくることにどれだけの認識をもっているだろうか，内から外への分担者としては自我意識が強すぎて協同作業にむかないが，それとも外から内えの分担者にくらべて，無能なために資格を得られないのか，また両者の協力によってまとめあげる考えにいたらない自称建築家，それとも力をかりなくともよいという天才的建築家が彼らを無視しているか—。いづれにしても安易な表面だけのファッション・デザイナーのような多くのインテリア，またエクステリア・デザイナーに責任がありはしないか。たよりになるスタッフを建築家は待望していると私は考える。

アメリカには建築家の配下に入って内から外への分担者として努力を惜しまないものの他に，独立した多数のインテリアデザイナーやデコレーターがいるが，彼らが一体どんな仕事をしているか—。先ずアメリカにはインテリアデザインやデコレーションを教える日本の洋裁学校を思わせる小規模な学校が沢山ある。それは高度のデザイン教育をするところではないが，N. S. I. D (Notional Society of interior designers) やA. I. D (American institute of Decorators) などの会員はそうした学校の出身者が多く，一般家庭向きの室内装飾を主にした色々な雑誌が示すような軽い趣味的な仕事をしている。それは古くなったいんうつな殻の中を手軽にもようがえしたり，簡易アパートメントハウスやオフィスに家具調度類を入れるための相談役であって，決して殻に真向から取りくんで思考するようなものではない。またその家具自体のデザインを手がけているものもいるが，その加工技術の水準はかなりのところにあるにもかかわらず，新しい殻とその中の生活にそぐわないものが多い。意欲的なファニチュアーデザインはどちらかというと，一部の建築家の手になるか工業デザインから出発した少数のデザイナーによってなされている。

1日に1人で何十点もの家具を考えだし要求に応じなければならない現況の日本，それはあまりにも貧しい粗末な既製家具事情に起因しているのであるが，このことを考えればよほどましではある。

こう考えてくると，建築家と，生活器具としての家具をうけもつプロダクトデザイナーがいれば，殻はその中で生活する人間を待つだけだといえそうである。ことさら殻をつくる場合の内から外への分担者のことをインテリアデザイナーなどと呼んでとびださせて考えない方がよいように思えてくる。

現実に一部のものを除いて日本のインテリア・デザイナーと称する殆どのものは家具の多量デザインとデコレーターのような生活調度品の相談選定役を仰せつかっているだけではないだろうか。

この内から外への分担者を出発点として，そのことを充分に経験研究し，その重要性をわきまえた建築家の出現の方が望ましい，そしてバラエティにとんだすぐれた既製家具がそれを専門とするプロダクトデザイナーの手によって生みだされるならば，それを殻の中に自由に持ちこむだけで新しい殻の中での生活は始まる。この私の考え方は，動きのとれない窮屈なおしつけに疑問をもち，航空機や車輛または船舶などの場合と異る殻の内から外への思考方法によっていることをつけくわえておかなければならない。それはいま海外で注目されている日本の伝統的生活空間獲得の方法とはいえないだろうか。

殻をつくる場合，そのものの人生観社会観といったものが反映するとはいえ，見方によれば全人間的な欲求を具象化する人間作品をつくるという，非常にきびしいこの仕事をかるがるしく考えずに，現在の混乱の中を模索から一日も早く脱出するため努力を惜しまず建設的でありたい。

筆者略歴　昭和6年東京生れ
昭和30年　千葉大学工学部建築学科卒業
〃　株式会社大丸　入社
昭和34年　イリノイ工科大学大学院（デザイン学部）に留学
昭和35年　DAVE CHAPMAN デザイン会社
（インダストリアルデザインセクション）
L.T.J. デザイン会社
（インテリアデザインセクション）
に勤む
〃　アルコア全米学生デザイン賞受賞
I. I. T. 卒業
アメリカ・ヤングアイデイアメンバーとなる
現在株式会社大丸本部デザインセンター勤務

建築設計と室内設計とのあり方 — 竹中工務店の場合

村　尾　　栄

建築設計と室内設計との関連としては

室内設計課の仕事は，室内設計・室内および建築外観パースペクティブ・ID デザイン・出版レイアウト・等々，かなり広範囲な建築設計えの協働，社内業務（一般）の協働をしている。室内設計業務のうち，室内設計が建築設計えの協働とされているものの，全般にはわたらない多くの場合，室内設計という言葉は不適当で，家具アレンジおよび家具設計といえよう。それは室内設計全般のうち，家具デザインと敷物・窓架に類するものだけえの協働であるからで，室内設計の仕事として全般を行なう場合は，商店建築・船舶・住宅など比較的建築設計の多部デザインに関係のないものに限られるようで，まだまだ建築家の意欲の大きさを感じる。

建築デザイナーとの対比人員は，30人〜40人に１人の室内デザイナー兼パースアーキテクトということになるようだ。

家具または室内デザインの建築計画への参画は

建築設計分担と室内デザインあるいは家具デザインの実施は，（1）一般計画，（2）基本設計，（3）実施設計，（4）工事監理と設計業務が行なわれているうち，（2）基本設計の際，デザイン会議に参画——基本計画平面と同時に家具配置図作成——する。実施設計に建築設計が入った後，家具制作日数と家具設計期間を逆算し設計計画が行なわれる。これは，建築設計の実施計画期間と家具設計期間との差により，当然期間のずれが考えられるからで，建築の内容により設計しなければならない個所の多少によるもので，建築計画全体としては当然平行して計画されてはいない。仮に貸ビルの場合テナントは必ずしも家具アレンジおよび家具設計は依頼しては来ない。テナントのうち何パーセントかが室内設計，あるいは家具設計を依頼してくるようで，貸ビルの場合そのビルの公室，ビル会社の経営部分のみ設計依頼が多いように思われる。最近，事務所建築計画の際，事務室の家具アレンジを計画するケースは非常に増加した。またホテル，クラブハウスなどは全面的に基本計画から参画し，最後まで建築家および施主におけるデザイン会議にも出席し，完全に並行して計画されていく。ただし前記の説明のように，建築計画が設計者により外観より内部までそのデザインを統一するため——室内設計者は多くの場合特殊な店舗——ショールームなど，家具の主体になるもの以外は建築家自身により床・壁・天井まで計画され，室内デザイナーは家具アレンジ——家具デザイン——のみを行なうことになっている。

家具設計と監理

家具設計と監理の概略は家具設計が一応完了し，概算作成——施主に提示——施主の使用上の意見を求める。また更に予算についての意見を求め家具設計上変更が加えられるが，この場合一応建築設計との歩調というか，程度を整えるため，建物の仕上仕様と，できるだけ家具の仕様を並行させる努力がなされる。施主によっては（割合多い）家具を安い値で要求されることがあり，多くはデザイン上よりむしろこれの調整に大変努力をしなければならない。ただ建築設計が多くの場合，施主対施工者の関係になるのに対し，家具あるいは室内設計の多くの場合は施主対設計監理と立場が変って行き，当然室内設計に対しては施工利潤の要求でなく，設計料えと変化していく。設計監理の順序としては，入札業者の選定—入札—金額設定—発注—監理—納入指示と施主の代行，設計監理者としての業務に入って行き，入札のための設計書—数量リスト—入札後の金額対比リスト，納入数量リスト—敷物敷込図表—カーテンリストなど，監理業務を行なっていく。しかし最後まで建築計画と室内設計のデザイン調整はその建築チーフデザイナーによって終始行なわれ，満足すべき誇り高い作品を残すことに努力している。

（筆者　KK竹中工務店設計第）

インテリヤ　デザインについて

建築家とインテリヤデザイナーとの座談会

機　能　と　空　間
マイナーとメイジャーと
ヒューマンスケール
分　業　と　協　同
テ　キ　ス　チ　ュ　ア
工業生産とのつながり
ファニチュアデザイン

と　き　昭和36年3月29日　6時～8時半
ところ　日本建築協会会議室
出席者　（順不同）
司　会　小川　正氏　（KK竹中工務店設計部長）
　　樋口　治氏　（高島屋設計部長）
　　中村　真氏　（アートデイレクター）
　　岡村　実氏　（日建設計工務KK）
　　彦谷　邦一氏　（彦谷建築設計事務所）
　　長沢　徹夫氏　（KK竹中工務店設計課長）
編集側　上林　博雄氏　（大阪市立大学住居学教室・工博）
　　中村銀之助氏　（大成建設KK設計部）

小川　今日の座談会は建築家の方とインテリヤデザイナーの方と半々にお集まり願ったので，必然的に建築のデザインとインテリヤデザインとの相互関係に，主題があると思います。私もお話をうかがいながら勉強するつもりで，白紙のまま，まいりましたので，みなさんも気軽な懇談のつもりでお願いします。

最近建築家とインテリヤデザイナーが互いに仕事の分野でどうあるべきか，なにをするべきかが話題になっています。ある人は「建築家というものはひとつの建物の内部のデザインにこだわっていないで，むしろ都市計画の勉強をする方が将来のためによいのではないか」といっていますが，建築はただたんに生活の殻というだけではいけなく，人間の生活ときり離して考えられぬものでもあります。最近デザインのメイジャーとマイナーストラクチュアーの対照論が話題になっていますが，アーキテクトとインテリヤデザイナーとの互いの立場から室内空間をどういうふうに調整していくかという点で，まず実際にいろいろすばらしい実績のある彦谷さんから建築デザインとインテリヤデザインとの調整論を建築家の立場から話して下さい。

機　能　と　空　間

――マイナーとメイジャーと――

彦谷　建築は本来，機能から出発している。すなわち内から外へでるものだと考えますと，建築家は当然インテリヤデザインを無視して建築を考えることはできないと思います。従って両者を分けて考えること自体，そもそもおかしいのではないかと思います。しかし一方機能が空間をつくると同時に空間が機能をつくるということも考えられます。別の言葉でいえば，機能と空間とのかかわりあい方というものは，矛盾しながら統一されて一つの建築的空間ができるのではないか。こういうふうに考えますと，建築家はつねに自己のうちにインテリヤデザインというものが内包しながら，相闘っているのではないかと思います。逆説的にいえばインテリヤのみが空間を作るのだというふうに割り切れば，なにもこと新しくインテリヤデザイナーという独立した職掌がこんにちの問題にならない。それはたんに仕事の分担にすぎないむしろそういう一方的でない所に私はインテリヤデザインの問題があると思います。従って両者が単に協力しあうということだけでは，物たらないような気がするのですがね。こんにちまで，インテリヤデザイナーが独立したセクションといえば，百貨店の家具装飾部だと思っていますが，民衆のつながりの深さという点から考えても，その役割は大きいと思います。インテリヤはやはり生活の，いや人間のじかにふれあう場ですからね。

小川　建築デザインとインテリアデザインとの間にメイジャーとマイナーストラクチュアの存在があるでしょうか。その点から樋口さんどうぞ。

樋口　まず両者の有機的つながりは無視できないと思います。しかし最近やかましくとりあげられてきている問題は，デザインの分野で都市計画，国土計画，大きくいってグロバルプランというような大きな仕事がでてきたことにあります。それらの仕事を誰がやるか，建築家がそれに近いことをやるべきだといえるでしょう。そのように建築家が大きな仕事を背おってくるようになると，インテリヤと建築との間のメイジャーとマイナーという関係ではなく，建築と都市計画などとの間にその発展した問題がでてきていると思います。この観点から考えるとまずヒューマンスケールをとりあげ，それをマススケールに，さらにビジァルスケールにもっていく建築のデザインの過程において，インテリヤデザイナーが片棒をかつぐ使命があると思うのです。こういう座談会などでは，建築家とインテリヤデザイナーとの対照的な姿がとりあげられているようですが，私は最近どちらでもないと考えます。できあがったデザインがよければいいのです。そのことは，構造と意匠とのどちらが大切かというとどちらでもなくそんなことは問題でないのと同じことです。そこに根本的に考えねばならないことがあると思います。

――ヒューマンスケール――

小川　ヒューマンスケールに基づくデザインには，モデュールとの関連がでてきます。またそれを建築家自身もなんとか活用しようと努力しています。その実例も多くみられるでしょう。われわれの建築の発展過程から，たとえば日本建築を例にとると，1坪に畳2枚，内法5尺8寸というスケールがいまでも伝承されています。建築がひとつの空間を作って，実生活から検討しつくされ日本建築は生れたといえるでしょう。インテリヤデザイナーと建築家との考えるヒューマンスケールがどこかで焦点があわねばならぬと思います。ヒューマンスケールという点から，建築家の長沢さんどうぞ。

長沢　私も対照的にとりあげずに，両方でいいものができればよいと思います。しかし建築デザイナーとインテリヤデザイナーがあるからには，そこに何か分野があってもいいとも思います。話の途中ですが，いまおたづねのあったヒューマンスケールの問題といえば，私も最近になって日本間のよさを感じるようになりました。日本人の設計する洋間というものはなんとなく住みにくい。それはなぜかというと日本人の活動範囲やスケールがしっくりあっていないからです。日本間というものは2,000年の伝統が作りだしたもので，日本人独特のスケールがわれわれを快的ならしめているのだと思います。日本建築や日本間以外のものには，まだなにか背のびせねばならぬ個所があり，こなし切れないものがありま



岡村　実氏　　中村　真氏　　樋口　治氏

す。これは，ヒューマンスケールの問題かと思います。さきほどの建築の分野という話にもどりますが，建築家というものは建築自体の機能を満足させるのが第一に大切だと思います。必ずしも内部的なものを否定するのではありませんが，それを満足できねば建築家の使命は果されたとは思われません。

小川　すると建築デザインは機能のみですすめるか，環境を想定してすすめるべきか，どうでしようか？

長沢　それはやはり第一歩としてそれぞれの建築がもつべき最良の機能を作りあげるのが大切だと思います。機能と雰囲気は必ずしも対照的なものと考えられません。優れた機能が優れた雰囲気を作りだすということもいえると考えています。

小川　建築家の彦谷さん，この点はどうでしょう。

彦谷　例えば事務室の柱間は構造的にも設備的にも考慮されてはじめて決まってくるわけですが，決して内部の配置は無視できない。したがってこの場合建築家がインテリヤデザイナーの立場に立って同時に二つの性格をもって建築を仕上げていたと思います。たまたまインテリヤデザイナーという職掌が独立したということは，構造技術家や設備技術家が設計家に協力し，あるいは対立するのと同じことです。いままではたまたま建築家が二つの性質の仕事をやっていたのです。

小川　いままではそうですが，将来は分れて互いに有機的になる。その立場からインテリヤデザイナーとして岡村さん，どういうお考えですか。

分　業　と　協　同

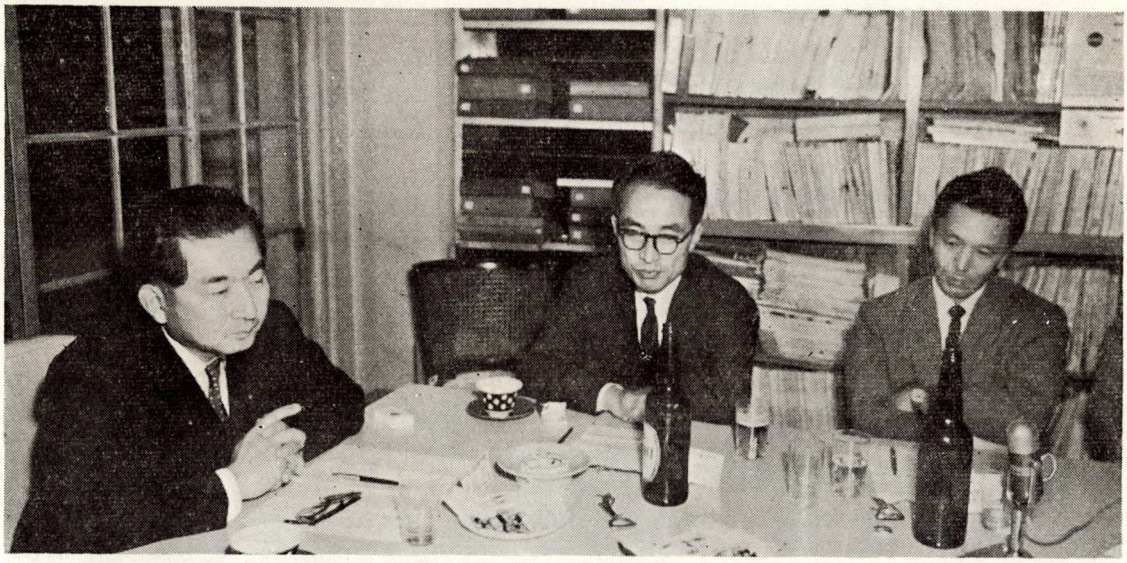
岡村　建築の分野というものは昨今非常に広くなってきました。だから分業化されても仕方がないと思います。独立して互いに強力になり，そして互いに協力すればもっとよいものができるようになると思います。建築自身は非常に荒けずりです。外のものをその空間をそしゃくしたうえで，その表情を創り人間的な肉づけするのがインテリヤデザイナーの役目だと思います。それだけにインテリヤデザインの分化された分野があってもよいと思います。

彦谷　その点私は，いままでのインテリヤデザイナーはインナーデコレーターであったと思うのです。建築家が与えたものをいかにしてビジュアルにするかということだけだったのです。インテリヤデザイナーが独立するということは，建築デザイナーとの協力を前提とした対立に意義があるのだと思います。単に与えられた空間をどうあつかうかだけでは独立の意義がないと思います。それはインナーデコレーターにしかすぎないのです。

岡村　インテリヤデザイナーには，まだそれ以前のプランニングに参画し，発言の場が十分与えられていないような気がしますが。

小川　アートディレクターの立場から，中村さん如何ですか。

中村真　私は建築家には総合的な建築技術があり，そのなかにデザインということが入るに従って芸術味をおびる。技術と芸術がテンションの両端にある。芸術は総合されたなかの創作部分であると思います。そのためにはうまくまとめるだけではだめで，なにか新しい明日を作るひとつの魅力をうちだす必要があります。建築家はあまりにもいわゆる建物という殻のまとめに手いっぱいであったと思います。生活用具としての家具の方からふくれてきて，そこにデザインののびていく別の意味がで



小川　正氏　　彦谷邦一氏　　長沢徹夫氏

きたからこそ，インテリヤデザインということばが室内装飾にとってかわった意義があると思います。いままでの家具は動かされていたが，将来家具が動かされなくなり建築のなかに入ってしまうかもしれません。そうなった場合，真のインテリヤデザインは大きないみをもってくると思います。

小川　中村さんの意見は建築というのはひとつのテクノロジーに，デザインが総合されるべきであって，そこに新しい分野を開いて大きな意義があるといわれるのですね。

樋口　アーキテクトということばの意味は，日本で使う建築家といういみではないと思います。もっと範囲の広いものだと思います。例えばアーキテクトであるヤコブセンは，いい建築を作るとともによい家具を作っています。日本でも両者ともにやればよいのです。本当のアーキテクトは対立ではなく両者をおおいつくすものでなければならぬと思います。いままでは建築家だけがオールマイティーであってインテリヤデザイナーがデコラティブで不勉強であったのですが，将来はそうあるべきではないでしょう。

岡村　ひとつのコンダクターのもとにインテリヤデザイナーと建築家とがあってしかるべきですね。

小川　インテリヤデザイナーとしてある受け方をした場合，建築家が両立的センスをもって協力を求められた場合と，ひとつのテクノロジーだけで限定された場合とどちらが協力しやすいですか？

樋口　私の考えでは判然としているのですが，ひとつのやり方があってテクノロジーだけで限定された場合の方がやりやすいですね。

ひとつの型がつくられてまかされたときは，建築家のデザインでインテリヤデザイナーは単に手伝いの立場としかいえませんね。建築家とインテリヤデザイナーとがぶつかるときというのはインテリヤをやっているときですね。ということはインテリヤのデザインの立場でも，家具のカスタムデザインとプロダクトデザインをやるときがありますが，プロダクトデザインをやっているときはぶつからないのですが，カスタムデザインをやっているとぶつかりますね。

岡村　その人が夢をもっていても，それが私たちの立場にぶつかると思えばそれにアドバイスしてあげた方がいいでしょうし，その方が設計者の意図にそったものができるかもしれません。まかしとけということは私の場合にはありませんね。それよりむしろ構造体になるまでにもっと協力したいものですね。

彦谷　住宅を例をとっていえば，内部の部屋の仕上のこまかいところまで指定して渡すやり方と全く無性格な



中村銀之助氏　　上林　博雄氏

あまり表情のない空間で与えるやり方とあるでしょうが，私は建築家というものは，まったく白のまま与えた方がよいのではないかと思います。その後にインテリヤデザイナーと，住宅に住む人との協力でその人なりのものを作ればよいのですからね。少なくともインテリヤデザイナーにとってはそうあるべきでしょう。

小川　しかし建築家は材料の選択をする義務があると思います。テクノロジイが進んで工業化されている材料もありますが，建築家が材料を選択しなかったらどうなるか。やはりセレクトは建築家がすべきではないでしょうか？

長沢　建築家の責任としてそうでありますが，まず機能をみたされなければなりませんから，さきほどの彦谷さんがいわれましたのと関係がありますが，インテリヤデザイナーもわれわれ建築家も見方を変えれば同じ立場にあると思います。ひとつの建物の本質的なテーマを与えられ，それが如何に複雑困難なものであっても，それを満足に果すのが建築家の使命である，と同様インテリヤデザイナーも与えられたどんな空間をもコンフォートにする。その場その場にそれなりに最良のものを作る義務があると思います。建築事務所と同様の性格を持つインテリヤ設計事務所ができ，われわれ事務所とアソシェイトを生む機運があるのではないかと思います。

中村真　壁の質が仕様書のなかにきめられていると，われわれインナーを受持つものとしては，それは優れている方がよいとしても，仕上げの方法としては，どんなものにも色づけがあるわけで，困ることもあるのです。樋口さんのお話しにもありましたが，建築家がインテリヤもするのは理想の形で，例えばイタリアではロッセリーニなど建築家自身がまた立派なインテリヤデザイナーでもあるわけです。もちろん西洋には長い伝統がありますが，照明の照度にしろ，またサッシの色づけにしましても，ラッカーやペンキよりもっとよいものはないかなど，インテリヤデザイナーとアーキテクトの歩みより話し合いが時間的に豊富でありたいと考えています。

小川　結局インテリヤデザイナーとアーキテクトの限界をどこにおくべきかということですね。日本では建築デザインの発展過程があいまいですが，米国では実にあっさりしていまして，建築はテクノロジーである。サッシしかり，照明しかり，しかし室内の仕上げについては知らんぞという例が多くあり，またそれを知っている反面大きい組織を持っている会社はインテリヤのセクションを持っている，ということはいかにすれば事業としてより有利であるかということですね。日建のようにあらゆるものを総合的にかかえてするのがよいか。またインナーだけの考え方をだすのがいいか，各々の行きかたがあって結論づけるのはむずかしいと思います。

テキスチュアについて

——建築家の渡し方——

小川　そこで話題を変えまして，各々のデザインの表現からくる感覚に関する調整の現わし方ですが，コンクリートの打ち放しの空間に対して室内はどうあればいいか，われわれの場合視覚と手にさわる触覚を意識してやりますが，インテリヤの場合はその点どうお考えですか。

中村真　視覚と触覚をひっくるめて意匠の強さをださなければならないと思うのです。力説したいのはあいまいのうちに仕上げにもっていくのでなく，いかにも調整されつくしたもの，時と場合によりこれは弱さかも知れませんが，よくコントロールされた強さといいますか，どこまで感情を押し進めたか，その部屋の個性づける何かがないといけないと思います。

小川　建築家が一つの空間をインナーに渡す前に建築家自身がイメージを持っている。例えば材料，色調などに。この場合，インナーがそれに助力するときに建築家のそれを意識してやられるか，それともインナー自身の感覚を強調してやられるかの問題について？

彦谷　感覚的な空間といいますか，建築家の多少のイメージの入った趣味的な空間を与えられた場合の方がインナーはやりにくいんじゃないかと思いますが，一方無性格な空間を与えてどうぞ自由にやって下さいといわれればインナーは個性をだしやすいと思いますね。そして建築が無性格になるということは近代建築の特徴だと思いますので，この点にインナーの意味が大きいと思います。

中村真　日本間は伝統があるからこなされよい。しかし日本の一般建築のデザインはイタリヤづいても，コルビジェづいても，北欧づいても，アメリカづいても，いかされないからどうしようもないんです。

小川　昔の建築家はすばらしい創造力を持っていたんですね。打ち放しのところに建築家の感覚があった。つまりイメージを持ってひとつの空間を仕上げたんですね建築家は設計を打上げたときにできあがったときのイメージを持っているわけで，このイメージをもっていなければ建築家といいがたいと思います。

それがこんにちではインテリヤデザイナーから建築家自身の渡し方が悪いといわれています。ナメシ皮の家具がここにあればすばらしい空間ができるというううけ入れ方をされた場合，インテリヤデザイナーは幸せであるということを認めないようなお話です。

彦谷　そういう点からいうと私は渡し方が悪い。（笑声）

上林　私の考えではわが国で建築の規模でデザインが

考えられたのは大陸文化の影響をうけている場合だけではないかと思うのです。あとは室内のことしか考えていない。極端にいうならばインテリヤだけで建築的な規模ではなかった。明治になってはじめてテクノロジイが入ってきて，いったん伝統がつぶされたわけですが，ここで問題になるのは日本の現代の社会組織と経済組織が建築家を変質させ育てないようにしていると思うのです。

小川　いまのお話しのなかに日本建築の伝統はインテリヤだけであるというのはよくわかりませんが。

上林　日本の書院などもそうですが，桂離宮を例にとってみましても外からみて観賞されるものではなく室内から外を眺めるように作られている。極端にいえば大陸文化の影響をうけていた時代以外は，外から眺められるように作られていないと思うのです。

中村真　言葉を変えていいますと，そのなかで何かをしたいからこういうものを建てる。用いる空間を作るために家を建てたというんですね。

日本の昔の建築家が優れた創造力をもって空間を作ったというのは確かですが，それがインテリヤからのみでまとめるのは不可能で，内から庭に続く相互関係からみましても，私は内からも外からも考えられたと思います。

上林　いまわれわれが伝統としてうけついでいる日本建築は，より内側に重点がおかれているということです。

工業生産とのつながり

小川　インテリヤがオリジナルであるという説ですが，ある点に賛成しなきゃならないんですが，メイジャー，マイナーの問題を関連さして考えると，建築のデザインでいうモデュールというもの，建築は構造体からインテリヤのドアーにいたるまで，だんだん工業化されたユニットになるというのは必然的傾向です。それに関連したインテリヤデザインのユニットを建築家側からだされた場合，これに対応するインテリヤデザイナーのご意見をうかがいたいと思います。

樋口　これが一番大事な問題だと考えています。建築は工業化されたユニットになるというのはインテリヤも同じことで現在どこまで発展しているかといわれればよわいのですが，全然ないとはいえませんが，こんごどのように発展していくかが問題です。スチール家具や厨房に使う家具の形はできてきています。織物の巾にしましてもいままで採り入れられてきた1米200が新しいプロダクトの進歩として，果して正しいものであるかどうか，いま真剣に取上げられています。デザインにおけるこんごに残された大事な問題だと思います。

小川　話題がインテリヤデザインとプロダクトとの関連を示しているようです。そこでメイジャー，マイナーの立場からインテリヤを考えた場合，工業化されたものが，有機的なつながりをもたなければ解決しませんが，それに有機的なつながりをもたせるにはどうすればよいか。デザインしたものをプロダクトするとき，別のメーカーにだすケースがありますが，またアメリカのノルやハーマンミュラーのように直轄のメーカーがカタログ通りに作製している場合とがありますね。高島屋においてはそのつながりとか見通しはどうでしょうか。

樋口　アメリカではカスタムオーダーのデザインをするのは稀れなケースで，ほとんどがプロダクトデザインでできている。逆説的にいえば日本ではインテリヤデザイナーと建築家が再認識して全部でもっとそういうものを育てるのが大事だと思います。

小川　カスタムオーダーした場合，日本では既製品と大差はありませんが，工業化された米国では，その値段の差がはなはだしい。ここで工業化量産に関連したコストについて話を向けていただきたい。

岡村　既製家具は日本では取上げられるようなものはない。

中村真　作って売れないんです。pay の問題だと思うのです。また権威づけられるPRがなされていません。

彦谷　日本でも既製品にどんどんよいのができればセレクトしてそれを使うのがいいと思う。照明器具でもそうですが，家具のデザイナーはこの点をもっとつっ込ん

特許 白蟻
松平式白蟻殺滅予防所
奈良市南城戸南方町28　電話奈良4098
(近日移転先)
奈良市登大路二番町（博物館前）電話 奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639

杭
株式会社 武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話 ㉖ 3606・4089

で研究していただきたい。

岡村　それはつねに考えているんです。ミースの椅子はあらゆる建築家によって新しいものに採り入れられています。イームズでも東京のエールフランスで使用されています。あれが理想だと思うのです。高島屋さんなどであのようなデザインをだしていただいたら，われわれがディレクターになってできるようになるのも遠くないと思うのです。

彦谷　外国のものがたくさん入ってきて値段も安ければどしどし使いますね。

小川　米国に例をとりますと，ハーマンミュラーにしろ建築家が注文した場合は40%値引して売ってくれるのです。日本のメーカーはこれをやらない。これが問題でこれを無視して空論をはいてもだめだと思うのです。

樋口　建築家にディスカウントすると有利ですが，さきほど彦谷さんのいわれました安ければというところに大きな問題があるんです。ということは現実の問題としてミースにしろ，ハーマンミュラーにしろ，ひじょうに値が高く現在の日本人の懐勘定に無理があると思う。

中村真　外国の場合は高く売れるまで相当なPRをしている。日本でもこれが決定版だという形とPRが必要だと思うのです。ハーマンミュラーの椅子と高島屋の椅子とを比べてみましても，座り心地のうえでは変らないと思うのです。要は自信とPRとディスカウントの問題でしょう。

樋口　米国では利益が10割ないと引合わないんです。日本の家具は2割から3割でこのなかから1割ディスカウントするとなると，これだけでも大きな効力はあると思います。

小川　米国では建築家にスウィートカタログをただで送ってくれる。それだけアーキテクトに対してカバーしているんです。こういう社会組織を学ばねばなりません。こういう相互関係をもつということは互いに有利で日本では互いに苦労して損をしているんではないでしょうか？

ファニチュアデザイン

小川　インテリヤデザインとファニチュアのデザインの限界を，インテリアデザイナーからはっきりしたご意見を伺っておく必要があると思います。ファニチュアのデザインということと空間の使用との関連といいますかひとつの空間を与えられたときいっしょにやってしまわれるわけでしょう。決められた仕様があった場合，家具だけ，カーテンだけ，について考えられますか。

樋口　それは考えます。家具だけをまかされた場合，照明だけをまかされた場合，カーテンだけの場合，またテクノロジイ以外室内全部をまかされた場合，そういう場合があってもいいと思います。いろいろのたのまれ方がありまして家具だけならいやだということはあり得ないと思います。時と場合によって建築家の思想が統一された場合……。

彦谷　建築家が好き勝手な家具のデザインを要求するために家具の多量生産をさまたげるとよくいわれますが，私はむしろインナーの人がどしどしプロダクトされたものを使っていいインナーを作ってもらいたい。プロダクトをさまたげているものは，むしろインテリヤデザイナーではないかと思うのです。

小川　家具のデザインはとくに進歩してなかなか立派なものができていますが，家具の製作精度は日本の状態では逆行しているという現状がはっきり現われているのではないでしょうか。これは建築家を代弁しているようなものですが。

樋口　どんな家具を指していっておられるのかよく解りませんが，私はそうは思っておりません。

岡村　日本のローコスト主義ははき違えていると思います。

小川　むしろいいたいのは家具の構造について深い研究はなされているのですか，どうですか，現寸や構造に。5年たってもびくともしないような。

樋口　家具にもいろいろありまして，なかには立派でないものもありますが，構造の面についてはわれわれの手がけたものには構造体を専門に研究している工場のエンジニアとともに研究しているつもりです。昔から立派な家具は英国でもおじいさんの時代から使っています。日本でも上等のものは昔のでもいいわけです。

小川　長時間にわたって多くの問題についてお話し願えました。個々の問題についてはかならずしも結論が得られておりませんが，これは今後の問題として，さらにつぎの機会にでもデスカッションができれば幸いです。ありがとうございました。

建築材料の選び方使い方の専門誌
建築技術者と材料業者の必読書
建築雑誌　**材料と設計**
毎月1日発行
B5　¥150〒共
全国書店で発売
建設文化社
本社　東京都文京区小石川町1—1　電話(921)2739
支社　大阪市西区西長堀1—5　四ツ橋ビル　電話㊿9200

伊奈の タイル 衛生陶器

良質と量産を誇る

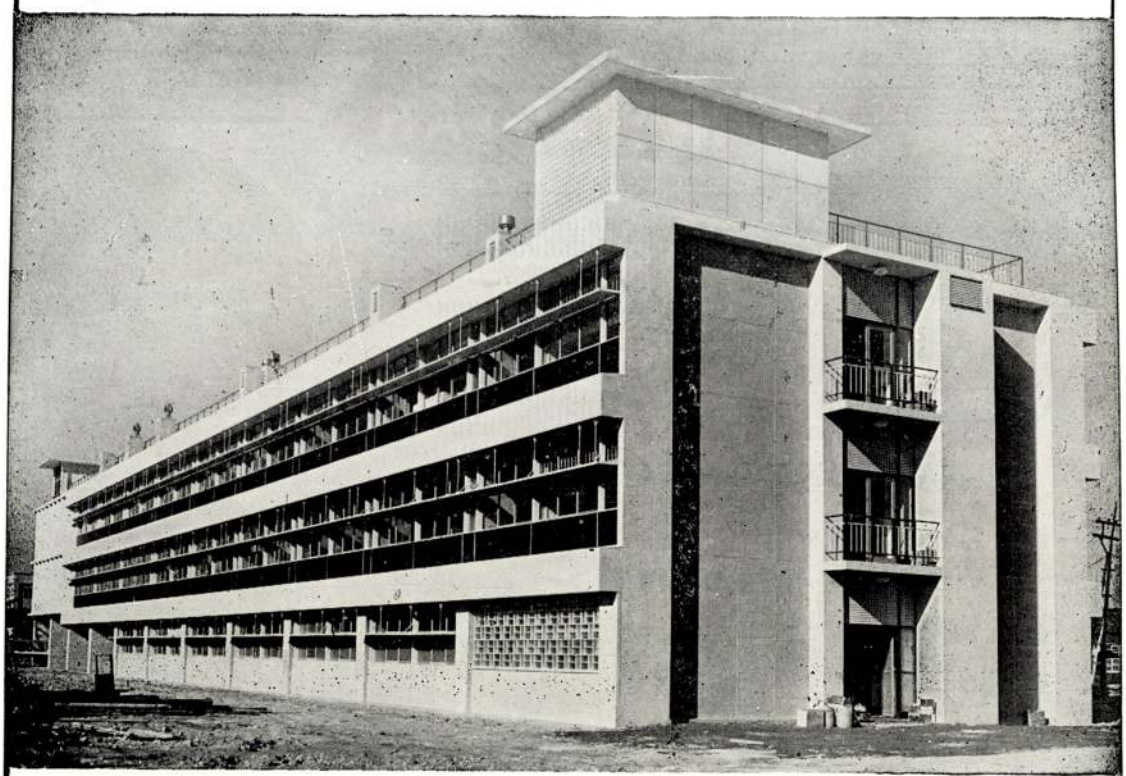
衛陶マーク

カタログ送呈

許可番号　第6428号

タイルマーク

衛生陶器はJIS表示の伊奈の製品を



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営積課
施工・大成建設
納品・CC130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電(代)　7　0　0
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2－8　電(代)(551)6371
大阪事務所　大阪市西区新町南通1－23　電(代)㊾5484

錆びない

岩住の

サッシ・ドア

オートメーションに依る　ボンデライトを
錆止メ塗装は　焼付塗装を
実施致しまして　完全防錆を
期しています　是非御採用の程願上ます

弊社製品の総てに

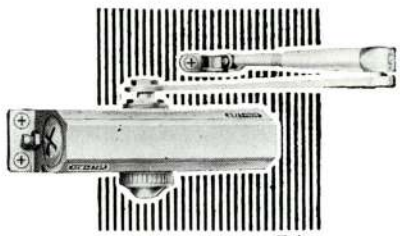
尼崎新工場稼動

株式会社 岩住鐵工所

本社及本社工場　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地　電話(47)代表5123・3000
尼崎工場　尼崎市守部字下河原一五番地　電話(40)3774

NEW★STAR

創業大正八年



（新製品）

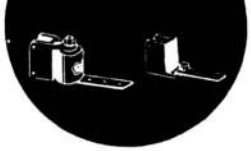
ドアーチエック



フロアーヒンヂ



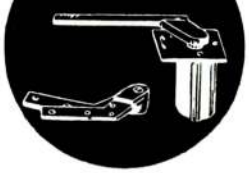
ラバトリーヒンヂ



ピボットヒンヂ



ピボットヒンヂ



日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場	大阪市生野区巽矢柄町222	電話大阪(716)2231(代)～6
東京支店	東京都千代田区神田錦町1丁目23	電話東京(291)1920・4920
福岡出張所	福岡市舟津町1番地	電話福岡(74)2372・3312
名古屋出張所	名古屋市中区下園町1丁目5番地	電話名古屋(23)7361

世界に誇る驚異的建材！

ガスにも熱にもビクともしない！

40年の厂史と最新技術の産物

特許…… 耐酸，耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板

スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした色つきのひふく鉄板

オリエンタル カラーメタル

美しいアルミ箔 ひふく鉄板

オリエンタル アルシート

型録送呈

責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社

本社並工場　尼崎市大物北口　電話 (48) 4947～9
東京支店並工場　埼玉県蕨市大字塚越1620　電話蕨 3252～4
支店、出張所　八幡・郡山・名古屋・敦賀・徳島・三原・徳山・延岡・岩国・宇部・川崎

あなたの忠実な…

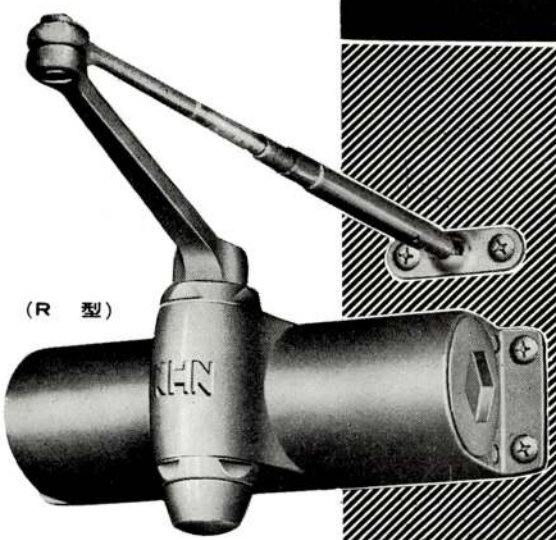
ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊

日・米・英・独，各国特許

ニッカナ ドアーチエック



日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

永久防水材
ハイダック

特　絶対に裂けない
　　永久に腐らない
長　冷工法で施工出来る

接着剤
ハイダックセメント
No. 1　ジヨイント用
ハイダイン　No. 2　貼付用

メルタン
ルーフィング

国内の気温較差の著しい所に於ても能くその苛酷な条件に抗して老化せず　特に寒冷地に於ける技術的困難は殆んど解決されたと云つても過言ではありません

特許
ビニエス
タイル

お部屋のポイントは
床材から

明るい配色……
落ちついたムード

マルエスルーフイング製造元

日新工業株式会社

本　　社　東京都足立区千住東町93　TEL東京(888)2101～9
大阪営業所　大阪市西区新町北通1丁目40　TEL大阪(53)5281～3
出張所　名古屋　TEL名古屋(54)9996・広島　TEL中(2)1019
九州　TEL　福岡(5)0768・札幌　TEL(5)6885

オリエンタルホテル　神戸（戦災前）

○はじめに

オリエンタルホテルは神戸における著名なホテルとして知られている。

それは，このホテルの存在が九十余年まえにさかのぼる開港当時，すでに居留地79番にその名をみせていることからも伺えるのである。（横浜居留地にも同名のホテルが存在していた）

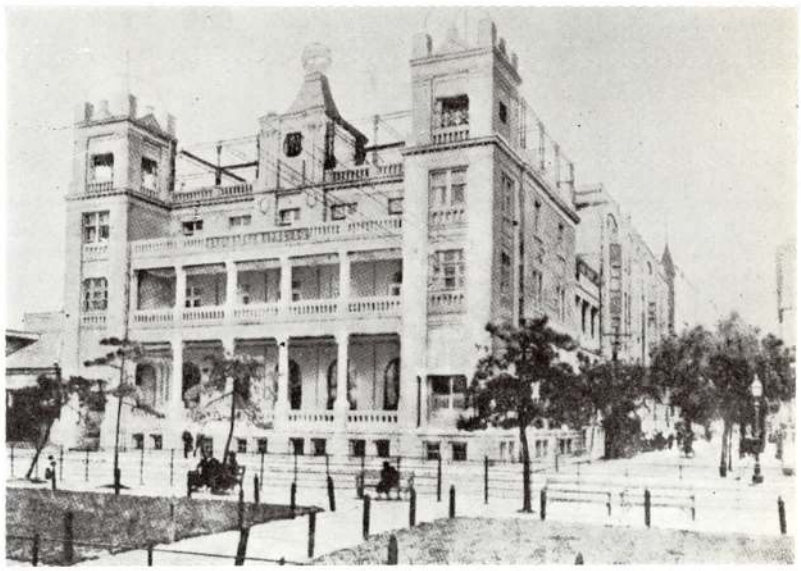
もちろん，その間に幾多の浮沈や経営者の交代などが行なわれ，今日のホテルと当初のそれとには大きな相違があるが，ともかく今日においても神戸の代表的ホテルとしての地位を保っていることは興味深いといえよう。

しかし，戦前のオリエンタルホテルの建物は戦災によって焼失したため，南側の外壁にかっての面影を留めるのみで，現在のものは戦後近代的ビルに再建されたものであり，本報告の趣旨からいって，今回はそれにはおよばず，明治時代におけるこのホテルの推移を調査したうちから，注目されることがらを選んで申しのべる。

○初期のオリエンタルホテル

幕末から明治初期に外国人居留地が開設された当時，各国商館とともにホテルの存在は必須の意味をもっていた。

このようななかで，オリエンタルホテルは，15番にあったホテル・ド・コロニーや海岸通りのヒョーゴホテルとともに79番に設けられた。当初のものは，一階にアーケイド，二階にコロネードのヴェランダをもち，京町のメイン・ストリートに面して建られ，屋階にはバラスター状のパラペットを付し，櫛型の出入口



1



2

写真1　明治40年建設された当時のオリエンタルホテル（"オリエンタルホテル三十年の歩み"より）

写真2　居留地京町79番に建つ最初のオリエンタルホテル（KOBE-THE PREMIER POST OF JAPAN 載）

写真3　居留地京町80番時代のオリエンタルホテル。左側の建物は明治中期のものと推定される。（神戸商工会議所六十周年記念絵はがきより）

3



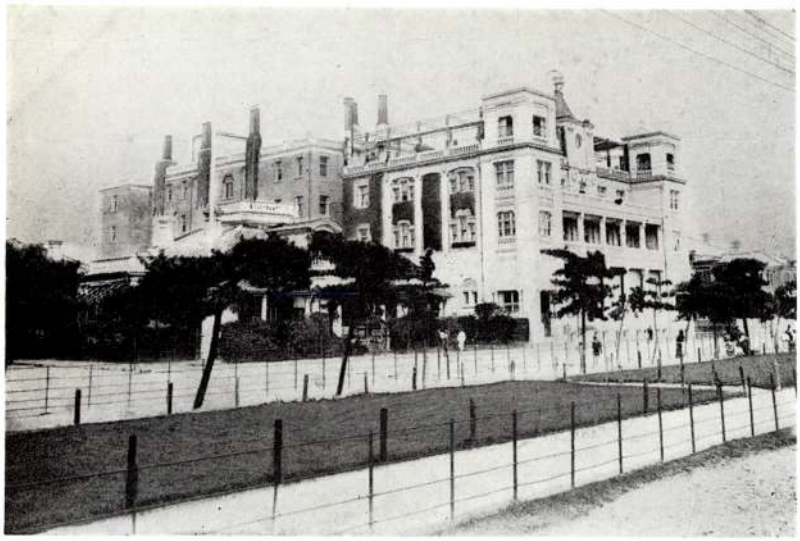


写真4　竣工間もないオリエンタルホテル（海岸通り6番）の西側をみる。手前に海岸通りのプロムナードとグリーンベルトがみえる。（坂本勝比古蔵）

写真5　戦災直前のオリエンタルホテル。南側のヴェランダに建具が入り，四階が増築されて，建築当初の面影は大分うすれている。（毎日新聞社提供）



をもったペントハウスがあって，5番のネザーランド・トレーデング・ソサイアティなど，同型の建物とともにオランダ人建築家W. C. ボンガーの手になるものと考えられる。

この建物は，のち明治8年までインターナショナル・クラブが使い，明治12年クラブ・コンコルディアに買いとられ，明治29年に焼失した。

オリエンタルホテルは明治15年のダイレクトリーによると121番に移り，フランス人ルィ・ビゴによって経営されている。伝えられるところでは，食事は美味で，部屋も当時としては頗る立派であったと。

その後，さきの79番のとなり80番に移転し，ビゴの名コック振りで非常に繁昌したといわれる。

この建物は79番とよくにているが，重層のヴェランダが中央部で突出し，パラペットにアンホーラの飾りを付けている。この建物も開港間もなく建てられたものであるが，作者は不詳である。このように居留地内の外人商館は頻繁にその所有が異動しており，当初の所有者や設計者の推定はなかなか困難である。

その後ビゴが帰国することになり，グルームやハンターら在神の有力外人によって経営が引継がれたが，神戸における貿易の増大とともに手狭になり，明治26年，87番にイギリス人建築家A. N. ハンセルの設計になる別館が建てられた。

この建物は地下一階，地上三階，建坪300余坪の壮麗な洋風建物であったといわれるが，僅か三年余りで焼失し，現存写真なくいかなる形態であったか不明である。

○懸賞設計によった　オリエンタルホテル

明治36～7年頃オリエンタルホテルはさらに規模を拡大するため海岸通り6番に進出することになり，このため建物を懸賞設計によって求めることになった。この内容については不詳ではあるが，海岸よりの眺めを重視することが条件として含まれていたといわれる。その結果，来日

間もない新進ドイツ人建築家ゲー・デ・ラランデの作品が選ばれた。また古宇田実氏がこの競技設計に応募されていたことがわかり，さらにその図面が現存しているなどがあって，貴重な資料を得ることができた。

5番に建てられたオリエンタルホテルは（四代目？）当時居留地内で最大の規模をもち明治40年竣工した。地下一階，地上三階，建坪577坪を有して，主体を煉瓦造とし，外壁腰回りに野面石を用い，ルネッサンスを基調としてドイツバロック風な様式をもっていた。玄関ロビーは屋階まで吹抜きになりステンドグラスを用いて採光していたといわれる，またその頃としては数少ないオーチス製のエレベーターが備えられてあった。

○独逸人建築家ゲー・デ・ラランデについて

明治中期以後来日した外人建築家は非常に少ないが，その一人にデ・ラランデがある，デ・ラランデについてはかってその夫人であったT夫人を知る機会を得，T夫人のご厚意によってその経歴を知ることができたのは幸いであった。

ゲオルグ・デ・ラランデ（Georg de Lalande）は1872年ドイツのシレジャで生まれた。父も有名な建築家であったが，彼はドイツ帝室建築技師の資格をもって来日した。来日は明治35年前後と推定されるが，横浜J75番と神戸10番に建築事務所を置いて建築活動を行なった。作風としてはいかにもドイツ風の重厚さをもつものが多いが，彼の書いたヘルマン邸（神戸）の青写真が，その施工者であった神戸の堀口家に保存されており，同家のご好意で掲載することをえてその作風の一端を伺うことができる。

彼は，当時の政府や軍部の要路との結びつきが深く，もと寺内元帥の知遇を得てその活動範囲は朝鮮にもおよんでいる。作品にオリエンタルホテルのほか，朝鮮ホテル(京城)ヘルマン邸(M40神戸)三井銀行大阪支店（T1～3年）高田商会（東京）ドイツ大使館特別室などがある。

デ・ラランデはこれからといえる壮年期の1912年(明治45年)40才の若さで世を去ったため，世評にのぼることも少なかったが，T夫人の言葉をかりると，〝日本を愛し，日本人のために働らくことが好きだった彼を思い出していただければうれしい〟とのべられ，また〝もっと長命であれば，さらに多くの建物を作れたであろう〟との言葉は彼の一面を物語るものである。

このように，オリエンタルホテルが辿った時代の変遷のなかに，その当時の建築歴を伺うことができるのは興味深いことといえよう。

本文を書くに当って神戸大学名誉教授古宇田実氏，オリエンタルホテル高島一治氏のご教示を得〝オリエンタルホテル30年のあゆみ〟を引用させていただた，終りに感謝の意を表したい。

（坂本勝比古）

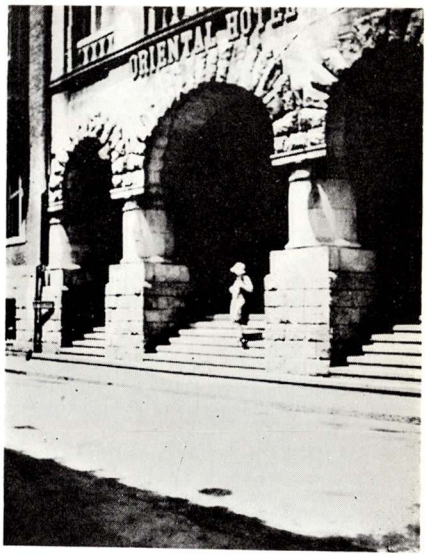
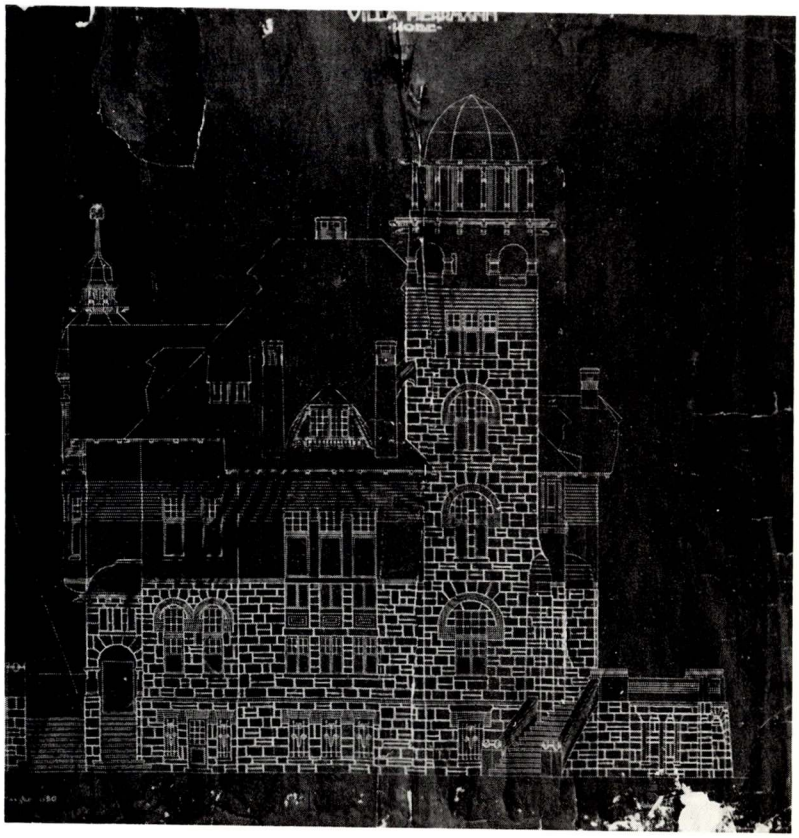


写真6　オリエンタルホテルの玄関
デ・ラランデの作風が伺える。

写真7　ヘルマン邸の青写真
デ・ラランデのサインが右下にあり，1907年の日





クラブOTA

設計　彦谷建築設計事務所

施工　株式会社 藤木工務店



高知相互銀行社長室

設計—日建設計工務株式会社，造作・家具—宮崎木材工業株式会社

宮崎木材工業株式会社

家具・建具・建築造作
室内装飾・船内装飾
特種ベニヤ



本社　京都市右京区太秦下角田町5
電話(86)1585～7・0336番
販売部　京都市中京区夷川通堺町角
電話(23)6337～9番
出張所　大阪市東区北浜四丁目14
電話(23)6130番
東京都港区芝田村町3丁目8
電話(591)1978・4047番
名古屋市中区宮出町18
電話(24)5853番
連絡所　広島・福岡



名古屋　トヨタビル 11F　アラスカ

責任と信頼とをあらわすマークのもとに……

どこよりも良い工事を……
どこよりも安く……
どこよりも親切に……

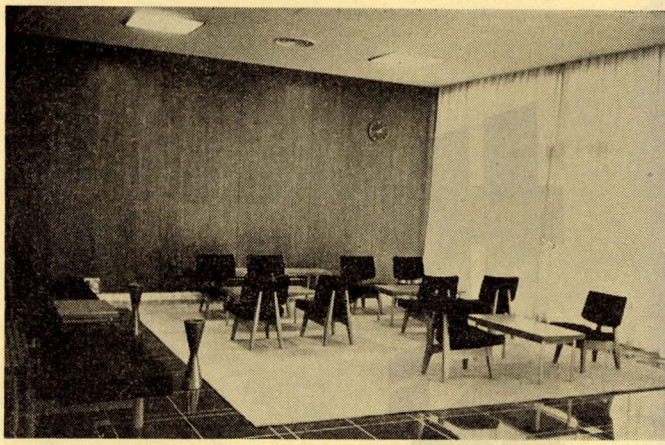
のモットーを実現する為に多数の優秀な技術員と完備された生産態勢が皆様のご指名をお待ち致しております。

営業種目……建築造作工事・船舶艤装・家具・窓掛・敷物・照明器具

最近の実績……（東京）三井生命ビル・パレスホテル
（名古屋）トヨタビル・豊田自動車本館

株式会社大丸　室内装工部

本部　大阪市南区心斎橋筋一丁目　TEL㉗1231
東京事務所　東京都中央区日本橋通2—4　TEL㉑3626～7
名古屋事務所　名古屋市中村区笹島町1 豊田ビル565号　㊺9469
工場　大阪市大正区小林町112　㊺2536～8



作品例

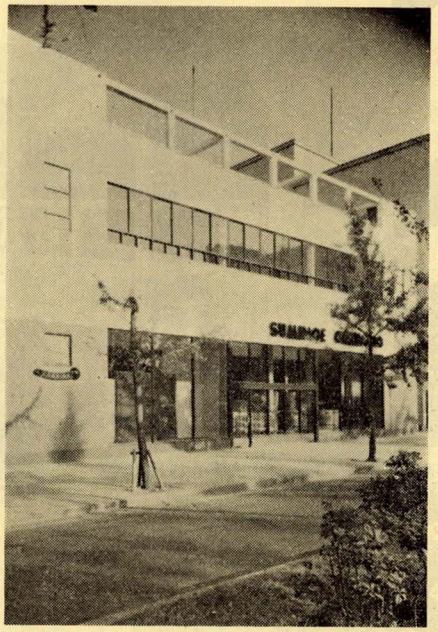
品質・歴史・意匠

沿革

当社は明治23年憲法発布式典儀場用の絨氈及び同27年鉄道シート地用モケットを製織納入して以来，皇室・諸官庁・会社・ホテル・劇場・船舶・車輛の諸用より近年に到ってバス・航空機等に供してきました。

大正２年我国で始めてパイル用力織機を輸入してカーペット・モケット等を製造し爾来輸入品の防圧に努力いたしました。只今では国内唯一の紡績・染色・製織・仕上の一貫作業にて対米輸出も着々増大しつつあり，我国最大最高の業者としての実を保持しております。

高級手工業織物を製造しております京都の都工場は，その淵源は応仁の乱後の西陣の発祥と同時でありまして今日に伝承しており，特に宮中御用織物は当工場で製織納入しており、伝統の技術は博く評価されております。



本社営業所

製造品目

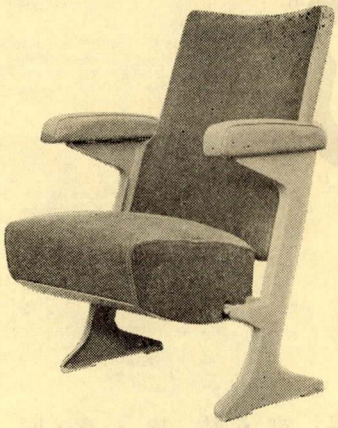
カーペット・緞　通・フックドラッグ・タフトン・テレンプ・モケット・シール・カーテン・椅子張地・緞　帳・高級手工芸織物・別　珍・コール天・綿化繊織物・紡毛糸等

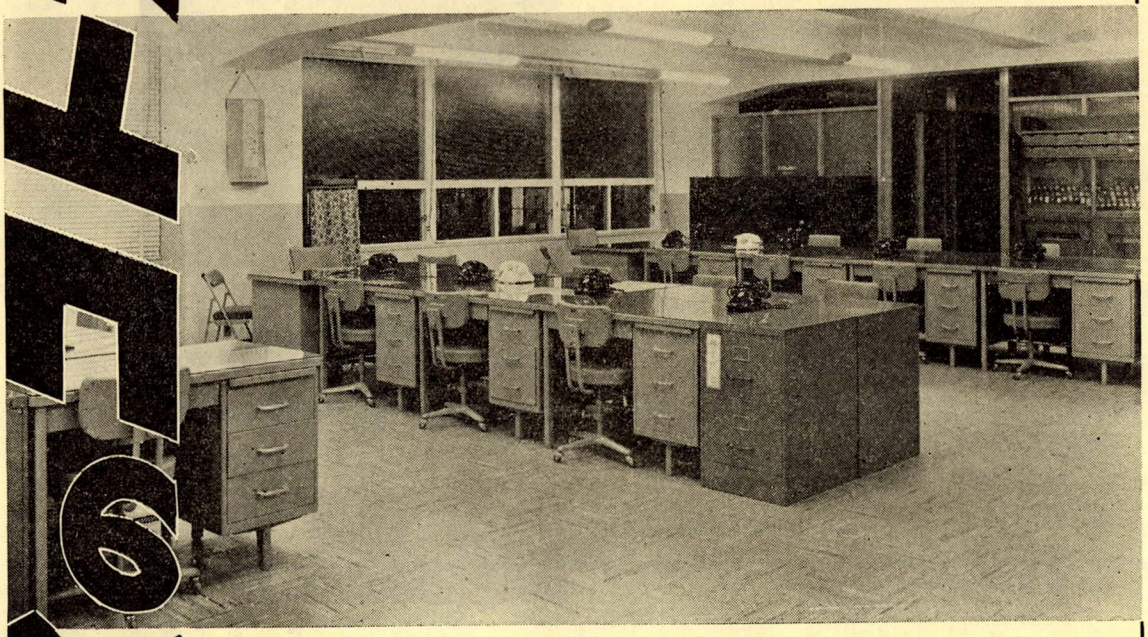
住江織物株式会社
株式会社住興

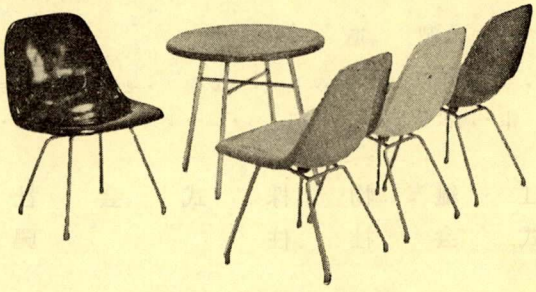
本社営業所	大阪市南区安堂寺橋通4の1　電話（25）８１～８８番
東京支店	東京都港区芝田村町４番地　電話（431）4166～4169番
工場所在地	住　吉・河　内・京　都（都）・網　野
出張所	名古屋・広　島・福　岡・仙　台・金　沢・札　幌

オフィス

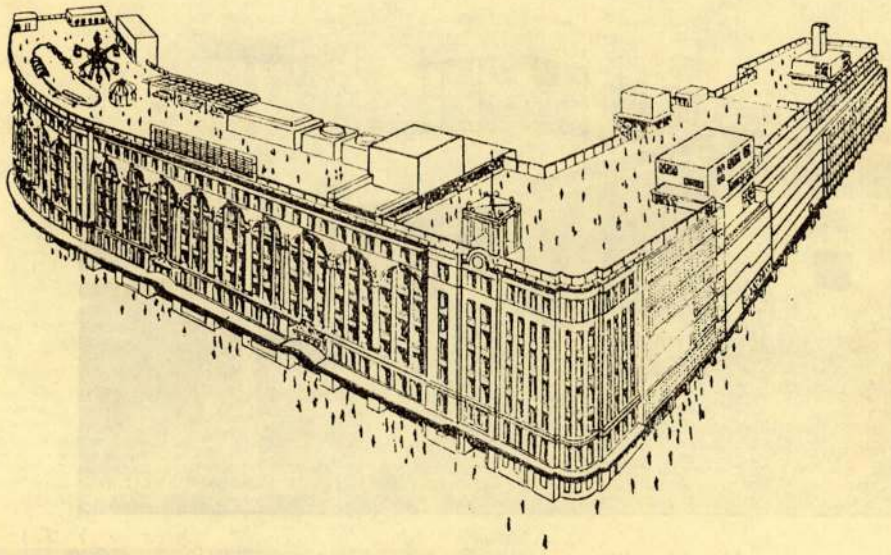
強　　さ！
掛けよさ！
美　し　さ！







株式会社　寿　商　店
東京・有楽町
TEL（591）1311（代表）



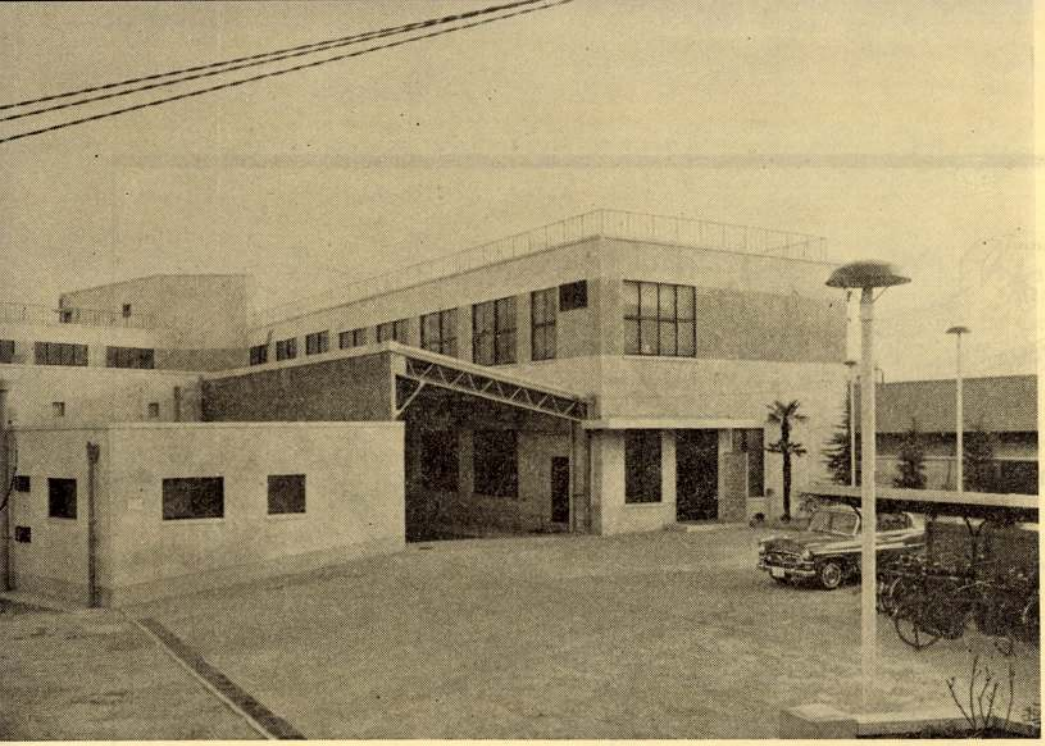
室内装飾一般

設　計　施　工

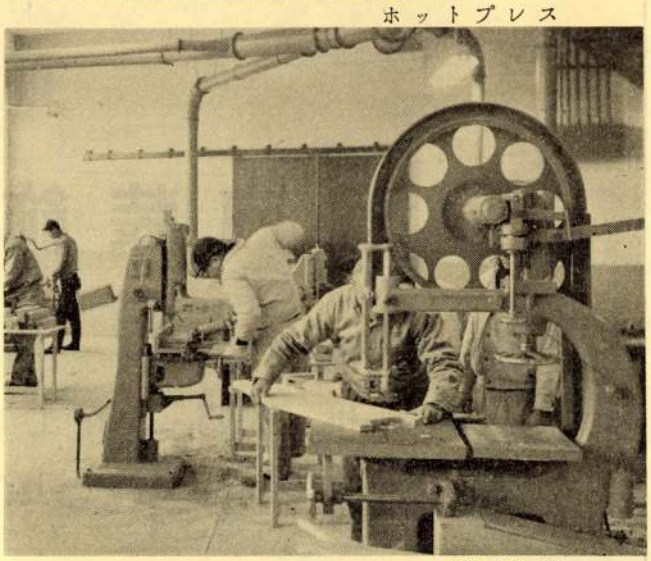
家具・窓掛・敷物・造作工事・照明器具・緞帳
船舶・車輛・航空機内部装備一切・ベネッシャンブラインド

髙島屋

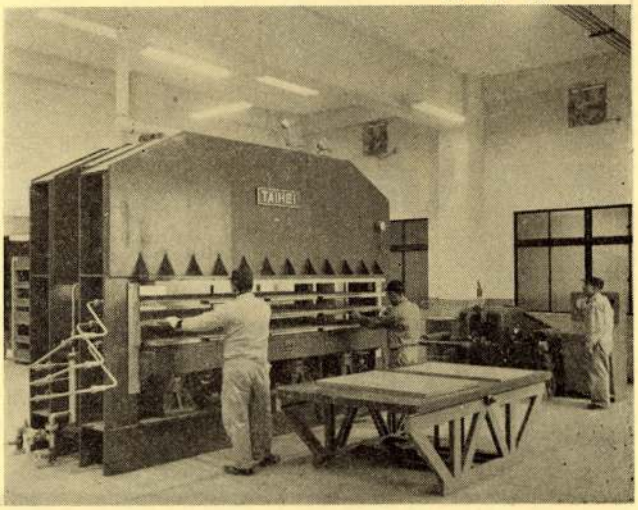
装飾部	大阪市南区難波新地 電 ㊸ 1101
名古屋出張所	名古屋市中村区笹島町1の221の2 豊田ビル2階 電㊺2481～3
福岡出張所	福岡市上東町16 電 福岡 ② 5662～4
小倉出張所	小倉市金田3の155 電 小倉 ⑤ 1293
長崎出張所	長崎市台場町3の3 長崎県水産会館2階 電長崎②2875
熊本出張所	熊本市練兵町95 電 熊本②3854・8075
中国出張所	広島市中町3 電 広島 ② 2417～8



ホットプレス



機械場



大阪三越家具工場

大正6年三越大阪支店の専属工場として発足以来45年，船舶艤装・住宅建築・ホテル・会社・銀行・官公庁・一般家庭にわたり，数多くの家具施工の受注により，三越家具の斬新優秀性と絶大な信用を確立してきた三越家具工場は，事業の伸展に伴う受注増大に即応するため昨春以来増改築して着工，去る1月竣工した。新装なった工場は，敷地780平方メートル，鉄筋コンクリート2階建で延べ3,160平方メートルの近代設備をもつスマートな建物。工場内部設備としては，木工機20余台をはじめ，接着室には1,680㎜×3,200㎜の合板用ホットプレスや単板再乾機を新設，各室に防塵装置を施すなど，原料から製品まで一貫作業をスピード化し，近代設備工場として態勢を完備している。

大阪 三越

営業品目

織物の製造販売及室内装飾工事の設計施行

◎ 装飾用織物　カーテン地，家具用裂地，車輛座席張地，天井及壁張地，卓被，クッション

◎ 美術工芸織物　壁掛，緞帳，額，その他裂地

◎ 服飾用織物　帯地，紳士婦人服地

特　色

弊社は糸から製品に至る，撚糸染色製織及仕上の一貫作業を行っています。

弊社は図案の作成と地風の考案に独自の特色をもっております。

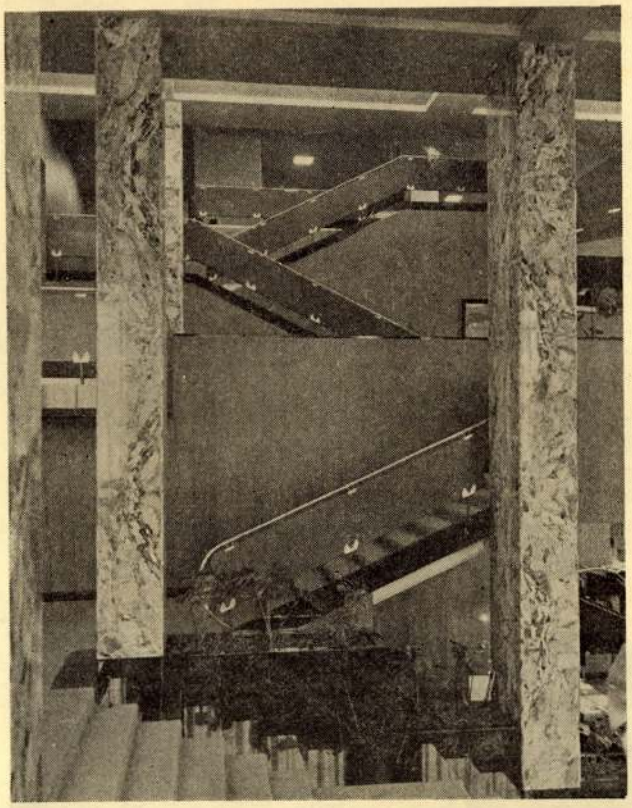
弊社は広巾織機200台，手織機150台を有して総ゆる織物を生産しております。

弊社は製品を使用して室内装飾工事の設計請負及び施工を致しております。



株式會社 **川島織物**　創業天保十四年

本　社	京都市上京区東堀川通元誓願寺下る	電 ㊹ 2141～5
東京事務所	東京都港区西久保桜川町一	電 591 5336～9
大阪事務所	大阪市東区大川町24白洋舎ビル3階	電 ㉓ 3022～4
札幌出張所	札幌市北一条西四の二札商ビル4階	電 ③ 7022



都　ホ　テ　ル

一階ロビーより二階階段廻り

（材料ウオルナット）

内外木材工業株式会社

一本の
チェーンの
ベネシヤン
ブラインド
特許
Uni Con
日米ブラインド工業株式会社
本　社　東京都中央区日本橋江戸橋3～7　TEL（271）7505－8
出張所　大阪(64)0495 名古屋(97)8326・北海道(4)2511－3・仙台(2)5977
富山(4)6077・5606・金沢(2)0991・福岡(5)1912・広島(4)6524

DAIKEN BOARD

建築には……

ダイケンボード

A級インシュレーションボード
S 2 S ハードボード
モールディングボード

大建ウォールボード工業株式会社

本　社　大阪市北区中之島2ノ22（新朝日ビル9階）　電話大阪（202）代表5141
東京支店　東京都中央区日本橋室町2ノ8（古河ビル）　電話東京（211）代表2831
工　場　岡山市海岸通2ノ3　電話岡山（3）代表3106

● 新防火規格難燃材料試験に合格

寸法（9mm厚・303mm×303mm）
（9mm厚・455mm×455mm）

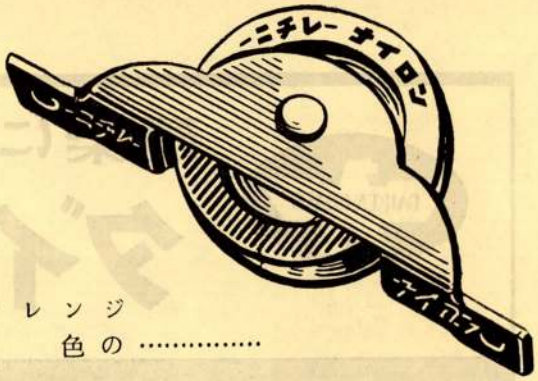
味の素株式会社
東京都中央区宝町1の7
電話(591) 1131・8781
大阪市北区樋上町10
電話（34）0631

味の素 K.K.

防火（吸音）アコース テックス



ニチレ ナイロン 戸車

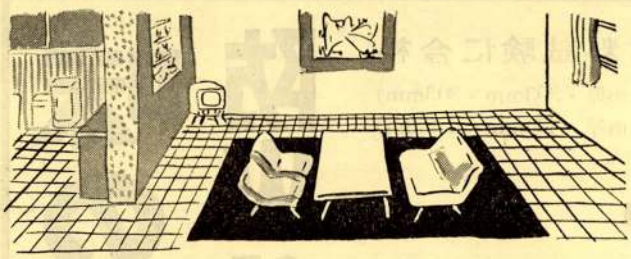


オレンジ
色の……

静かで
くさらず
永久に

規格寸法	種　類
25㎜（8　分）	鉄枠丸平
30㎜（1　寸）	イモノ枠丸平袖
36㎜（1寸2分）	ナイロン枠　丸平
43㎜（1寸4分）	三種類アリ

Nitiray Nylon



手軽に買える 豪華な品質！

- パイルはナイロン１００％ですから、摩耗に対して強く、永持ちして経済的です。
- 裏は特製スポンジですから、心地よいクッションがあります。
- 染色は鮮明で美しく、堅牢染ですから、日光や洗濯に対しても変・褪色しません。
- 軽くて取扱いか簡単です。ゴミは電気掃除機では勿論、ふつうのほうきでも簡単にとれます。
- 施工方法は簡単ですから、容易にお好みの寸法に仕上げられます。

日本レイヨンの NIPPON RAYON'S

ニチレ® ナイロン

ノーブル カーペット

総発売元

日本レイヨン株式会社　　伊藤萬株式会社



理事 青木友一君逝去さる

理事青木友一君は，昨年本会の第1回海外建築事情視察団団長として欧米を巡歴し，11月末元気に帰国されましたが，その後病床に臥されるにいたり鋭意療養につとめておられましたが，不幸3月18日逝去せられました。まことに痛惜に堪えません。ここに先般の海外視察団に終始行をともにせられた会員室谷山水君の追悼記を掲げてそのご冥福をお祈り申しあげます。

故 青木友一氏を偲ぶ　　室谷山水

青木さんは，日本建築協会の古い会員であり，また建材部門を代表しての古い理事でもありました。建材部門からの理事としてはいつまでも交代なしでやっていただく声があったわけで，急に3月18日なくなられようとは，ようやく還暦を今年に迎える青木さんに予期されないことでした。

昨年建築協会の第1回欧米建築事情視察団が企画され，10月上旬12名の団員が協会の皆様に祝福されて出発，11月26日無事帰国しましたのもごく最近のこと，12月の方々の歓迎会にも元気なお顔で出席され，無事団長としての役目を果してきたのも団員皆様の協力，理解のおかげだと謙虚な挨拶をされたお姿は，団長として種々と気を配られ，ご苦労下さったにもかかわらずほとんど同行の団員の一人一人の善さ立派さをのみ観察され理解された寛容の人でなければ見られない人格を見せられて，われわれは心打たれたものでした。

1月初旬入院された後も，常に協会のため種々と配慮され，頼まればいやといえない俠気をなおも持ち続けておられ，2月以後病状面はしくなく3月についに逝去されたことは，業界のためなくてならぬ人を失なった感を深くいたしております。

戦後，昭和25年関西建材会を六十余名の同志で再建，昨年35年10月に10周年を迎えるまで，会の名称も関西建材協会，社団法人日本建材協会と進展し，会員数も当初の六十余名から四百数十名を数えるにいたり，事業も拡大され，展示場も北浜の近畿建築会館の1カ所から京町堀建材会館，福岡，広島，四国の各常設展示場計5カ所を見るにいたりましたのも，ひとえに青木さんのご努力であったことを思えば，感慨深いものがあります。

心からの感謝を献げ，ご冥福をお祈りするとともに，建材部門のわれわれは青木さんの遺された誠意と奉仕の精神をそのまま受け継いで，歩んで来られた道を平らかに広くして，手に手を取り合って歩む事に努力いたしたいと存じます。

協会歴

昭和4年		賛助会員として入会
同	22年	定款改正によって正会員となる
自	23年2月	評議員
至	25年1月	
自	26年2月	評議員
至	28年1月	
自	28年4月	理事
至	30年3月	
自	31年4月	理事
至	逝去時	



昭和36年度常設委員会委員氏名

4月12日の理事会において，下記のとおり昭和36年度常設委員会の，委員委嘱を決定しましたので，ここにご氏名を掲載いたします。（順不同・敬称略）◎委員長，○副委員長，△幹事

事業委員会

◎見学・講演・映画・展示・懇親会などの事業の企画および実施

△藤沢　達夫（近畿地方建設局）
△滝本　安規（国鉄大阪工事局）
　審　　忠夫（大阪鉄道管理局）
　松下　一郎（近畿電気通信局）
△藤田　邦昭（住宅公団計画部）
　松下　良一（同　建築部）
　松尾　文吉（大阪郵政局）
　今西　祥郎（大阪府建築部）
△三品　哲夫（大阪市建築局）
　中村　信夫（大阪市交通局）
　檜崎　正也（大阪大学）
　水谷　顕介（大阪市立大学）
○原田　　守（関西電力）
　中島　忠継（近畿日本鉄道）
△井上　　滉（大阪建築事務所）
　駒　日出男（駒建築事務所）
　富永　六郎（建築綜合研究所）
　望田　忠夫（富家建築事務所）
　東　　孝光（坂倉建築研究所）
○岡本　　弘（浅沼組）
◎岩崎甚太郎（大林組）
△八十島健二（竹中工務店）
　清水　民雄（清水建設）
△政岡　基次（松村組）
△山本　義樹（銭高組）
△山本　　茂（大日本土木）
　若林　季雄（鹿島建設）
　宮本　孝一（大成建設）
△矢野　豊作（藤木工務店）
　橋長　忠雄（不二建設）
　小松　次郎（増岡組）
　尾亀清四郎（三晃商会）
　谷川　丈夫（西原衛生）
　浅海　正雄（浅海電気）
　平田作太郎（平田タイル）

編集委員会

◎会誌「建築と社会」の企画・編集

◎森　　忠一（村野・森建築事務所）
○上林　博雄（大阪市大）
　浦辺鎮太郎（倉敷レイヨン）
　中原　　茂（近畿地建）
　浅沼猪之吉（浅沼組）
　城戸七太郎（清水建設）
　佐藤　　太（近畿電気工事）
　平山　京平（平山工業）
　金光　五郎（万年スレート）
　鳥田　家弘（神戸大学）
　相川　　浩（京工芸繊維大学）
　西川　幸治（京都大学）
　住田　昌二（京都大学）
　栗原嘉一郎（大阪市立大学）
　椋代　仁朗（神戸大学）
　小阪　義夫（大阪大学）
　橋本　良介（大林組）
　中村銀之助（大成建設）
　倉石　秀夫（竹中工務店）
　力武　利夫（清水建設）
　坂内　幾男（坂内建築設計事務所）
　山本　純孝（安井建築設計事務所）
　富吉志乃武（日建設計工務）
　唐津　泰明（大阪建築事務所）
　橋本　弧行（日建設計工務）
　竹田　隆次（大阪市）
　三川　栄吉（兵庫県）
　田村　敏夫（住宅公団）
　畑　　利一（近畿地建）
　三村　浩史（大阪府企業局）
　北垣　智造（大阪市営繕課）
　片山　金市（住宅公団・名古屋）
　太田伝一郎（電々公社）
　牧田　顕治（大阪府指導課）

災害委員会

◎建築に関する構造・地震・風・水・火・工事現場の災害の調査研究をなし，災害予防対策についての普及・宣伝をおこなう。

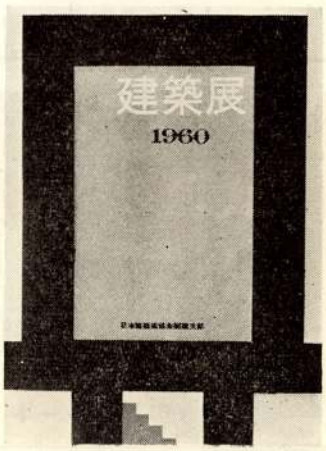
　稲村　数夫（近畿地建）
　斧出　正隆（大阪府）
　金沢　弘真（住宅公団）
　金多　　潔（京都大学）
　貝戸　俊一（大阪市）
　鬼頭　孝信（電々公社）
　越田　正勝（大阪市）
　小泉　　昇（竹中工務店）

新刊紹介

建築展　1960

日本建築家協会関西支部

（A4版　図版134頁）



1960年9月末に，大阪高島屋で，'60 建築展が開かれた。これは，日本建築家協会関西支部会員による 作品展で，大いに世間の注目を目をあびたものであった。本書はその作品展をまとめたものである。

内容は会員の設計による住宅5点，共同住宅7点，事務所17点，ホテル会館等5点，学校7点，病院2点，厚生施設9点，記念碑1点，工場5点，公共建築10点が紹介されている。

なお，希望者には，一部600円で頒布されるそうであるから，日本建築家協会関西支部（電大阪㊱5403）へお申込み下さい。

長田　正雄（大阪建築事務所）
林　幸二郎（国鉄大阪管理局）
馬場　善雄（大阪大学）
前田　大二（大阪市）
山下　暢雄（大成建設）
宮川　達郎（日建設計）
永井　　実（布施工高）
西田　芳弘（清水建設）
渡辺　清治（大林組）
小野　宏治（関西電力）
金野　勝美（神戸市）

教育委員会

◎建築教育についての調査研究ならびに講座などの企画

中原　　茂（近畿地方建設局）
橋本　忠保（日本住宅公団）
寺岡　　真（大阪府建築部）
増田幸次郎（大阪市建築局）
岡本　博信（大阪鉄道管理局）
足立　　孝（大阪大学）
山田　幸一（大阪市立大学）
奥山清治郎（都島工高）
相川　三郎（西野田工高）
赤松　　修（赤松菅野建築事務所）
西沢　文隆（坂倉建築研究所）
富吉志乃武（日建設計工務）
杉本　　裕（松田平田建築事務所）
藤村　清一（日新建築事務所）
谷口　尚武（大林組）
山田　義行（竹中工務店）
岩下　久哉（鹿島建設）
吉田　　勇（清水建設）
増井　　敬（新工務所）
佐藤　音松（今西組）
岡　　三郎（岡組）
木戸口信義（大洋建設）
篠原　太郎（近畿建設）
相沢喜久太郎（大阪建設業協会）

法規委員会

◎建築に関する法規の研究ならびに普及

石川　俊一（府指導課）
越智　隆晴（兵庫県教育委員会）
恩田　一則（市消防局）
大津　敏晴（府指導課）
小林　得志（小林事務所）
駒　　敬三（駒事務所）
竹内　博文（市建築課）
竹口　信夫（市建築課）
恒岡　俊行（府指導課）
中川　秀夫（市計画課建築係長）
三輪　雅久（大阪市大）
森川喜代之助（事務所）
山田　忠顕（市建築課）
吉村　　卯（府土木部計画課）

建材委員会

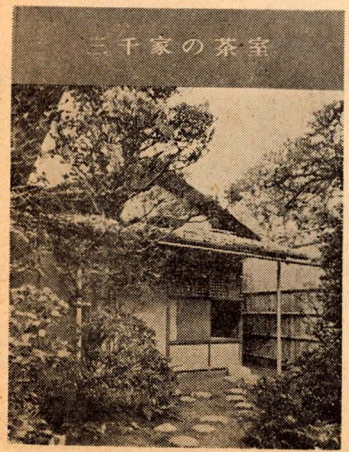
◎一般建築資材とくに新材料の審査をなして良否を認定し斯界の向上発達を図ることに努める

伊藤　幸一（清水建設）
大井弘治郎（大井事務所）
奥島　正一（大阪大学）
岡本　　弘（浅沼組）
香取　礼三（東畑事務所）
北山二十三（竹中工務店）
小泉　勝也（大成建設）
榊　　弘美（日建設計）
後川　春雄（大阪建築事務所）
谷口　尚武（大林組）
竹内　成夫（竹内建築事務所）
竹内　　孝（近畿設計事務所）
地引　友次（文部省工事事務所）
福知　秀夫（大阪市建築局）
政岡　基次（松村組）
元木　貞次（呉羽紡績）
矢野　豊作（藤木工務店）
若木望太郎（倉敷紡績）

出版委員会

◎建築に関する出版物の刊行

芦田　弥直（大成建設）
伊藤　幸一（清水建設）
石崎　潑雄（京都大学）
木田　幸夫（大林組）
北山二十三（竹中工務店）
倉石　秀夫（竹中工務店）
小泉　勝也（大成建設）
斎藤　四郎（内外木材工業）
後川　春雄（大阪建築事務所）
高橋　慶夫（大阪建築事務所）
竹内　　孝（近畿設計事務所）
長田　正雄（大阪建築事務所）
西島　　勇（大阪建築事務所）
原　桂一郎（大阪市建築局）
前川　陽一（村野森建築事務所）
三品　哲夫（大阪市建築局）
宮川　達郎（日建設計工務）
力武　利夫（清水建設）



新刊紹介

三千家の茶室　　岡田孝男著

B5版　158頁　¥500　茶室研究会発行

利休の不審庵（ふしんあん），宗旦の今日庵（こんにちあん），一翁宗守の官休庵（かんきうあん）の三系統が，そのまま，表千家，裏千家，武者小路千家を代表する名であることは，茶道をはじめた人ならよくご存知のところ。本書の著者は，官休庵の長板会会員でもあり，茶室に対する造詣が深く「新住宅」に「草庵巡り」と題して，全国の名勝などを紹介されてきた。そのうち上記の三千家や藪内家などの茶室を一冊にまとめられたものが本書であり，建築家にとっても，茶道に関係ある人々にとっても，みのがせない好著である。

会　　報　（3 月 分）

定時評議員会

25日　12時半――2時　於会館集会室
出席者　五十嵐議長外20評議員
委任状出席者　55名　計　76名
理事　2名　監事　1名
議　事（1）議長，副議長互選の件
（2）副会長1名，理事15名選任の件
（3）役員重任承認の件
（4）常務理事重任承認の件
（5）昭和36年度収支予算審議決定の件

評議員懇談会（技術部門）

14日　正午――1時半　於会館会議室
出席者　元木評議員外10評議員
技術部門より選任の理事候補者について懇談

理　事　会

15日　3時――5時半　於会館会議室
出席者　東畑副会長外7理事，田辺監事
山之内兵庫支部長
議　事（1）定時評議員会開催の件
（2）昭和36年度収支予算審議の件
（3）推せん事項事後承認の件
（イ）大阪府知事表彰候補者推せんの件
（ロ）一級建築士試験委員推せんの件
（4）創立記念日行事の件
（5）役員委員懇親会の件
（6）会館裏防潮堤工事に関する件
（7）常務理事任期満了に関する件
（8）次年度理事会へ申し送り事項の件
（9）その他
（10）入退会者承認の件
（11）報告事項

主記・主計理事会

7日　3時――5時　於会館会議室
出席者　岩崎主計理事外3理事
昭和36年度収支予算案の審議

理事・支部長懇談会

30日　11時半――1時　於会館集会室
出席者　尾崎，東畑正副会長外12理事
田辺，早川両監事，古林中国，山内兵庫，栗林和歌山，一円東海各支部長，石原東海支部幹事
協会事業に関して意見交換懇談の後会食

表彰候補者推せん委員会

5月の大阪府知事表彰候補者推せんの件に関し文書によって審議

教育委員会

2日　4時――6時　於会館会議室
出席者　中原委員長外6委員
議　事（1）設備技術者を対象とした教育に関する件
（2）現場実務講習会の実施に関する件
（3）次年度委員会への申し送り事項の件
（4）次年度委員の推せんに関する件

日本建築協会優良認定
外部用壁塗料
ダイヤアルテックス
恒和化学工業株式會社
本　　社　豊中市豊南町南6－16　電話(39) 0666～8
東京支店　東京都太田区北糀谷町287　電話(741) 2145～8

小委員会（委員推せん）

10日　正午――1時　於会館会議室

出席者　相沢，増田，赤松各委員

次年度委員候補者推せんについて審議

現場実務講習会打合会

23日　正午――1時半　於会館会議室

出席者　岩下主査，相沢委員，
政岡講師外4講師

開催時期，講義科目と講師，会場，会費など講習会実施企画について審議

事業委員会

委員会

6日　6時――7時　於会館集会室

出席者　岩崎，岡本正副委員長外12委員

議　事（1）4月の事業について
（2）次年度委員会への申し送り事項の件
（3）次年度委員の推せんに関する件
（4）創立記念日行事の件
（5）報告事項

小委員会（工場見学）

13日　正午――1時　於会館会議室

出席者　山本主査，森田委員，中川氏

28日　正午――1時半　於会館会議室

出席者　山本主査，森田委員
野沢セメント木村，中村両氏

野沢セメント工場ならびに彦根城見学の実施について協議打合せ

小委員会（創立記念日行事）

24日　正午――1時半　於会館会議室

出席者　原田主査外7委員

創立記念日行事の実施について最終的協議打合せ

出版委員会

分科会（鉄骨コンクリート計算）

7日　1時――8時半　於会館会議室

出席者　宮川，倉石両幹事

原稿並に割付けの検討

建材委員会

分科会（アートボンド審査）

9日　3時半――5時　於会館会議室

出席者　若木主査外3委員

アートボンド審査の件

委員会

3日　3時半――4時半　於会館会議室

出席者　置塩，竹内正副委員長外5委員

議　事（1）アートボンド審査決定の件
（2）置塩委員長ご挨拶
（3）建材委員会活動方針の件

災害委員会

14日　4時――6時　於会館会議室

出席者　越田委員長外10委員

議　事（1）次年度委員会への申し送り事項の件
（2）次年度委員の推せんについて

編集委員会

24日　4時――7時　於会館会議室

出席者　森，上林正副委員長外6委員

議　事（1）経過報告
（イ）4月「土の特集」号
（ロ）5月「インテリヤ特集」号
（ハ）6月「自動車と建築特集」号
（2）7月「青年建築家特集」号企画審議
（3）次年度委員推せんについて

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト
刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安　価・速　乾・美　麗
水谷ペイント

テレビ委員会

7日　6時——8時　於天心楼

出席者　佐野委員長外7委員

スポンサーに関する経過並にテレビ放送終了についての報告

近代建築調査委員会

20日　4時——5時半　於会館集会室

出席者　滝沢委員長外9委員

議　事（1）報告事項

（2）大阪市の小学校の写真蒐集について

（3）5月号発表建物の件

（4）6月号発表建物の件

海外視察団懇談会

11日　正午——2時半　於会館集会室

出席者　矢野副団長外5団員，尾崎会長，岩崎事業委員長外6事業幹事

各団員から視察旅行の感想と今後の企画に際しての希望や勧告を述べて懇談

座　談　会

「インテリヤデザインについて」座談会

29日　6時——8時半　於会館会議室

出席者　司会小川正氏，樋口治氏外4氏，上林編集副委員長，中村委員

会誌5月特集号企画として開催

若い会員の集い

「在日留学生と話し合う会」

10日　6時——8時　於会館集会室

出席者　京都大学在学生2名（ブラジル）
工芸繊維大学在学生1名（アラブ連合）

日本建築並に造型一般について語り合った。参加者35名

創立記念日行事

（イ）記念講演と映画の会

30日　1時半——4時　於関電ホール

講　演　「近畿は一つ」
関経連副会長　栗本　順三氏

映　画　大阪市ニュース「住みよい安全な街に」
「大　井　川」　中部電力KK提供
「若がえる街」　岡山県開発公社提供

（ロ）記念パーティー

30日　6時——7時　於関電会館

名誉顧問，顧問，名誉正会員，支部長，友好団体会長，後援者を招待して記念懇親パーティーを開催。出席者80名

（ハ）会員有志作品の展示

30日　1時——4時半　於関電ホール・ロビー

故名誉会員長谷部鋭吉氏（油絵4点，南画2本）

故名誉正会員安井武雄氏（油絵3点）前会長竹腰健造氏（エッチング4点）現会長尾崎久助氏（油絵5点）の作品を展示

見　学　会

岡山と倉敷の建材工場新建築見学会

4——5日　鷲羽山，下電ホテル一泊

大建ウォール・ボードKK，大林組，藤木工務店各社の賛助ご後援によって，下記行程により実施。参加者55名

4日　12時岡山着——大建ウォール・ボード工場見学——上之町住宅付店舗共同建築見学——後楽園見学——鷲羽山下電ホテル泊

5日　鷲羽山上展望台——水島工業地帯見学——倉敷市庁舎，大原美術館分館見学——大原美術館本館観覧——倉敷民家見学——民芸館，考古館観覧——大阪着9時解散

三菱電機株式会社伊丹製作所見学会

無線機製作所，ブラウン管製造工場
設計・監理　三菱地所KK
施　工　大林組

健康保険組合体育館
設計施工　大林組

17日　1時半——5時　参加者45名

大林組ご提供バスにより実施。テレビ製造工程を見学。

東本願寺難波別院見学会

設　計　松下清夫氏，太田博太郎氏
施　工　竹中工務店

23日　3時——5時　参加者100名

編　集　後　記

本号の幹事会に，特別幹事として，樋口治氏（高島屋），米満知足氏（川崎車輛），種村真吾氏（川崎重工業艤装課），加木弥氏（神戸大丸），渡辺敏雄氏（安井建築事），近藤正志（村野・森建築事）の方々においで願い，企画をねつたものである。

「建築家からみたインテリアデザイン」という題で，丹下健三氏，谷口吉郎氏，吉村順三氏にお願いしたが，辞退された。「インテリアデザインの作家からみた建築」として，剣持勇氏にもお願いしたが，これも渡米されるためだめとなつたのは，まことに残念のいたりである。

「プランニングとインテリアの協同」というテーマでペリアンの実例，車輛，船舶の実例，家具設計の考え方，設計組織などを通じてそれぞれ追求していただいた。座談会も建築家とインテリアデザイナーとの対立と協同という形でとらえられている。以上，ご協力いただいた幹事の方々，執筆者に厚くお礼申しあげます。

屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本 社 大阪市城東区野江東之町4の104 ㉝3679・4481・8471
支 店 新 居 浜・名 古 屋・四 日 市・広 島

田中式
スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89

本社	東京第一工場	東京都墨田区錦糸町1～25
	東京第二工場	東京都墨田区吾嬬町東4～122
	小倉工場	福岡県小倉市赤坂上の宿37
	川崎工場	神奈川県川崎市東渡田3～43
	札幌出張所	北海道札幌市北上通東4丁目4
	盛岡代理店	岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株）
	名古屋代理店	愛知県名古屋市西区西菊井町2～12・岡田建材ＫＫ
	米子代理店	鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店
	長崎代理店	長崎県長崎市愛町11・関西工業（有）

ＴＥＬ大阪(40)6341（代表）・(40)6342
ＴＥＬ 東京(623)代表0106～0108・(622)0790
ＴＥＬ 東京(611)2118～9
ＴＥＬ 小倉0653・2833
ＴＥＬ 川崎 ② 4540
ＴＥＬ 札幌 ③ 6762・0515
ＴＥＬ 盛岡 7642
ＴＥＬ 名古屋(53)0121・2057
ＴＥＬ 米子 4683
ＴＥＬ 長崎 ② 6046

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(34)207～8・4836～7

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設　計　施　工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル8階）
電　話　大　阪　㉓　7　6　4　1（大　代）
本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設　計・製　作・施　工

東洋キヤリア工業株式会社
大　阪　支　店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電　話　大　阪　㉞　局　8　3　5　6（代表）
本　社　東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支　店　東　京・名古屋　　出張所　九　州
工　場　東　京　都　足　立　区　下　沼　田　町　3　6　0　番　地

給　排　水・衛　生
暖　冷　房・換　気　設計施工

株式会社 **大阪城口研究所**

代表取締役　城　口　庸　平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㊲7575(代表)
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設　　計　　施　　工

株式会社 **大阪電気商会**
株式会社 **大阪暖房商会**

取締役社長　菅　谷　三　郎

本　　店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
　　電　話　大　阪　㊹　大　代　表　8　2　3　1　番
支　　店　東　京・名　古　屋・福　岡
出　張　所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
　　札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設　計　並　施　工
特許ＹＭ式ルーフドレイン製造販売
（旧斎藤久孝事務所）

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉖代表4496～8・4993～4番
本　店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
　　電話(281)局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195

創　業　暖冷房・換気・空気調和
大正二年　病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 **斎藤省三商店**

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
　　電話東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
　　電話大阪㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四（札幌駅前）
　　電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代
　　田ビル522号　電話中局㉔1766

暖冷房・環境衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
鋼　管・荷　役　機　械・製　造　販　売

三機工業大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　池田英太郎

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地　電話代表26局2951　3079
本　社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支　店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工　場　川　崎・鶴　見・中　津・六　郷

暖房・冷房・水道・衛生設備
設　計　施　工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電　話　㊹　代　表　5　1　7　1　番
東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話(431)代表7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤1989・2255
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話㊺代表4731

給水・排水・衛生設備・暖冷房設備

株式会社 **西原衛生工業所大阪店**

大阪市大淀区中津南通2丁目51　電話　大阪㊺3415

空気調和装置・熱風乾燥装置
設　計　施　工

株式会社 **建材社**
大　阪　支　店

大阪市北区中ノ島二丁目（新朝日ビル5階）
電話大阪㉓6041（代）
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営　業　所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖冷房・温湿度調整
水道・衛生・環境衛生装置
設計施工

山田工業株式会社

本社 大阪市西区京町堀上通1丁目7
電 ㊹ (代表) 2613・(代表) 9431
営業所 神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電 ④ 1778・4386
出張所 名古屋市中村区牧野町1－6 電話 ㊿0966
〃 東京都北区上十条1の10 電(911) 2346
〃 広島市西魚屋町31 電② 1375

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社 大阪市北区富田町一六 ㉞7031㊱6793
出張所 東京都中央区宝町二・六(村幸ビル2階)(561)5441
名古屋市中区新栄町二丁目一 ⑨1820
福井市宝永上町一〇五 1596
松江市東本町四丁目一四九 5098
広島市紙屋町八 ②1938
福岡市養巴町二二 ④1158

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長 中山敏正

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話 大阪 ㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話 (351) 2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
京都出張所 京都市中京区高倉通三条下ル 電話 上③2869番
三沢出張所 青森県三沢市上久保三一 電話 大三沢36番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 朝日工業社

大阪市北区中之島4－39 電㊹6671～5

東京支店 東京都港区芝浜松町2－7 電 (431) 7341～5
北海道支店 札幌市北四条西15丁目 電②2203・③5374・5969
仙台支店 仙台市元寺小路(五城ビル) 電 ②8061・③9261
名古屋支店 名古屋市中区東陽町6－5 電 ㉔1270・1484
広島支店 広島市大手町8－155 電 ③ 7949
福岡支店 福岡市薬研町3 電 ㉗0788・㉟0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞ (代表)0977 / 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2－10
電話 (281) 2631－5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 733 2
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3－6
電話 ⑨ 2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男

本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話 ㉒ (代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話 ㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2－111 電話3610

冷房・換気・空気調和
排水・衛生
設計施工

日本熱学工業株式会社

取締役社長 牛田正郎

本社 大阪市東区唐物町5丁目10
電話大阪㉕(代)5171～3・3643
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話東京 (866)7683・7716・2594
西部営業所 下関市大和町33 大和ビル
電話 ㊷ 7306

煖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎

大阪 大阪市北区万才町四三浪速ビル六階
電話 大阪㊱直通2085・5725
(代) 9851～9・9951～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話 東京 (291) 8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市西区江戸堀北通3丁目46番地
電話大阪㊹(代表)3818
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話 (921) (代表) 6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

冷暖房・温湿度調整装置・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1(大ビル)
電 大阪代(44) 8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電 東京代(901) 3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46(大同ビル)
電 東京代(501) 3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町八〇
電話・大阪㊽2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉓5273—5・5451—2
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)1316・2536・4715・3573
営業所 名古屋・札幌・沖縄・福岡

電気工事設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地(日産生命館)
電話 大阪㉞代表 1234～9
支社 東京都港区芝浜松町(大門ビル)
出張所 名古屋・舞鶴・広島・八幡
福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪 代表㉞8131～4 ㊱7263・2144
営業所 東京・名古屋・新宮・御坊

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 東京(451)0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(44)9516～8番夜間専用(44)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54)6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4)7813番(5)3516番
広島出張所 広島市三川町二六番地電話(4)2449番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話 大阪㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町50(堂ビル3階)
電話 (312)1471(代)～5
倉庫 大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話 (45)5148・6646
支店 東京都中央区西八丁堀4丁目10番地
(後関ビル3階) 電話(551)5590～2
営業所 名古屋市中村区泥江町2ノ1
電話 (55)7146

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル7階
電話 大阪局㉙9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話 大阪局㊹5201番(代表)～3
出張所 京都市右京区西院今田町六番地
電話 京都局㊽3481番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気設備工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 ㉝5143・5373・9594・2134
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話 ㉝2193

鈴 木 式 防 火 シ ヤ タ ア

株式会社 **鈴 木 シ ヤ タ ア 商 会**

大阪市北区茶屋町33　電話 ㊲ 0098・5837・8729

軽 量 鉄 骨
設 計 ・ 施 工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

本 社 大阪市西区新町通2丁目25
電 話 ㊸ 7418・609・6575
工 場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電 話 神 戸 ⑧ 6 1 6
広島県御調郡向島町立花3010
電話 尾道2868　向島西19

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）

八千代電設工業株式会社

取締役社長 梶本秀尾

大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 (94) 6531 (代) ～5
支 店 名古屋
出張所 東京・岡山・門司

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本 店 大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電 話 大阪 ㊸ 3426～7

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈

井田ペント

井田商事株式会社

大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物入号門前
電話 (53) 4890　(54)0808~9

電気工事設計施工

阪急電気工事株式会社

TEL 大阪 (301) 1757 (代)　名古屋 ⑨ 5980

青写真とマイクロフイルム

株式会社 **内 外 写 真**

製図・トレース・複写写真

大阪市北区堂島北町16　TEL ㊱ 9055 (代表)

PAINTING CONTRACTOR

塗 装 工 事 請 負

株式会社 **林 塗 装 店**

TEL. 大阪 ㉕ 1756—7・東京 ㉙ 1335

諸 官 庁 御 指 定
吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水
製 造。販 売。責 任 施 工

合同特許建材工業株式会社

取締役社長 山下謙治

本 社 大阪市東住吉区田辺東之町3—109　電大阪 ㊱ 9086
営業所 大阪市東住吉区駒川町3—54　電大阪 ㊼ 4370・6760
出張所 広島市比治山本町1180　電広島 ④ 4967
出張所 東京都新宿区花園町46　電東京(351)5298・5264

T
K K

アルミニウム
ステンレス　　カーテンウオール
ブロンズ

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話 (891) 8131～8
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚喜ビル3階）
電話 ㊱ 9154～7
名古屋支店　名古屋市東区久屋町5の9（住商ビル）④ 2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）　㉞8825

工業用及建築用各種石灰製造販売
セメント
小野田 レミコン 特約販売店
ブロック
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社 大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入）　電話大阪㉞1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

セメント分散剤　リグナール

神戸材料株式会社

神戸市長田区西代通り四丁目一八
電話神戸 ⑦ 3871
東京営業所　東京都文京区表町五八
電話 東京 (921) 6824
九州営業所　八幡市前田町二丁目一七
電話 八幡 (66) 0945
研究所　神戸市兵庫区明治通り二丁目五
電話 神戸 ⑤ 4195



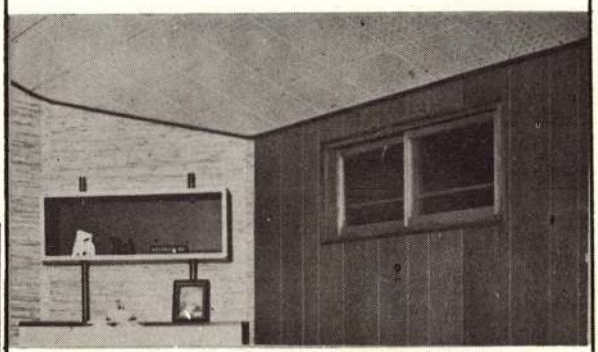
陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社
三幸商會

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㉞ 3145

ノーリツ の新建材

プリント合板
ビニオン
九徳天井板
美装パネル
リズム ウッド
スーパーショイナー



ノーリツ 製品製造発売元

浪速合板株式会社

大阪市浪速区幸町通の3の20
TEL (53) 2201(代)

金庫、鋼製保管庫　防火扉、倉庫扉
クーレヒンヂ式金庫室扉　各種面格子
金庫室扉、マンホール扉　高級諸種錠前及鍵
耐火書庫、鋼製抽斗箱　設計・施工其他

株式会社 大谷金庫工業社

大阪市東区高麗橋4丁目40
電話大阪 ㉓ 3827・4345・5964
工場　大阪市旭区赤川町1丁目54
電話大阪 ㉟ 1833・7357

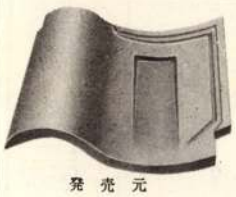
FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具・建具・室内装飾工事　設計施工
内外織物・敷物類一式

（創業大正7年）

若 二葉屋装備工業株式会社

取締役社長 若林繁吉
大阪市大淀区本庄川崎町2の6
（天六電停西北2丁）
電話・大阪 ㊲ 3321～3・3630



だいわ
大和洋瓦

雨風に強く緩勾配に最適
超軽量荷重（坪当37貫）
和型より安い

発売元
大仏組　大仏瓦，各種和洋瓦 美術タイル・工事請負

本店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㊃975
名古屋営業所　名古屋市瑞穂区堀田通一丁目　㊽2703

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店



株式会社 **吉田芳雄商店**

大阪市北区南森町交叉点
電話 大阪㉞2403・3904

奉仕感謝の店
タイル 衛生陶器

㊊ 株式会社 **川岸窯業商店**

大阪市西区靱南通２丁目21　市電靱南通り電停前
電話大阪・(54)2435・2788・8597番

株式会社 **矢橋大理石商店**

大阪出張所

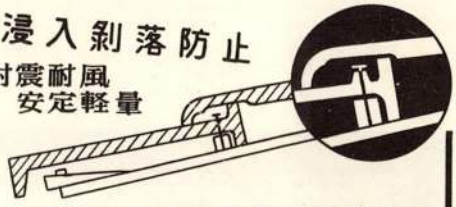
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話大阪㉓4257－8番

特許植物性　型枠離剥塗料
サンヒット

メタルフォーム用特号
関西代理店　株式会社 **金剛商会**

大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前
製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㊼0417・4091

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



大阪市浪速区元町二丁目七四二 電話(64)五〇六五
ナニワ瓦株式会社

ナニワ緩勾配瓦

３寸緩勾配最適軽量水止付(空葺)瓦

Acoustic Tex

吸音テックス



株式会社 **室谷商店**

本社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 神戸 ③ 0881～3
支店　大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル５階
TEL大阪(312) 2031～4

燃えない建築資材

タイガー印

耐火ボード

石膏デスボード
タイガートーン

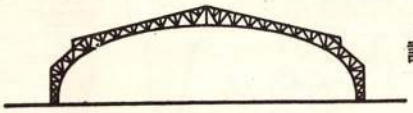
絶対に亀裂を生じない劃期的下塗壁材

Y.N石膏プラスター

キーンスセメント
各種焼石膏

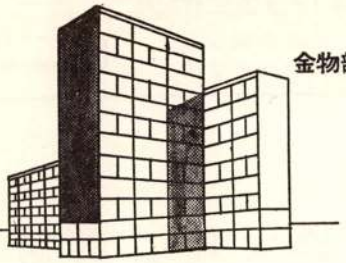
吉野石膏大阪支店

大阪支店　大阪市西区土佐堀通1－1(大同ビル)
電話(44) 8912～4
本社　東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話 東京 (281) 2391(代表)
福岡営業所　福岡市相生町1－1 電話(58)631～3



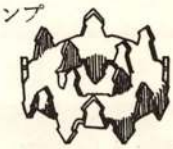
綜合建築設計への道

設計部 1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

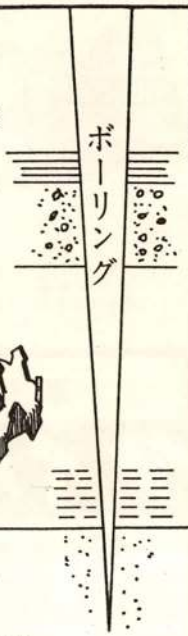


金物部 耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ





地質部 ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



株式会社 **織本建築事務所** 所長 織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町3の2 電話（671）6443・7007・7062

・優美な繊維の京壁材 → **日本壁**

新日本壁 ←・繊維の床砂材……

・塗りつける織物壁材 → **パピロン壁**

錦上壁 ←・パルプの日本座敷壁材

・近代的な趣味の壁材 → **いすゞかべ**

新いすゞかべ ←・吹付のできる京砂壁材

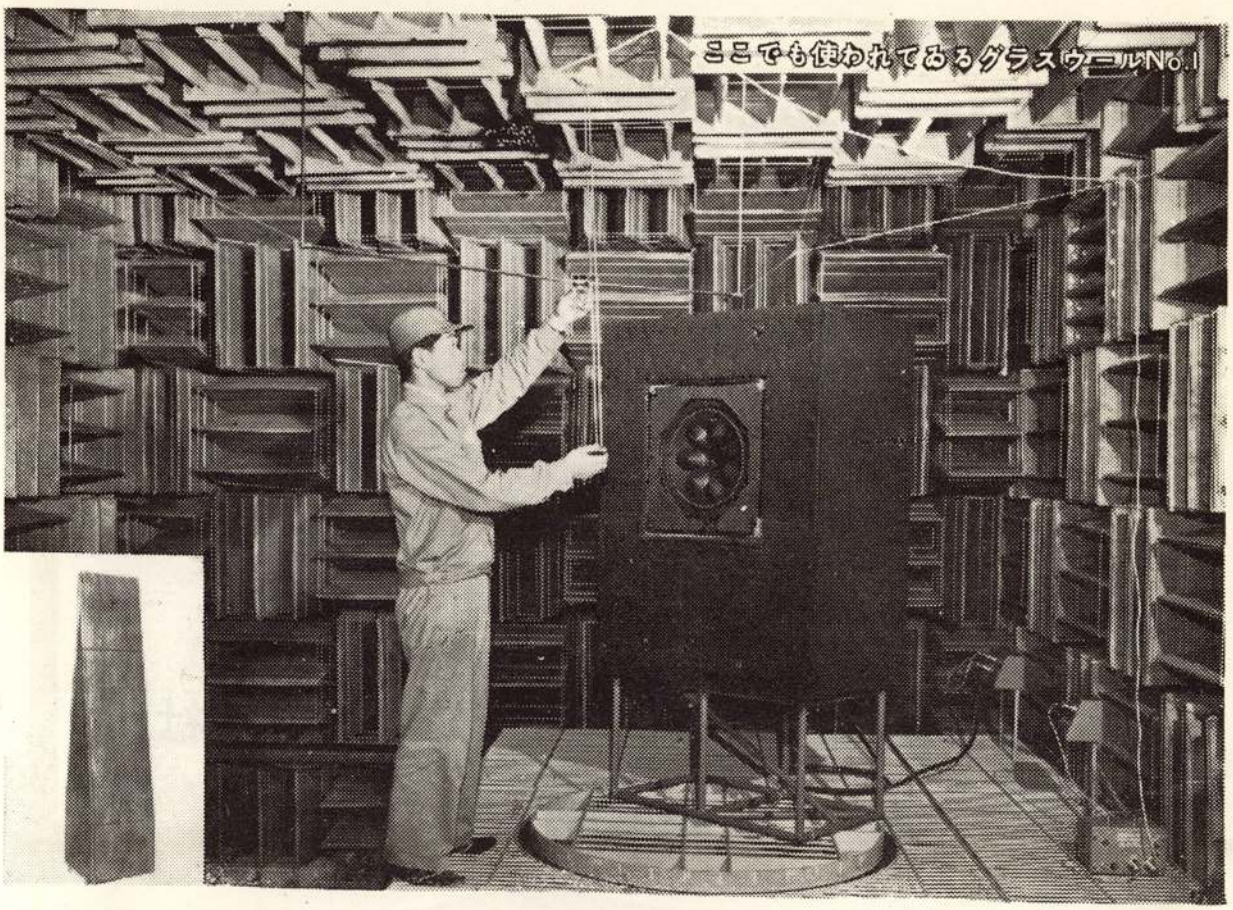
・繊維の色土…… → **大和壁**

SK

近代的上塗壁材
繊維塗料製品

製造発売元 株式会社 **新興建材工業所** ■ 全国有名建材店にございます

本社 大阪市西局区内四ツ橋 電話 大阪㊹5756～9
営業所 明石市西王子町1丁目39 電話 明石 5852
営業所 福岡市西唐人町1番地 電話 福岡㊼7373



音を吸いとる ガラスのクサビ！

日本ビクター横浜工場内に完成した技術ビル（総工費二億円・三階建・総建坪五九四〇平方米）に 電蓄技術課に所属する 無響室（工費二千万円・七二平方米）ができました

この無響室は NHK技術研究所や 工業技術院電気試験所 田無分室をモデルとして 日建設計工務が設計 建築したものです

内部は 吸音性のすぐれた 音を吸いとるガラスのクサビ フェザーグラス製の吸音楔 四一〇組がスキ間なくとりつけられてあります

そのため理想的な音場が得られるので 微弱な音も定量的に測定分析して音響機器の周波数特性 歪特性 指向特性 過度特性などを精密に調べることができるため 製品の改良 研究に大へん役立っております

パラマウント硝子工業は フェザーグラスをはじめ わが国最大の生産実績とゆたかな経験を誇るグラスウール製品専門のトップメーカーです

フエザーグラスの主な特長

1. 保温・保冷など断熱材として効果が大きいこと
2. 吸音効果がすぐれていること
3. 非常に軽量であること
4. 不燃性であること
5. カビが生えたりくさったりせず 半永久的に耐久力があること
6. 水ハケがよく 吸湿性が少ないこと
7. 運搬 切断 加工 取付がかんたんで 施工も早くできること
8. 破損が少なく ムダが殆どないこと
9. 弾力性があり 突きつけ部分がピッタリ合うので熱ロスがないこと

グラスウールを使いましょう

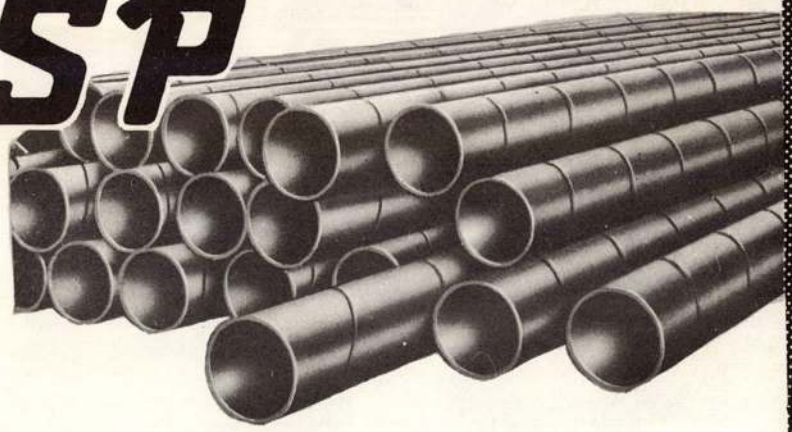
パラマウント硝子

●資料進呈・本誌名をご記入の上 下記へご請求ください

パラマウント硝子工業株式会社
東京・中央区・八重州6—1

丸和の
軽量螺旋鋼管

M-SP



a　肉厚が極めて薄い
b　強度が高い
c　管の長さが自由に製作出来る
d　管の接続が簡便
e　最も経済的な価格

製造・販売元

㊀ 丸和工業株式会社

（カタログ進呈）　大阪市東淀川区三津屋南通5ノ1　電話 大阪（301）5369番

デラックス床材の決定版！



御一報次第係員参上致します

新製品

TLモザイク・フローリング
TLモザイク・ブロック

★**フローリング**はランパーコア合板式で狂いがなく簡単に張る事が出来ます寸法が一定していますから取扱が便利ですその上値段は寄木の½位の格安です
★**ブロック**はタイル式でコンクリートや板の上に接着剤で簡単に安価に豪華な寄木張の床が出来ます。
（各々樹種はなら、さくらがございます）

製造元　天塩川木材工業株式会社
関西総代理店　**太洋木材工業株式会社**
大阪市東区横堀6丁目21　電話 大阪㉕1025・5127

カタログ進呈

アスファルト防水工事

年限仕様の理論と実際

¥400 〒60
建築家に限り２割引

何よりも安心できる
年限仕様

アスタイト防水

防水工事施工に望む

防水工事は建築工事の最も枢要な部門の一つでありその良否は建築物の死命を制すると言っても過言ではない。

外部に見えないと言う理由で或は又その効果が年月を経てはじめて表われると言う理由で不当な競争の結果粗雑な工事に趨り或は一部に防水工事はいくらでも安く出来ると云う概念すらあることは極めて危険であり建築技術の向上を阻害すること甚しいものである。

アスファルト防水工事は今更こと新しく言うまでもなく適切な材料の選択は勿論その施工が最も大切であり、しかもそれは明確な責任を伴うものでなければならない。

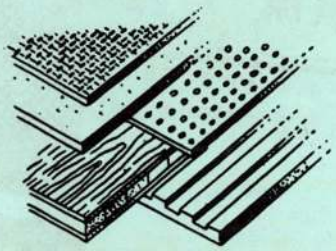
建設省阪建22号認可　　出資金 600万円

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀１ノ７４ TEL(44) 代表５９５１　夜間管理人室用(44)9910
東京連絡所　東京都千代田区神田岩本町１３（田島応用内） TEL　(866) 代表６１０１

タムラ 最高の品質・新しい建築資材

内装材

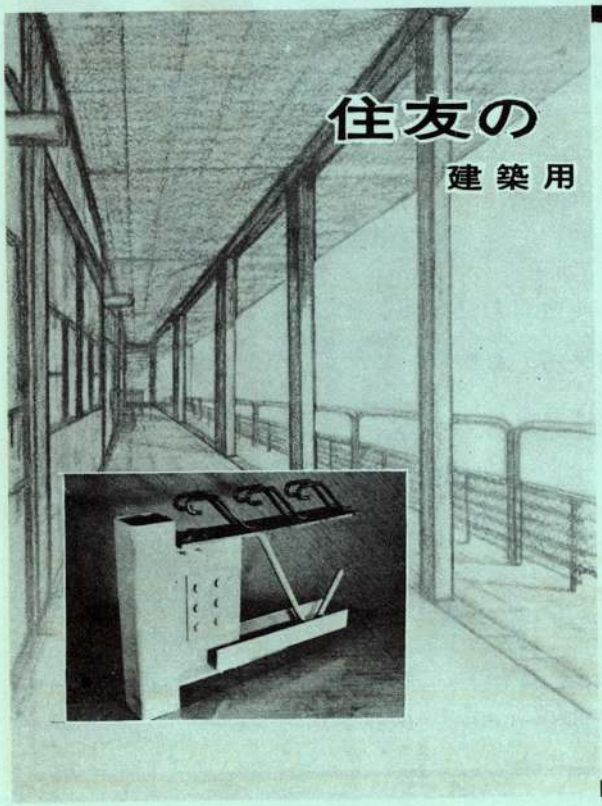


音響材料	アズマ・味の素・ジヤパ ゴールデン・ヤマハアコス
ハードボード	三井ボード・ゴールデンボード イワクラホモゲン・ヤマハボード
インシュレーション	ゴールデンインシュレーションボード テックス各種
高級合板	ヤマハ合板・ランバーコア プライロン・ゴールデンサンドキッチ
装飾板	ヒッターライト・ビニール合板 カラーボード・コルクボード

創業明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本　店　神戸市生田区京町72（クレセントビル）　電話　代表神戸㊾0881
支　店　東京都中央区八重洲一丁目一西河岸橋西詰　電話　東京(271)　6181・6182



住友の
建築用

角形鋼管

角形鋼管は断面性能が著しくすぐれておりますので、形鋼を組み合わせて溶接した角形鋼などにくらべると、溶接の必要がなく、均質で信頼度に富み、軽量で取扱いがたやすくなり、その上経済的であるなど有利な特徴をもっております。

住友金属工業株式会社

本　社　大阪市東区瓦町4丁目31電話(大代表)大阪(202)2201
支　社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)電話(大代表)東京(211)2211
福岡営業所　福岡市天神町58番（天神ビル8階）　電話福岡(75)5190-3582
広島営業所　広島市紙屋町8番地（広電ビル内）　電話広島(2)7471・7596
名古屋営業所　名古屋市東区久屋町59(住友商事名古屋ビル)　電話名古屋(971)1490・6222
仙台営業所　仙台市東1番町11東1番丁ビル内　電話仙台(3)3501-(5)2643
札幌営業所　札幌市北大通西4丁目6(住友生命札幌ビル内)　電話札幌(4)0378

通商産業省認定工場 不燃 NO.4013

ファイアボード　トムレックス

（法定不燃材・軽量石綿耐火板）　（吹付石綿）　責任施工

- ○完全耐火性
- ○軽量・断熱性・吸音
- ○変形は全くない
- ○木材と同様の加工が出来る
- ○釘打ち・鋸引き・孔あけ等

- ○吸音・断熱性
- ○結露防止・耐火
- ○耐振動
- ○腐食防止

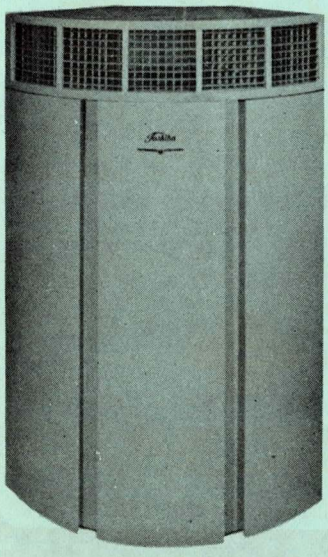
N.A.K.

日本アスベスト株式会社

本　　社	東京都中央区銀座西６の３	電（572）0321．0331（代）
大阪支店	大阪市南区塩町通４の２５	電　船場（25）5491～８
名古屋支店	名古屋市中区下前津町117	電　南（32）６５９１～５
九州支店	福岡市薬院大通り２の８１	電 福岡（74）1747．2827
札幌出張所	札幌市北三条西２丁目西向	電（２）6472（３）520（5）308

Toshiba

部屋のコーナーにピッタリ
扇形ルームクーラー



フロア形　RAC－38PRI
水冷式 現金定価 560,000円

- ●クーラーの両側面は 90° の角度になっていますから２台を併置して半円形に、又４台を併置して円形にして使用できます。
- ●電気暖房器、ガス暖房器が取付けられ、冬は暖房として使用できます。

東芝ルームクーラー

東京芝浦電気株式会社・東芝商事株式会社

サッシ・ドアの設計・施工は
伝統と信用のある
下記協会員へ

西日本規格サツシ（株）
大阪市北区神山町26（富国ビル） ㊱6501

朝日建材工業（株）
高松市木太町洲端2169 高松 ③3181

旭サッシ工業（株）
大阪市城東区野江西之町1ノ44 ㉝3561

尼鉄建材（株）
尼崎市西向島町270 ㊵6301

（株）岩住鉄工所
大阪市西淀川区千舟東2ノ31 ㊼5123

栄進鋼業（株）
大阪市城東区野江西之町2—2 ㉝8261

（株）栄進社大阪営業所
大阪市大正区南恩加島1 ㊺7170

大阪機工（株）
大阪市大淀区豊崎西通1ノ4 ㊲0664

大阪建材工業（株）
堺市松屋町1ノ6 (022) ②3323

（株）大阪鉄工所
大阪市西区本田町1ノ44 ㊸1254

大阪理研工業（株）
豊中市大字洲到止359 ㊴0661

加地シヤツター工業（株）
大阪市生野区中川町3ノ15 ㊸1020

川鉄建材工業（株）
神戸市東灘区魚崎町魚崎 (08) ⑧4343

（株）関西鋼業製作所
大阪市城東区野江中之町2ノ5 ㉝5508

（株）建鋼社
広島市中広町1002 広島 ③6616

三機工業（株）大阪支店
大阪市東区高麗橋3—1(東綿ビル) ㉖2951

昭和鋼機（株）大阪支店
大阪市西淀川区佃町3—155 ㊼6051

田中工業株式会社大阪出張所
尼ケ崎市南竹谷町2～89 電話 (40) 6341

大建サッシ工業（株）
大阪市東区野江東1—12 ㉝3351

谷山鋼機（株）
大阪市城東区野江東之町2ノ2 ㉝7125

中国理研サツシユ（株）
広島市舟入幸町612ノ1 広島 ③2081

東京鋼板工業（株）大阪支店
大阪市北区絹笠町18（聚喜ビル） ㊱9154

（株）中本鉄工所
大阪市福島区海老江下2ノ74 ㊺6464

浪速建材工業（株）
大阪市城東区野江中之町1ノ9 ㉝1171

日本建鉄（株）大阪営業所
大阪市北区堂島上2ノ39(毎日産業ビル) ㊱6758

日本スピンドル製造（株）
大阪市東区備後町（綿業会館） ㉓7958

（株）汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町11 ㊻2903

不二サツシ工業（株）大阪支店
大阪市西淀川区御幣島中3ノ4 ㊼7651

（株）三高製作所
大阪市東淀川区西中島町7ノ69 (301) 0737

理研鋼機（株）大阪営業所
大阪市北区宗是町1（大阪ビル） ㊹8621

社団法人
日本サッシ協会 関西支部
大阪市北区神山町26（富国信用ビル）(36) 6501

広告目次 (50音順)

ア 浅海電気kk …… 4
kk 朝日工業社…… 3
朝日石綿工業……表4
旭化工板製造kk ……前付
伊奈製陶kk ……中挟
井田商事kk …… 5
kk 岩住鉄工所……中挟
岩元工業kk ……20
宇部ストレート工業 kk……本文
kk 栄興商会…… 3
栄進鋼業kk ……19
オリエンタルメタル製造KK ……中挟
大阪ガス ……前付
大阪建材工業kk ……22
大阪コンベス建材社 ……18
kk 大阪城口研究所…… 2
kk 大阪電気暖房商会…… 2
大阪耐酸工業所 ……20
大谷金属 …… 6
大島応用化工業kk …… 1
kk 奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk ……21
織本建築事務所 …… 8
小俣製作所 ……本文
カ 樫野石灰工業kk …… 6
kk 川岸窯業…… 7
川口ゴム工業kk ……前付
関西暖房工業kk ……17
関西三星タイル会……表4
桂商会 ……前付
亀井 kk……19
工藤電気kk …… 4
kk 久保商店…… 1
黒川化学工業所 ……19
栗原工業kk …… 4
kk 建材社…… 2
慧精工業kk ……16
江東電気kk …… 4
小西儀助商店 ……22
合同特許建材工業kk …… 5
神戸材料 kk…… 6
恒和化学工業 ……本文
kk 金剛商会…… 7
サ 斎久工業kk …… 2
kk 斎藤省三商店…… 2
「材料と設計」 ……本文
三機工業kk …… 2
kk 三幸商会…… 6
kk 三晃商会…… 2
三宝電機kk …… 4
三和シヤッターkk ……前付
敷島金物kk ……前付
新鋼建設工業kk …… 5
kk 新興建材工業所…… 8
須賀工業kk …… 2
鈴木シヤタア商会 …… 5
住友金属工業kk ……12
ソニーkk ……前付
タ 田島応用化工kk …… 表2
田中工業kk …… 1
kk 田中風呂製作所……19
田辺工業kk ……本文
田村商会建材部 ……12
kk 谷山製作所……本文
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……20
太洋木材工業kk ……10
大 仏 組 …… 7
高砂熱学工業kk …… 3
kk 武智工務所……本文
淡陶kk ……挟込
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
東京鋼板工業kk …… 6
東京芝浦電気kk ……13
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋シャッター kk……前付
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋レーヨンkk ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 7
内外工業kk ……18
内外建材kk ……17
内外写真 …… 5
中本電気kk …… 4
浪速合板 …… 6
浪速建材工業kk ……21
日共冷熱機材kk ……前付
日新工業 kk……中挟
日本アスベストkk ……13
日本管工業kk …… 3
kk 日本金具製作所……中挟
日本サッシ協会関西支部 ……14
kk 日本シヤッター製作所… 表3
日本セメント防水剤製造所…表3
日本トアーチエック製造KK ……中挟
日本パイプ ……16
日本熱学工業kk …… 3
日曹マスタービルダーズ ……16
日東紡績 kk……前付
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合……11
kk 西原衛生工業所…… 2
ハ kk 林塗装店…… 5
阪急電気工事 …… 5
kk 日立製作所……前付
kk 平川鉄工所……前付
平田タイル ……20
フタバ黒板 ……19
福屋工業kk …… 6
二葉屋装備工業 kk…… 6
藤森建材kk ……前付
平和工業kk ……19
マ 前田白蟻 ……挟込
松平式白蟻 ……本文
丸和工業 kk……10
水谷ペイントkk ……本文
kk 三高製作所……17
三井金属鉱業 kk……前付
kk 室谷商店…… 7
明正社 ……18
森井電業kk …… 4
ヤ 山田工業kk …… 2
矢橋大理石商店 …… 7
八幡製鉄 ……前付
kk ヤマト電気商会…… 4
八千代電設工業kk …… 5
kk 山本建材社……前付
kk 油脂化工社…… 表3
kk 吉田芳雄商店…… 7
吉野石膏kk …… 7
kk 寄木商会……17
ラ 理研鋼機kk …… 3

特別広告 (順不同)

宮崎木材工業kk ……I
大丸 ……II
住江織物kk ……III
寿商店 ……IV
高島屋 ……V
大阪三越 ……VI
kk 川島織物……VII
内外木材工業kk ……VIII
日米ブラインド工業kk ……VIII
味の素 ……IX
大建ウォールボードkk ……IX
日本レイヨンkk ……X
三菱レイヨンkk ……会告のうら
kk 藤木工務店……50

仮枠工事用
バタ材の決定版！



日本パイプの角形鋼管

従来の木材・軽量形鋼などのバタ材に比べると次の利点があります

- 半永久的に反覆使用出来ますので経済的であります
- クローズセクション（完全閉鎖断面）を有するので変形しません。
- コンクリート工事の精度を保ちます。

日本パイプ製造株式會社
東京・大阪

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

内外式　バーチカル
ベンチレーター

電気扇付　屋上強制換気装置

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

内外建材株式会社
旧名（株）内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）TEL（44）3983
工場　大阪市城東区天王田町1の141　TEL（98）1149

NISSO MASTER BUILDERS

最良のコンクリートを保証する……

ポゾリス
セメント分散剤

各地の工事現場でポゾリスはより良き
コンクリートの為に使用されています。
高度の各種製品とともに、テクニカル
サービスの御用命をお待ちいたします。

コンクリート表面
耐磨耗剤
マスタープレート

コンクリート表面
カラー耐磨耗剤
カラクロン

モルタル
無収縮、注入剤
エムペコ

コンクリート・モルタル
防水　撥水剤
ステアロリス

コンクリートゼロスランフ
ウオカビリチイ増進剤
ルブリリス

其他諸製品

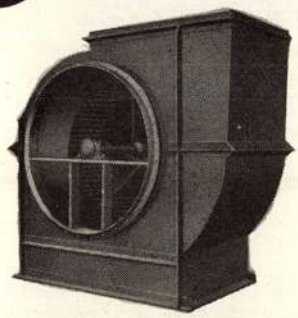
日曹マスタービルダーズ株式会社

本　社　東京都千代田区大手町2の4（新大手町ビル）電話(211)2781—5
大阪出張所　大阪市東区北浜2の90（日産生命館内）電話（23）7063
名古屋出張所　名古屋市中区新栄町1の6（朝日生命館内）電話（24）9273
福岡出張所　福岡市天神町9（西日本ビル内）電話（5）7471
仙台出張所　仙台市東一番丁11（東一ビル内）電話（3）8516
札幌出張所　札幌市北三条西2丁目（桑沢商店内）電話（5）7171
二本木出張所　新潟県中頸城郡中郷村（日曹二本木工場内）電話（中郷）51
高岡出張所　富山県高岡市向野本町（日曹高岡工場内）電話（高岡）2001

三高式 サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7－69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4（代 表）

減らず・滑らず・美しい
モルタル打と同時仕上る 美装床材 カラー・コンク
超硬骨材に顔料、薬品等を配合した粉末剤でその儘水練り、金鏝仕上げの為特に技術を要せず、色ムラ、ノ口汚れ等の缺点がない耐磨耗性特に強大、表面滑らかで美しく清潔、耐水性に富み価格低廉であります。（坪当り材料代¥ 950）仕上り厚さ約2 ㎜程度
学校、工場、病院、事務所、商店、ガレーヂ、ガソリンスタンド、住宅の玄関、流し、浴室等に最適であります。
（求 代 理 店）
慧精（ケイセイ）工業株式会社
大阪市此花区四貫島旭町1－3
TEL 大阪（46）3594

KANDAN
煖冷房温湿度調整
設計 施工
各種送排風機
設計 製作
関西煖房工業株式会社
本 社 大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話 大阪 67－6751(代表) ～4・1590
堺工場 堺市浜寺石津町中二丁目二四〇番地
電話 堺 ① 1213 ③ 1322
出張所 福岡 徳島



寄木貼床板
フローリング ブロック ベニヤフラッシュドアー グラインダー床削
施工請負 造作取付
株式会社 寄木商会
営業所 大阪市東区横堀6—49
電話 ㉕3731・3960
工 場 大阪市浪速区勘助町1

良心的な工事と材料

アスファルト 防水工事・耐酸工事

ブリヂストンの
エバーソフト
最も進んだゴムのクッション

志垣の
明正社
大阪市東区高麗橋詰町21
TEL (94) 8125～8・0761(夜間用)

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式
N.G.インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュD.M38番責任施工
米国パブコ.コンパウンドアスファルト販売

内外工業株式会社
脇山静夫
本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㊸3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N.G.インシュライト断熱材製造発売元

経験と技術

Y.C.コンベス(リグノイド)
ゴムタイル　スポンヂシート
プラスチックラブ　アスファルトタイル

大阪コンベス建材社
大阪市北区浪花町三五 電話 豊崎㊲6760・7063

MIZUSHIMA

おそうじ百貨ミヅシマ
'61年型ミヅシママット

ユービマット
ラインマット
マジックラインマット
ニューラインマット
ビニールマット

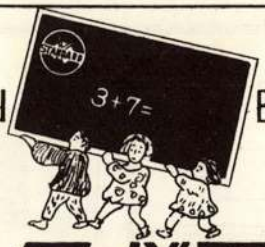


常にトップデザインのミヅシママット

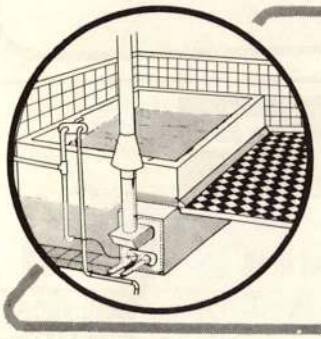
株式会社
水島商店

大阪	大阪市西区北堀江上通り一丁目	TEL(53)3514・8246
京都	京都市中京区蛸薬師通り烏丸西入	THE(22)5363・0214
福岡	福岡市下村馬小路一二八の四	TEL (3) 2706
工場	京都市右京区西院松井町八	TEL (84) 1697
展示場	大阪市西区北堀江上通り一丁目	TEL (53) 9347

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液 ・ 急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止） ・ 姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工
黒川化学工業所
（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話大阪㊱7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
神戸⑧2723



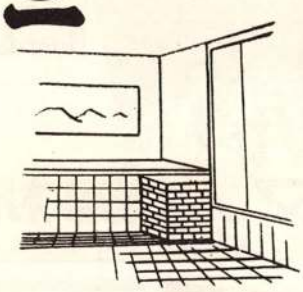
Standard Board & Slate
フタバ黒板
大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地　電話天王寺(74)4692番


田中のガス風呂
清
各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂
大阪ガス会社指定
田中風呂鑢作所
大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㊹5313・8128

窓掛、緞帳、日際、壁紙 室内装飾 絨氈、舗床材一般
東洋リノリユームの 東リカーペット 発売元
亀井株式会社
大阪市東区南久宝寺町四丁目（心斎橋筋）
電話 大阪（25）1353（代）


平和式
親切・丁寧
ご御照会
軽量シャッター
平和工業株式会社
大阪工場　大阪市浪速区河原町2丁目 電(64)5750・8444
東京工場　東京都太田区糀谷町4丁目 電(741)0160・1733

鋼製建具
製作・販売
栄進鋼業株式会社
大阪市城東区野江西之町2—2　電話 城東 ㉝ 8261～3番
支店・福岡　営業所・広島・長崎

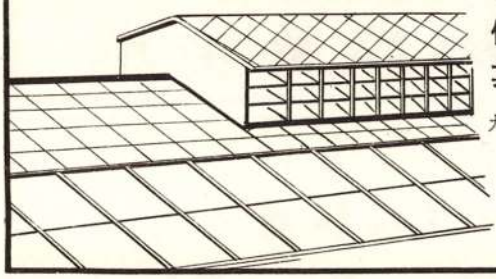


タイル・衛生陶器

株式會社

平田タイル

岩元式 **スカイライト** 並 固定筒型 コンチニアス **ベンチレーター**



サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈



岩元工業株式会社

本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊾0616・0617

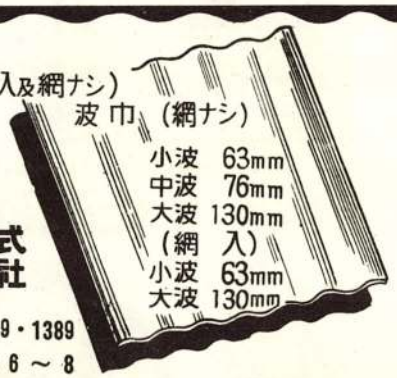
光り 波型ガラス

（網入及網ナシ）

ダイニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板

製造元 **大日本硝子工業株式会社**



大阪支店 大阪市北区玉江町2—4（三菱倉庫ビル）電話 大阪 ㊹3389・1389
本 社 東京都中央区京橋3—6 電話(281)6926～8

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地 電話大阪㊲1333番

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE ◆ MARK

● 黄綬褒章受賞

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

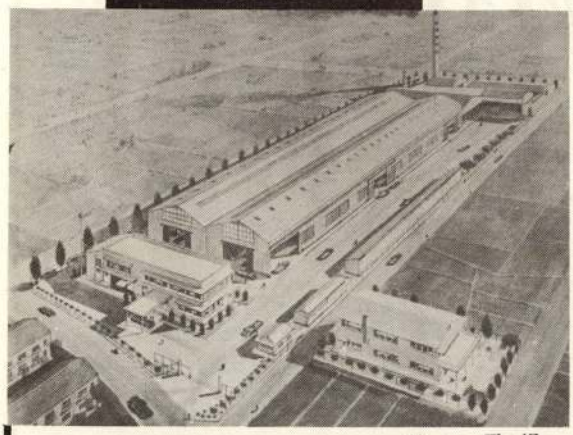
特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3
TEL 銀座(571)2703～4・2370・4064・0264

● 御申越次第カタログ進呈

NK



第二工場

浪建式

アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シヤッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
— 製造販売 —

NANIWA
大正十四年
創業

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 電話 大阪㉝1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地 電話大阪㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室 電話 東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)電話 福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地 電話 大分 1366番

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

建築用の接着剤には

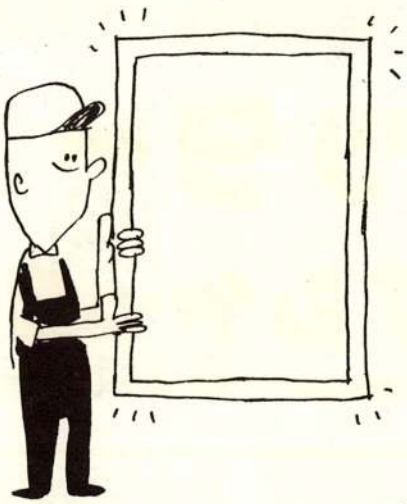
Bond ボンド

木工用	ボンド CH_2	ハードボード用	ボンド CV_{2000}	
テックスボード用	ボンド K	化粧板用	ボンド G_5	
セメントモルタル補強用	ボンド CZ	ビニタイルサラン用	ボンド G_{100}	その他
コンクリート石材用	ボンド E	木材構造用	ボンド KR	170種

製造元　株式会社 小西儀助商店 ボンド工場

見本カタログ進呈

営業所
大阪市東区道修町2丁目6番地　電話(23)2047, 2057(代表)
東京都中央区日本橋本町3丁目1番地　電話(241) 5524～8,
分室・東京都中央区日本橋本町1丁目7番地　電話(241) 2191～4, 2541
名古屋市西区西菊井通り8丁目21番地　電話(53) 7183～4
工場 大阪・東京



近代建築に....

大建の アルミサッシ

住友軽金属工業株式会社と提携

■錆びないスチールサッシは

オートメーション焼付塗装ラインに依る

大建の 2重焼付塗装で

■部材で1回、成品で1回

建 大阪建材工業株式会社

営業所 大阪市南区九郎右衛門町21番地 TEL 大阪 ㉕ 0836～9
本社工場 堺市松屋町1丁目6番地 TEL 堺 ② 3323～7
出張所 名古屋 TEL 名古屋 ⑨ 4884 金沢TEL金沢 ③ 3427～8

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤

ウォータイトB号

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚(079) 2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話 ㊾ 2626(直通)
出張所電話　東京　(431) 0874 ・ 名古屋 ㉜ 1331
ウォータイト式防水工事　仙台 ③ 0721・札幌 ⑤ 7171
代行店電話　大三工業 高松②8697 安藤工事　福岡 ③ 5765
豊永建材　広島 ④ 3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS 合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

株式会社 油脂化工社　本社 東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715

取締役社長　矢中龍次郎　大阪営業所 大阪市東成区西今里町2－48 電話 ㊼ 4765・0063

防火シャッター

甲種

乙種

パイプシャッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シャッター製作所

本社工場	大阪市東淀川区田川通6丁目38番地	電話(大阪)(301)3656～9番
東京工場	川崎市新丸子東3丁目1159番地	電話中原局(047)6325～7番
九州工場	福岡市板田町1268番地	電話 ② 4647番
名古屋支店	名古屋市中区宮出町23番地	電話 中 ㉔ 4811番
高松営業所	高松市丸ノ内10番地(井筒ビル内)	電話 ② 4008番
岡山営業所	岡山市内山下30ノ7番地	電話 ② 7219番
高知営業所	高知市西紺屋町10番地	電話 ② 7349番
神戸連絡事務所	神戸市生田区中山手通3丁目18番地	電話 ② 2650番

（呈カタログ・資料）

代行販売店

中博光商店	札幌市北1条通東1丁目(通川通)	電話 代表 (4)0281番
理研興業株式会社	小樽市色内町5ノ45番地	電話(2)0872・2656・7523番
三協建材株式会社	東京都中央区八重洲3ノ1(広瀬ビル2階)	電話(272)165～6番
栄進鉄工所	沼津市大岡南小林3400	電話 沼津 955番
佐野鋼材株式会社	清水市江尻竹下町8	電話 (2) 3628・4615番
石本金属株式会社	新潟市古町五番町624	電話(2)3181～5番
福田商店	富山市奥横北町8番地	電話代表8541市外9
藏田金属工業株式会社	広島市研屋町25	電話(4)8271～4番
永見金属株式会社	松江市朝日町駅南口通	電話3224・5452番
三京交易株式会社	福岡市下浜口町23番地	電話 (3) 0144 (2) 4647番
〃 小倉出張所	小倉市博労町72ノ1	電話 (5) 3673番
〃 長崎出張所	長崎市千馬町1ノ9	電話 (2) 0890番
大石産業株式会社	八幡市通町20丁目	電話(6)1195～6番
中村金物株式会社	鹿児島市武町570番地	電話代表6650～3番
〃 熊本支店	熊本市紺屋町1ノ30	電話 (2) 1231・4684番
田中鉄工株式会社	丸亀市城西町142	電話329・1221番
小川建材店	千葉市汐見ケ丘24番地	電話 (2) 0897番
橋本工作所	福島県郡山市北田町16	電話 郡山 2830番

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十六年五月二十日印刷
昭和三十六年五月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

総てのビルに住宅に法定不燃建材を



朝日フレキシブルボード
姉妹品　朝日カラーボード

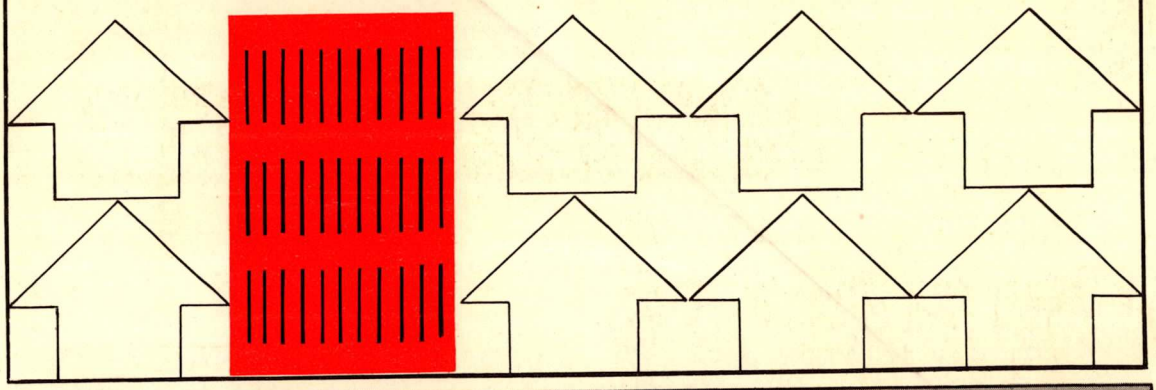
朝日スレート
大浪7.5山・小浪

吹付石綿 朝日プロベスト





朝日石綿工業株式会社
大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪㉞ 7236 代表～9 2095 夜間専用
本　　社　東京銀座七
営 業 所　東京、横浜、名古屋、岡山、新居浜、門司、札幌
工　　場　東京、横浜、山梨、名古屋、大阪、岡山、門司、宮城



三星の床材
ソフトンタイル

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話 ㊹ 5408・5486

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5
電話 ㉞ 0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江大通1の19 電話 ㊺ 6161～4

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20（道頓堀電停前）
電話 ㉕ 0471～2・0371 ㉗ 7604
京都営業所　京都市中京区河原町高川下ル 電話 ㉓ 3277

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話 ㊸ 0137 ㊹ 3286

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 ⑤ 2697・2140

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル 電話 ㊹ 4468

岡田建材株式会社
名古屋市西区西菊井町2ノ12 電話㊸ 0121・2057

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2 電話㉔ 1329・2106・2817

日東物産株式会社
本社・名古屋中区東瓦町39 電話 ㉔ 6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③ 2201・2360

青盛建材株式会社
本社・広島市鉄砲町108 電話 ② 2281～4
岡山・岡山市東田町3 電話② 7911・8169
福岡・福岡市万行寺前町14 電話 ③ 1225～6

関西三星タイル会員

売価　一部　金百五十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会 大阪市東区北浜3—37　電話　㉓ 9648・9649・9640
振替口座大阪39975番